

本編

# I 調査の目的及び概要

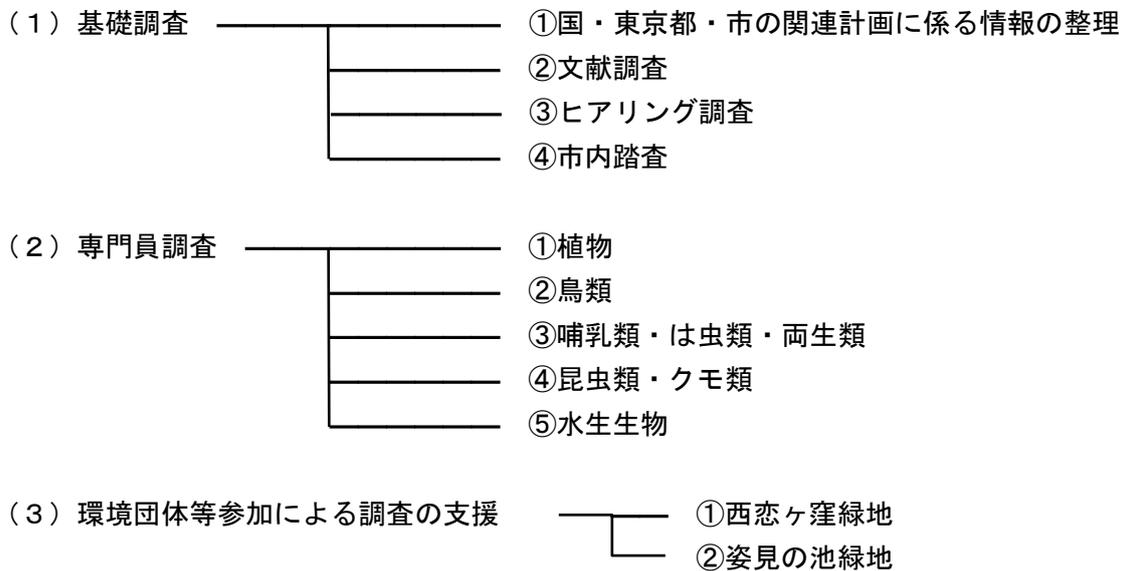
## 1. 調査の目的

国分寺市内の動植物の生育・生息に係る情報の収集・整理することにより、令和5年度から検討を行う第三次国分寺市環境基本計画における基礎情報とするとともに、生物多様性基本法(平成20年法律第58号)に基づく、生物多様性の保全等に係る市の具体施策等の展開に関する基本方針を取りまとめることを目的とする。

## 2. 調査の概要

調査の概要を図I-2-1に示す。

基礎調査、専門員調査、環境団体等参加による調査の支援の3つに大別される。



図I-2-1 国分寺市動植物調査の概要

## Ⅱ 基礎調査

### 1. 国・東京都・市の関連計画に係る情報の整理

第三次国分寺市環境基本計画を検討するために、生物多様性に関する昨今の国内外の動向や、各種法改正、国及び東京都の上位計画の施策や目標等の情報を整理する。

#### 1) 国の施策

##### (1) 生物多様性基本法

2008（平成 20）年 6 月に施行された法律である。生物多様性の保全と持続可能な利用に関連した施策を総合的・計画的に進めることにより、豊かな生物多様性の保全とその恵みを将来にわたって享受することのできる、自然と共生する社会を実現することを目的としている。

生物多様性基本法では、国が推進すべき 13 の基本施策の考え方が示されており、さらに地方公共団体や事業者、国民・民間団体の責務と、都道府県及び市町村の生物多様性地域戦略の策定の努力義務が規定されている。

##### (2) 生物多様性国家戦略 2023-2030

2022（令和 4）年 12 月に開催された、生物多様性条約第 15 回締約国会議（COP15）で採択された 2030（令和 12）年までの世界目標「昆明・モントリオール生物多様性枠組」をもとに、国が 2023（令和 5）年 3 月 31 日に閣議決定を行った国家戦略である。

戦略内では、2050（令和 32）年ビジョンの「自然と共生する社会」を目指し、2030（令和 12）年までにネイチャーポジティブ（自然再興）の実現のための 5 つの基本戦略を掲げている。さらに基本戦略には 15 の状態目標と 25 の行動目標があり、行動計画において行動目標ごとに関係府省庁の具体的施策のほか、指標と目標値が定められている。

##### (3) 昆明・モントリオール生物多様性枠組

新たな生物多様性に関する世界目標である「昆明・モントリオール生物多様性枠組」は、2012（平成 24）年～2020（令和 2）年の期間で制定されていた愛知目標に代わる新たな世界目標であり、2022（令和 4）年から 2030（令和 12）年までを実施の期間としている。枠組では、2050（令和 32）年を見据えたビジョンとグローバルゴール、短期的な 2030（令和 12）年までのミッションとグローバルターゲットを定めており、特に日本が重視している 30by30 や自然を活用した解決策（NbS）等の要素に加えて、進捗を明確化するための 8 個の数値目標が定められている。

表Ⅱ－１－１ 生物多様性に係る国の施策

国		
	制定・策定期	内容
生物多様性基本法	平成20年6月	目的:生物多様性の保全と持続可能な利用の関連した施策を総合的、計画的に進めることにより、豊かな生物多様性の保全と、その恵みを将来にわたって享受することのできる自然と共生する社会を実現すること  地方公共団体の生物多様性地域戦略の策定の努力義務の記載
生物多様性国家戦略 2023-2030	令和5年3月	2030年のネイチャーポジティブ(自然再興)の実現を目指し、地球の持続可能性の土台であり人間の安全保障の根幹である生物多様性・自然資本を守り活用するための戦略  基本戦略1 生態系の回復 基本戦略2 自然を活用した社会課題の解決(NbS) 基本戦略3 ネイチャーポジティブ経済の実現 基本戦略4 生活・消費活動における生物多様性の価値の認識と行動 基本戦略5 生物多様性に係る取り組みを支える基盤整備と国際連携の推進

## 2) 東京都の施策

### (1) 東京都環境基本計画

2022(令和4)年10月20日に策定されたこの基本計画では、2030(令和12)年までに「未来を拓くグリーンでレジリエントな世界都市・東京」を目指し、3つの戦略と具体的な行動について定められている。

生物多様性については戦略2「生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現」で述べられており、戦略内ではより具体的な行動目標を掲げている。

また、計画内では区市町村内での生物多様性地域戦略の策定・改定を推進していくことが定められている。

### (2) 東京都生物多様性地域戦略

生物多様性基本法第13条第1項に基づいて2022(令和4)年12月26日に策定した生物多様性地域戦略であり、将来にわたって生物多様性の恵みを享受できる豊かな都市を目指して、現在の東京における4つの危機から、2030(令和12)年のネイチャーポジティブの目標実現に向けての3つの基本戦略と10の行動方針など具体的な施策が定められている。

国分寺市関連では、エコロジカルネットワークの具体例として国分寺崖線が挙げられている。また、開発などにより失われるおそれのある、既存のみどりを確保すべきなどとして国分寺市の恋ヶ窪用水路周辺緑地が挙げられている。

表Ⅱ－１－２ 生物多様性に係る東京都の施策

東京都		
	策定期期	内容
東京都環境基本計画	令和4年10月	<p>2030年までに「未来を拓くグリーンでレジリエントな世界都市・東京」を目指す計画</p> <p>戦略0 危機を契機とした脱炭素化とエネルギー安全保障の一体的実現                      戦略1 エネルギーの脱炭素化と持続可能な資源利用によるゼロエミッションの実現                      戦略2 生物多様性の恵みを受け続けられる、自然と共生する豊かな社会の実現                      戦略3 都民の安全・健康が確保された、より良質な都市環境の実現</p> <p>※生物多様性については戦略2が該当</p>
東京都生物多様性地域戦略	令和4年12月	<p>生物多様性基本法に基づく、都内における「生物多様性の保全及び持続的な利用」に関する基本的な計画</p> <p>2030年の実現に向けた基本戦略                      I 生物多様性の保全と回復を進め、東京の豊かな自然を後世につなぐ                      II 生物多様性の恵みを持続的に利用し、自然の機能を都民生活の向上にいかす                      III 生物多様性の価値を認識し、都内だけでなく地球規模の課題にも対応した行動にかえる</p> <p>戦略ごとの行動目標                      I 生物多様性バージョンアップエリア10,000+ 新たな野生絶滅ZEROアクション                      II Tokyo-NbSアクションの推進                      III 生物多様性都民行動100%</p>

### 3) 国分寺市の施策

#### (1) 国分寺市総合ビジョン

国分寺市総合ビジョンは、「魅力あふれ ひとがつながる 文化都市国分寺」の実現に向け、まちづくりの方向性を定めていく市の最上位計画である。このビジョンは、基本構想である『国分寺市ビジョン』と実現のための具体的な取り組みを定めた『国分寺市ビジョン実行計画』から構成されており、2021（令和3）年3月に「国分寺市ビジョン後期実行計画」が策定されている。

生物多様性については21項目「自然環境・生活環境」分野において「(仮称)生物多様性地域戦略」の策定を計画に位置付けている。

#### (2) 第二次国分寺市環境基本計画

国分寺市環境基本条例第7条に基づき2014（平成26）年3月に策定され、2024（令和6）年度までの計画期間で定められた計画である。この計画では自然環境の分野において、在来生物や生態系など、生物多様性の保全に向けた取組の推進について定めている。

### (3) 国分寺市緑の基本計画 2011

都市緑地法第4条に基づく法定計画であり、緑全般についての将来像を見据えるとともに、実現に向けた様々な取り組みを行い、緑地の保全及び緑化を計画的、効率的に推進していくための計画である。この計画を展開するための具体的な実施計画があり、現在は『国分寺市緑の基本計画実施計画（令和3年度～6年度）』が運用されている。

表Ⅱ－1－3 生物多様性に係る国分寺市の施策

国分寺市			
	策定期期	実施期間	内容
国分寺市総合ビジョン (国分寺市総合ビジョン後 期実行計画)	平成29年4月	平成29年度 ～令和6年度  (後期:令和3年度 ～令和6年度)	まちづくりの最上位計画として位置づけられている、持続可能なまちづくりを目指した「総合ビジョン」 ※21項目に「(仮称)生物多様性地域戦略」の策定予定について記述あり
第二次国分寺市 環境基本計画	平成26年3月	平成26年度 ～令和6年度	国分寺市環境基本条例第7条の規定に基づき策定する、環境分野における基本となる計画  基本方針1 緑と水が調和した潤いのあるまち 基本方針2 安心・安全に暮らせるまち 基本方針3 環境に配慮した良好な都市空間を形成するまち 基本方針4 資源が循環し、エネルギーが有効に利用される地球にやさしいまち 基本方針5 地域に学び、人のつながりや活動を生み出すまち
国分寺市緑の基本計画 2011	平成23年3月	平成23年度 ～令和12年度	都市緑地法第4条に規定されている、国分寺市の緑全般についての将来像の実現に向けた様々な取り組みについて、市民、事業者等、市が一体となって推進していくための指針となるための法定計画
国分寺市緑の基本計画実 施計画(令和3年度～令和 6年度)	令和3年3月	令和3年度 ～令和6年度	国分寺市緑の基本計画2011で掲げられた施策を計画的、かつ効果的に推進するため定めた4年間の短期計画

表Ⅱ－１－４ 地域における生物多様性に関係する計画（都内区市の策定状況）

自治体名	計画名称	策定年度	計画期間	改定予定年度
千代田区	ちよだ生物多様性推進プラン	平成24年度	平成25年度～令和32年度	令和4年度
港区	港区環境基本計画	令和3年度	令和3年度～令和8年度	令和8年度
新宿区	新宿区みどりの基本計画(改定)	平成29年度	平成30年度～令和9年度	令和9年度
文京区	文京区生物多様性地域戦略	平成30年度	平成31年度～令和10年度	令和10年度
墨田区	墨田区第二次緑の基本計画～墨田区生物多様性地域戦略～	令和3年度	令和4年度～令和22年度	令和12年度
江東区	江東区環境基本計画(後期)	令和元年度	令和2年度～令和6年度	令和3年度
品川区	品川区生物多様性地域戦略	令和4年度	令和5年度～令和9年度	未定
目黒区	目黒区生物多様性地域戦略「ささえあう生命(いのち)の輪野鳥のすめるまちづくり計画」	平成25年度	平成26年度～令和14年度	未定
大田区	大田区環境アクションプランに包含	令和3年度	令和4年度～令和6年度	令和6年度
世田谷区	世田谷区みどりの基本計画	平成29年度	平成30年度～令和9年度	令和9年度
	生きものつながる世田谷プラン～生きもの元気！ひと元気！生物多様性地域戦略～	平成28年度	平成29年度～令和14年度	未定
豊島区	豊島区環境基本計画	平成30年度	令和元年度～令和12年度	令和6年度
北区	北区緑の基本計画2020	令和元年度	令和2年度～令和11年度	令和11年度
足立区	足立区生物多様性地域戦略	令和3年度	令和4年度～令和6年度	令和7年度
葛飾区	葛飾区環境基本計画(第3次) ※第2次生物多様性かつしか戦略を内包	令和3年度	令和4年度～令和13年度	令和14年度
立川市	立川市緑の基本計画(改定)	令和2年度	令和2年度～令和6年度	令和7年度
武蔵野市	武蔵野市生物多様性基本方針	平成29年度	方針であり計画期間の明記なし	
青梅市	青梅ひとと生き物イキイキプラン	平成30年度	平成30年度～令和9年度	令和9年度
府中市	第3次府中市環境基本計画 ※府中市生物多様性地域戦略を内包	令和4年度	令和5年度～令和12年度	令和11年度～令和12年度
昭島市	昭島市環境基本計画 ※「昭島市生物多様性地域戦略」を内包	令和3年度	令和4年度～令和13年度	令和13年度
町田市	第3次町田市環境マスタープラン ※「町田生きもの共生プラン」を内包	令和3年度	令和4年度～令和13年度	令和14年度
小金井市	第3次小金井市環境基本計画(個別計画は環境基本計画の中に集約)	令和2年度	令和3年度～令和12年度	令和12年度
小平市	小平市第三次環境基本計画 ※小平市生物多様性ビジョンを内包	令和2年度	令和3年度～令和12年度	令和12年度
日野市	ひの生きものプラン	平成29年度	平成29年度～令和8年度	令和9年度
狛江市	狛江市生物多様性地域戦略	平成31年度	令和2年度～令和11年度	令和11年度
清瀬市	清瀬すみどりの基本計画	平成10年度	令和3年度～令和12年度	令和13年度
東久留米市	東久留米市第三次緑の基本計画・生物多様性戦略	令和4年度	令和5年度～令和14年度	令和9年度
稲城市	生物多様性いなぎ戦略	平成26年度	平成27年度～令和6年度	未定
羽村市	羽村市環境とみどりの基本計画	平成25年度	平成26年度～令和5年度	令和5年度
あきる野市	生物多様性あきる野戦略	平成26年度	平成26年度～令和5年度	令和5年度
西東京市	西東京市第3次環境基本計画	令和5年度	令和6年度～令和15年度	未定

※ ECO ネット東京 62 ホームページより参照（一部加工）

北多摩地区においては、小平市や狛江市などが生物多様性地域戦略を個別に計画している。府中市や昭島市などは環境基本計画に内包している。

表Ⅱ－１－５ 生物多様性に係る近年の主な動向（平成20年以降～）

年度	世界	国	都・国分寺市
平成20年		「生物多様性基本法」制定	
平成22年	生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)「愛知目標」合意	「生物多様性国家戦略2010」閣議決定 「生物多様性地域連携推進法」制定	
平成23年			「国分寺市緑の基本計画2011」策定
平成24年		「生物多様性国家戦略2012-2020」閣議決定 第四次環境基本計画閣議決定	「緑施策の新展開～生物多様性の保全に向けた基本戦略～」策定
平成26年	国連気候変動枠組条約第21回締約国会議(COP21)「パリ協定」合意		「第二次国分寺市環境基本計画」策定
平成28年			東京都「環境基本計画2016」策定
平成29年			「国分寺市総合ビジョン」策定
平成30年		第五次環境基本計画閣議決定	
令和2年		2050年カーボンニュートラル表明	
令和3年	G7サミット「2030年自然協約」合意 30by30		「国分寺市緑の基本計画実施計画(令和3年度～令和6年度)」策定
令和4年	生物多様性条約第15回締約国会議(COP15)「昆明・モンリオール生物多様性枠組」合意		「東京都環境基本計画」策定
令和5年		「生物多様性国家戦略2023-2030」閣議決定	「東京都生物多様性地域戦略」策定 「東京都生物多様性地域戦略アクションプラン」策定

#### 4) 昨今の生態系保全における潮流

##### (1) ネイチャーポジティブ（自然再興）

2021（令和3）年に公表された「A Nature-Positive World: The Global Goal for Nature」では2020年を基準として、2030（令和12）年までに自然の損失を食い止め、回復させることを目指すと述べられている。この考え方がネイチャーポジティブであり、2021（令和3）年6月に開催されたG7サミットの「2030年自然協約」においても世界的

な使命であるとされ、世界各国でネイチャーポジティブを実現させるための行動がとられている。COP15 で採択された「昆明・モンテリオール生物多様性枠組み」にもその考え方が組み込まれている。国においても、環境省はネイチャーポジティブ経済の実現に向けて「ネイチャーポジティブ経済移行戦略（仮称）」を策定するとしており、カーボンニュートラルやサーキュラーエコノミー（循環経済）に続く世界の潮流としてネイチャーポジティブの考え方が拡大している。

## （２）TCFD から TNFD へ

TCFD（Task Force on Climate-related Financial Disclosures）は、2015（平成 27）年にパリ協定の採択を受けて金融安定理事会（FSB；Financial Stability Board）が設立した。これに基づき民間企業は、気候変動が社会の安定や企業の業績にどのように影響するか情報開示をすることが求められていた。

しかし近年、ネイチャーポジティブの国際合意により、生物多様性が社会や企業にどのように影響があるか情報を開示する必要性が述べられている。それを受けて 2021（令和 3）年 6 月に国連環境計画・金融イニシアティブ（UNEP FI）、国連開発計画（UNDP）、世界自然保護基金（WWF）、英環境 NGO グローバル・キャノピーが TNFD（Task Force on Nature-related Financial Disclosures）を設立した。このフレームワークにより、市場関係者や民間企業など組織が自然の損失を防ぐための行動に乗り出し、金融の流れが自然にとってポジティブな効果を生み出すことが期待されている。この流れを受けて、TCFD は 2023（令和 5）年 10 月をもって解散している。

## （３）30by30

G 7 サミットで約束されたネイチャーポジティブの達成に向けて、2030（令和 3）年までに陸と海の 30%以上を健全な生態系として、効果的に保全を目指すことを目的として定めた目標である。2021（令和 3）年時点では陸域 20.5%、海域 13.3% が保護地域として指定されている。この保護地域の指定を拡大していくことで、持続可能な環境を作り上げ、自然の豊かな恵みを取り戻すことが期待されている。

## （４）自然共生サイト

国が定める民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域のことを指す。自然共生サイトは 2022（令和 4）年の試行期間を経て 2023（令和 5）年より正式に設立された。自然共生サイトに申請し、登録することで 30by30 の拡充と国際データベースの OECM（保護地域以外で生物多様性保全に資する地域）への登録が行われる。保護地域だけでなく、民間が管理する森林や都市内の緑地、社寺林など身近な自然が登録対象であることが特徴である。自然共生サイトの登録地域を増やすことで、保護地域内外を問わず生物多様性の価値の維持、質の向上が促され、ネイチャーポジティブの実現や 30by30 目標の達成に貢献すると同時に、生物多様性の保全活動が広がっていくことが期待される。

国分寺市内においては、日立製作所国分寺サイト 協創の森（15.8ha）が 2023（令和 5）年に登録されている。

## 2. 文献調査

市内の自然環境の調査報告書や動植物に関するデータが記載されている既存の調査資料や市民からの情報提供等から、国分寺市の自然環境や動植物の生育・生息状況等についての情報収集・整理を行った。

資料の一覧を表Ⅱ-2-1に示す。

表Ⅱ-2-1 文献調査の資料と概要 (1/5)

(敬称略。以下同じ)

通 No.	関連自治 体等	発行年 月	資料属性	文献名/書名/媒体名等	著者・編者	掲載書籍等	該当 ページ または 総ページ 数	主な対象種						
								植物	昆虫 類	鳥類	クモ その 他	水生	菌類	
1	国分寺市	1988	調査記録	国分寺市 水と緑の実態調査報告書	国分寺市	国分寺市 水と緑の実態調査報告書	p.123	○	○	○				
2	国分寺市	1991	広報	国分寺自然ガイドブック	国分寺市環境部環境緑地課	国分寺自然ガイドブック	—	○	○	○				
3	国分寺市	2000	調査記録	国分寺市 水と緑の実態調査報告書	国分寺市	国分寺市 水と緑の実態調査報告書	p.150	○						
4	国分寺市	2004	調査報告書	はけのいきもの調査2004	高橋利行	はけのいきもの調査2004	p.10	○	○	○		○		
5	国分寺市	2004	調査記録	国分寺崖線の植物目録(国分寺市内) 2004年度採集報告	ハケの自然を守る会	国分寺崖線の植物目録(国分寺市内) 2004年度採集報告	p.26	○						
6	国分寺市	199203	文献資料	国分寺市の万葉植物	国分寺市教育委員会	国分寺市の万葉植物	—	○						
7	国分寺市	199605	文献資料	国分寺の歴史と自然	東京国分寺ロータリークラブ 創立30周年記念誌出版委員会	国分寺の歴史と自然	p.171	○	○	○	○			○
8	国分寺市	200304	管理/活動資料	エックス山へようこそ	エックス山等市民協議会	—	p.2							
9	国分寺市	200312	調査報告書	野川上流の真姿の池湧水の水循環解析	安藤義久ほか	総合都市研究 第82号	p.45-p.55							
10	国分寺市	200503	文献資料	こころのふるさとエックス山の植物たち	こころのふるさとエックス山の植物たち編集委員会	こころのふるさとエックス山の植物たち	p.65	○						
11	国分寺市	200604	管理/活動資料	姿見の池「無用の水」が「恵みの水」に!	渡邊一成	土木学会誌vol.91 no.4 April 2006	p.62-p.63							
12	国分寺市	200612	調査報告書	東京都国分寺市でジャコウアゲハを撮影・目撃	和田武久	「うすばしろ」第33号	p.4		○					
13	国分寺市	200702	管理/活動資料	西恋ヶ窪緑地整備計画方針	国分寺市都市建設部緑と水と公園課	西恋ヶ窪緑地整備計画方針	p.13							
14	国分寺市	200912	調査報告書	ヒゲトハナムグリの住宅地における採集例	和田武久	「うすばしろ」第39号	p.22		○					
15	国分寺市	201003	調査記録	国分寺崖線の植物目録(国分寺市内) 追補 2005年-2009年度	ハケの自然を守る会	国分寺崖線の植物目録(国分寺市内) 追補 2005年-2009年度	p.11	○						
16	国分寺市	201203	調査報告書	国分寺市恋ヶ窪でベニバナナカミキリの生息を確認	和田武久	「うすばしろ」第42号	p.18		○					
17	国分寺市	201203	調査報告書	国分寺市戸倉でカッコウメダカカミキリを採集	和田武久	「うすばしろ」第42号	p.22		○					
18	国分寺市	201502	調査報告書	国分寺市でヨツボシチビヒラタカミキリを採集	和田武久	「うすばしろ」第46号	p.20		○					
19	国分寺市	201502	調査報告書	国分寺市でヒメシガミキリを採集	和田武久	「うすばしろ」第46号	p.21		○					
20	国分寺市	201507	調査報告書	トウキョウトラカミキリを東京都国分寺市で採集	和田武久	「月刊むし」No.533	p.58		○					

表Ⅱ-2-1 文献調査の資料と概要 (2/5)

通 No.	関連自治 体等	発行年 月	資料属性	文献名／書名／媒体名等	著者・編者	掲載書籍等	該 当 ペ ー ジ ま た は 総 ペ ー ジ 数	主な対象種					
								植物	昆虫 類	鳥類	クモ そ の 他	水生	菌類
21	国分寺市	201512	調査報告書	東京都国分寺市のカミキリムシ	和田武久	「うすばしろ」第47号	p.6-p.16	○					
22	国分寺市	201512	調査報告書	国分寺市のヨツボシデビヒラタカミキリ(続報)	和田武久	「うすばしろ」第47号	p.18	○					
23	国分寺市	201512	調査報告書	国分寺市でフタオビミドリトラカミキリを目撃	和田武久	「うすばしろ」第47号	p.20	○					
24	国分寺市	201512	調査報告書	国分寺市でムネアカセンチュウガネを採集	和田武久	「うすばしろ」第47号	p.20	○					
25	国分寺市	201603	調査報告書	平成27年度 国分寺市動植物調査報告書	株式会社生態計画研究所	平成27年度 国分寺市動植物調査報告書	p.141	○	○	○	○	○	
26	国分寺市	201605	調査報告書	「東京都国分寺市のカミキリムシ」の訂正	和田武久	「うすばしろ」第48号	p.13	○					
27	国分寺市	201611	調査報告書	西国分寺西恋ヶ窪緑地(通称エックス山)の甲虫	和田武久	「うすばしろ」第49号	p.1-p.17	○					
28	国分寺市	201701	調査報告書	市内初記録と思われるカミキリ2種を東京都国分寺市で採集	和田武久	「うすばしろ」第50号	p.13	○					
29	国分寺市	201701	調査報告書	国分寺市泉町でチャバネセセリを観察	長田庸平	「うすばしろ」第50号	p.19	○					
30	国分寺市	201701	調査報告書	リンゴカミキリを東京都国分寺市で採集	和田武久	「うすばしろ」第50号	p.20	○					
31	国分寺市	201701	調査報告書	ヒメトラカミキリがオニグルミ材から羽脱	和田武久	「うすばしろ」第50号	p.22	○					
32	国分寺市	201712	調査報告書	東京都国分寺市における甲虫類4種の記録	新里達也	「神奈川虫報」第193号	p.82-p.84	○					
33	国分寺市	201811	調査報告書	東京都国分寺市でナガサキアゲハが羽化	和田武久	「うすばしろ」第54号	p.17	○					
34	国分寺市	201811	調査報告書	東京都国分寺市でラミーカミキリを採集	和田武久	「うすばしろ」第54号	p.19	○					
35	国分寺市	201903	調査報告書	東京都国分寺市のカミキリムシ(続報1)	和田武久	「うすばしろ」第55号	p.10-p.12	○					
36	国分寺市	202103	調査報告書	国分寺市のカミキリムシ、5種追加で50種に	和田武久	「うすばしろ」第62号	p.14-p.17	○					
37	国分寺市	202103	調査報告書	都立武蔵国分寺公園 武蔵の池の大規模清掃で確認した昆虫類	内田大貴ほか	「うすばしろ」第62号	p.26-p.27	○					
38	国分寺市	202201	広報	お鷹の道 湧水園 武蔵国分寺資料館・旧本多家長屋門	国分寺市教育委員会 ふるさと文化財団	—	p.29	○	○	○			
39	国分寺市	202204	広報	「フリートーク:国分寺市の動植物について」	国分寺市環境ひろば事務局 国分寺市まちづくり部まちづくり計画課	環境ひろば国分寺 第169号 令和4年9月11日	p.2						
40	国分寺市	202211	調査報告書	シロスジカミキリの生息を東京都国分寺市で確認	和田武久	「うすばしろ」第68号	p.8	○					
41	国分寺市	202211	調査報告書	ヨツボシモンシデムシを東京都国分寺市で採集	和田武久	「うすばしろ」第68号	p.10	○					
42	国分寺市	202211	調査報告書	シラホシハナムグリを国分寺市で採集	和田武久	「うすばしろ」第68号	p.12	○					
43	国分寺市	202212	管理／活動資料	屋敷林や胎内影堀跡をたどって「国分寺産線の始まりを歩く」	エックス山等市民協議会	—	p.7						
44	国分寺市	202308	調査記録	アライグマ・ハクビシン防除委託業務	—	—	—				○		
45	国分寺市	202311	調査報告書	アカアシオアオカミキリの屋間の活動を目撃	和田武久	「うすばしろ」第71号	p.6	○					

表Ⅱ-2-1 文献調査の資料と概要 (3/5)

通 No.	関連自治 体等	発行年月	資料属性	文献名／書名／媒体名等	著者・編者	掲載書籍等	該当 ページ または 総ページ 数	主な対象種						
								植物	昆虫 類	鳥類	クモ その 他	水生	菌類	
46	国分寺市	202311	調査報告書	ホタルカミキリを国分寺市で 採集	和田武久	「うすばしろ」第71号	p.22		○					
47	国分寺市	20230424	調査記録	姿見の池緑地保全地域、地 区別調査結果	姿見の池 緑の会	—	—	○						
48	国分寺市	—	文献資料	主な国分寺市の地域資料	国分寺市立図書館	主な国分寺市の地域資料	p.5							
49	国分寺市	—	標本資料	浜野栄次昆虫標本コレクショ ン(仮)	浜野栄次	国分寺市民俗資料室保管	—		○					
50	小平市	2019	広報	玉川上水 花マップ(春・夏・ 秋・冬)	ちいさな虫やいきものたち を支える会	—	—	○	○	○	○			
51	小平市	200811	広報	玉川上水 水辺の生き物 ニュース	特定非営利活動法人生態 工房	—	p.2						○	
52	小平市	200903	調査報告書	玉川上水におけるカメ類の分 布と個体群構造調査	佐藤方博(特定非営利活 動法人生態工房理事)	玉川上水におけるカメ類の分 布と個体群構造調査	p.17					○		
53	小平市	201312	調査報告書	玉川上水中流部におけるア ライグマと中型哺乳類の生息 状況	片岡友美(特定非営利活 動法人生態工房理事)	玉川上水中流部におけるア ライグマと中型哺乳類の生息 状況	p.32					○		
54	小平市	201411	管理／活動資料	武蔵野台地の風土や課題な どを読み解くための散策コー スづくりの地調査	福田恵一(小平市立小平 第三中学校 社会科教諭)	武蔵野台地の風土や課題な どを読み解くための散策コー スづくりの地調査	p.20							
55	小平市	201703	調査報告書	2015「玉川上水・小平地域に おける植生調査」報告書(全 体)	ちいさな虫やいきものたち を支える会	「玉川上水・小平地域におけ る植生調査」	p.25	○						
56	小平市	202003	調査報告書	生物保全の廊下としての 玉川上水の動植物調査	高槻成紀(東京大学総合 研究博物館)	生物保全の廊下としての 玉川上水の動植物調査	p.26					○		
57	小平市	202103	調査報告書	小平市市民参加型生き物調 査事業業務委託報告書	特定非営利活動法人 NPO birth	小平市市民参加型生き物調 査事業業務委託報告書	p.7							
58	小平市	—	広報	こだいらの生きものを探しに いこう!	小平いきいき協働事業	—	p.2	○	○	○				
59	小平市	202004	広報	こだいら生き物マップ	小平市環境部環境政策課 水と緑と公園課 特定非営利活動法人 NPO birth	—	p.2	○	○	○				
60	小金井市	2001	調査報告書	野川第一調節池センサス調 査	高橋利行(小金井自然観 察会)	野川第一調節池センサス調 査	p.8				○			
61	小金井市	2004	調査報告書	小金井市におけるツバメの営 巣について(2004年調査結果 報告)	清水徹男(小金井自然観 察会会長)	小金井市におけるツバメの営 巣について(2004年調査結果 報告)	p.15					○		
62	小金井市	197507	調査報告書	小金井市タンボボ調査報告 - 1975-	清水徹男(小金井自然観 察会会長)	小金井市タンボボ調査報告 - 1975-	p.8					○		
63	小金井市	198802	調査報告書	野川公園の野鳥	清水徹男・大石征夫(小金 井自然観察会)	野川公園の野鳥	p.20					○		
64	小金井市	199009	文献資料	小金井市鳥類目録 1990	清水徹男(小金井自然観 察会会長)	小金井市鳥類目録	p.28					○		
65	小金井市	199705	調査報告書	小金井市におけるカッコウ -1996年の記録-	清水徹男(小金井自然観 察会会長)	小金井市におけるカッコウ - 1996年の記録-	p.34					○		
66	小金井市	200004	調査報告書	小金井市のアオバズク -1999年の記録-	高橋利行(小金井自然観 察会)	小金井市のアオバズク-1999 年の記録-	p.11					○		
67	小金井市	200307	文献資料	小金井市鳥類目録(改訂第2 版) 2003	清水徹男(小金井自然観 察会会長)	小金井市鳥類目録(改訂第2 版)	p.58					○		
68	小金井市	200606	調査報告書	野川公園の野鳥 -15年間の観察の記録-	清水徹男(小金井自然観 察会会長)	野川公園の野鳥 -15年間の 観察の記録-	p.21					○		
69	小金井市	201601	文献資料	多摩霊園探鳥会とはじめ	清水徹男(小金井自然観 察会会長)	多摩霊園探鳥会とはじめ	p.17					○		
70	小金井市	202008	広報	ハケの森と野川と草原の生 態系	—	—	p.1	○	○	○	○			
71	小金井市	202203	調査報告書	冬の野川の野鳥 -22年間の 調査結果の報告-	清水徹男(小金井自然観 察会会長)	冬の野川の野鳥 -22年間の 調査結果の報告	p.28					○		

表Ⅱ-2-1 文献調査の資料と概要 (4/5)

通 No.	関連自治 体等	発行年 月	資料属性	文献名／書名／媒体名等	著者・编者	掲載書籍等	該当 ページ または 総ページ 数	主な対象種						
								植物	昆虫 類	鳥類	クモ その 他	水生	菌類	
72	府中市	201509	調査報告書	府中市自然環境調査(平成26年度)報告書	府中市自然環境調査委員会 議 府中市生活環境部環境 政策課自然保護係	府中市自然環境調査(平成26年度)報告書	p.28	○	○	○				
73	府中市	201608	調査報告書	府中市自然環境調査(平成27年度)報告書	府中市自然環境調査委員会 議 府中市生活環境部環境 政策課自然保護係	府中市自然環境調査(平成27年度)報告書	p.34	○	○	○				
74	府中市	201707	管理／活動資料	府中事業所いきものガイド	東之インフラステムズ (株)府中事業所	府中事業所いきものガイド	p.44	○	○	○				
75	府中市	201708	調査報告書	府中市自然環境調査(平成28年度)報告書	府中市自然環境調査委員会 議 府中市生活環境部環境 政策課自然保護係	府中市自然環境調査(平成28年度)報告書	p.35	○	○	○				
76	府中市	201811	調査報告書	府中市自然環境調査(平成29年度)報告書	府中市自然環境調査委員会 議 府中市生活環境部環境 政策課自然保護係	府中市自然環境調査(平成29年度)報告書	p.38	○	○	○				
77	府中市	202003	調査報告書	府中市自然環境調査(平成30年度)報告書	府中市自然環境調査委員会 議 府中市生活環境部環境 政策課自然保護係	府中市自然環境調査(平成30年度)報告書	p.46	○	○	○				
78	府中市	202007	管理／活動資料	市民協働による生物多様性 保全のための武蔵台緑地植 生管理ガイドライン	吉川正人(東京農工大学 植生管理学研究室)	市民協働による生物多様性 保全のための武蔵台緑地植 生管理ガイドライン	p.28							
79	府中市	202107	調査報告書	府中市自然環境調査(令和2 年度)報告書	府中市自然環境調査委員会 議 府中市生活環境部環境 政策課自然保護係	府中市自然環境調査(令和2 年度)報告書	p.34	○	○	○				
80	府中市	202301	管理／活動資料	生き物がそこにいる意味-生 物多様性の考え方-	吉川正人(東京農工大学 植生管理学研究室)	生き物がそこにいる意味-生 物多様性の考え方-	p.26							
81	府中市	—	管理／活動資料	府中市自然環境調査員によ る自然環境調査方法につい て	府中市自然環境調査委員会 議 府中市生活環境部環境 政策課自然保護係	—	p.1							
82	国立市	2018	調査報告書	水生植物の多様性の評価と 保全に関する基礎的研究〜 上流域と下流域の種組成の 比較〜	石井裕一・山崎正夫・橋本 旬也・安藤晴夫・木瀬晴 美・田辺一憲・棚島智恵子	東京都環境科学研究所年報 2018年報	p.60-p.61	○						
83	国立市	200810	文献資料(写真 集)	平兵衛新田むかし・現在 〜写真と歴史年表で知る光 町〜	光商業会・記念誌制作委 員会	平兵衛新田むかし・現在 〜写真と歴史年表で知る光 町〜	—							
84	国立市	199608	調査報告書	矢川における水生植物の年 間変化と分布状況	矢川水質調査会	水草研究会報 No58	p.1-p.17	○						
85	国立市	199703	調査報告書	水草から見た矢川の保全に ついて	矢川水質調査会	水草から見た矢川の保全に ついて	p.50	○						
86	国立市	200910	調査報告書	くにたちしらべ「くにたちの水」	くにたち地域資料ボラン ティア	くにたちしらべ「くにたちの水」	p.5							
87	国立市	201212	文献資料	平成24年度 秋季企画展 くにたちの河岸段丘 ハケ展	くにたち郷土文化館	平成24年度 秋季企画展 くにたちの河岸段丘 ハケ展	p.45							
88	その他	198811	文献資料	雑木林を残すために	畔上能力	多摩のあゆみ 第53号	p.52-p.59	○						
89	その他	198811	文献資料	雑木林の獣たち	金井郁夫	多摩のあゆみ 第53号	p.71-p.81				○			
90	その他	199011	文献資料	魚からみた野川の環境 一魚にもすみやすい野川を求 めて一	君塚芳輝	多摩のあゆみ 第61号	p.42-p.51					○		
91	その他	199011	文献資料	野川源流の村	大嶋一人	多摩のあゆみ 第61号	p.99- p.105							
92	その他	200405	文献資料	トンボに見る多摩の環境の多 様性	須田真一	多摩のあゆみ 第114号	p.34-p.43		○					
93	その他	200405	文献資料	多摩のカミキリムシ	武智昭一 筒井謙	多摩のあゆみ 第114号	p.54-p.63		○					
94	その他	200405	文献資料	荒れた森林環境を逆手に 取ったオオオハバタルの生態 について	小俣軍平	多摩のあゆみ 第114号	p.64-p.71		○					
95	その他	200605	文献資料	北多摩住宅地の鳥たち一そ の移り変わりと現状一	清水徹男	多摩のあゆみ 第122号	p.18-p.27			○				
96	その他	201208	文献資料	青柳段丘崖下の小川に生息 する魚や昆虫たち	斉藤由里加	多摩のあゆみ 第147号	p.28-p.37		○	○	○	○		
97	その他	201405	文献資料	動物の道としての玉川上水	辻村千尋	多摩のあゆみ 第154号	p.26-p.31				○			

表Ⅱ－２－１ 文献調査の資料と概要 (5/5)

通 No.	関連自治 体等	発行年 月	資料属性	文献名／書名／媒体名等	著者・编者	掲載書籍等	該当 ページ または 総ページ 数	主な対象種						
								植物	昆虫 類	鳥類	クモ その 他	水生	菌類	
98	その他	201405	文献資料	都市・府中に残る自然環境と、そこに来る野鳥	中村武史	多摩のあゆみ 第154号	p.32-p.41			○				
99	その他	201405	文献資料	狭山丘陵の春のハエから見る自然環境	笹井剛博	多摩のあゆみ 第154号	p.42-p.51		○					
100	その他	202003	広報	野川マップ 生きもの観察のすすめ	流域6自治体 環境関係政策部署	野川マップ 生きもの観察のすすめ	p.5	○	○	○	○	○		
101	その他	202003	広報	野川マップ おすすめスポット	流域6自治体 環境関係政策部署	野川マップ おすすめスポット	p.5							
102	その他	202104	広報	地域の水辺や生き物を調べてみた！ 2020	東京・生活者ネットワーク	—	p.1						○	
103	その他	202305	調査報告書	令和3年度河川水辺の国勢調査[河川版](生物調査編)	国土交通省河川水辺の国勢調査	令和3年度河川水辺の国勢調査[河川版](生物調査編)	p.21						○	
104	その他	202809	広報	野川のいきものガイドブック	野川流域連絡会事務局 東京都北多摩南部建設事務所工事第二課	—	p.32	○	○	○	○	○		
105	その他	—	調査記録	01魚類調査記録「河川水辺の国勢調査」/多摩川水系・野川沿い	国土交通省河川水辺の国勢調査	—	—						○	
106	その他	—	調査記録	01陸生昆虫調査記録「河川水辺の国勢調査」/多摩川水系・野川沿い	国土交通省河川水辺の国勢調査	—	—						○	
107	環境省	2020	文献資料	環境省レッドリスト2020	環境省	—	—	○	○	○	○	○	○	○
108	環境省	201610	文献資料	Red Data Book 2014・5 昆虫類 日本の絶滅の恐れのある野生生物	環境省	Red Data Book 2014 5 昆虫類 日本の絶滅の恐れのある野生生物	p.509		○					
109	東京都	202305	文献資料	東京都レッドデータブック(本土部)2023	東京都環境局自然環境部	東京都レッドデータブック(本土部)2023	p.880	○	○	○	○	○	○	○

### 1) 文献資料整理

国分寺市内における過去の調査報告等の文献資料においては、国分寺市を代表する自然環境として国分寺崖線の植生調査報告が中心ということが特色だが、市内北部の文献資料が少ない状況である。

国分寺市を含め多摩地域全域をカバーする「多摩のあゆみ」では、生物に限らず、湧水に関してなど歴史的な事象をからめ広く扱っており興味深い資料が記録されている。

周辺自治体を概観すると、小金井市だけでなく国立市や小平市などでも見られるような市民団体による自然調査の記録集や、府中市の東芝インフラシステムズ(株)の「府中事業所生きものガイド」といった企業が関わったものなどそれぞれ特色がある。

上記表中の文献については基本的に公開データであり、書籍・冊子等の媒体のほかインターネット上で公開されているものを扱っている。

なお現在では、閲覧しやすいPDF形式でインターネット上にデータが公開されている例も多く、さまざまな情報が得られた。立川市ではインターネット上で市民から投稿写真を募集し、webデータづくりにウェイトを置いて生きものデータベースを整理している。

## 2) 市民から提供された資料

今回の調査期間中、市内在住で自然に関わる活動をされている和田武久氏より、多年に渡って採集された昆虫類（主にカミキリムシ科を中心にしたコウチュウ類）の標本資料について貴重なデータの提供をいただいた。このうち、カミキリムシ科を見てみると48種の記録であった。前回調査及び今年度調査で記録できたカミキリムシ科の累計種数は10種であり、この中で記録が重複しているものを整理し合算してみると、国分寺市内で確認できたカミキリムシ科の総数は49種となることがわかった。

このように、地元で活動されている方のデータを突き合わせるにより、限られた期間での調査結果を補完できるという好例となった。

なお、整理したものを巻末「資料編」に収録した。

## 3) 浜野栄次昆虫標本コレクション

国分寺市民俗資料室より、昆虫写真家浜野栄次氏（1923～1992）の昆虫標本コレクションについて情報提供をいただいた。資料室に贈与された貴重な資料である。

この贈与された資料は標本箱171箱に収納されている。国外産の種が大部分を占めているが、国内で採集したものも40箱ほどある。今回、保管された標本資料を実地確認させていただき、その40箱の中から国分寺市内で記録されたものを抜き出した。

このうち1975（昭和50）年9月1日に市内採集のクツワムシの標本が現存しているのを確認した。現在この昆虫は市内での分布が見られないため貴重な標本である。

なお、抜き出して整理したデータは巻末「資料編」に収録した。

### 3. ヒアリング調査

令和5年度国分寺市動植物調査の結果を基に、11月から1月にかけて専門家・学識者へのヒアリングを行い、調査結果に対する各分類群の評価、報告書のとりまとめ方、生物多様性の保全に係る具体的施策等の展開に関する基本方針についての助言を得た。

#### 1) ヒアリング協力者（ヒアリング実施日順）

- ・竹内 大悟氏（早稲田大学 総務部自然環境調査室）
- ・佐々木 均氏（酪農学園大学名誉教授）
- ・新海 栄一氏（市議会議員）
- ・矢口 直生氏、金本 敦志氏、齋田 滉大氏（都立武蔵国分寺公園指定管理者・特定非営利活動法人 NPO birth）

#### 2) ヒアリング項目

##### (1) 令和5年度の調査結果について

- ・調査結果に対する評価
- ・注目すべき種（国分寺市における指標生物）
- ・各調査地の環境ポテンシャル、保全管理方針について
- ・報告書のとりまとめ方について

##### (2) 調査報告書とその利用方法について

- ・希少種の生育生息状況の取り扱い
- ・特定外来種の防除対策等
- ・研究者などへの情報提供の可能性
- ・市民へ向けての利用方法

##### (3) 次年度以降の調査について

- ・調査の頻度と回数について
- ・調査場所について
- ・調査方法について
- ・専門員調査について
- ・ボランティアや地元の方、学生、企業との連携の可能性

##### (4) 生物多様性の地域戦略の策定に向けた留意事項等について

- ・生物多様性の保全の取組について
- ・生物多様性地域の策定に向けて
- ・理念について※地域住民がイメージできる「将来的な理想像」
- ・国分寺市の生物多様性の保全とその課題
- ・その他

### 3) ヒアリング結果

表Ⅱ-3-1 令和5年度の調査結果について

<p><b>調査結果に対する評価</b></p> <p>○生物全般</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査精度については、限られた日数・時間内なので、記録されない種があるのは仕方ない。</li> <li>・網羅的な結果については、市内の希少種等を記録できている。この記録は、生物多様性を理解する上で重要なものである。</li> <li>・希少種の保護の理由、保護方法を書いても良いのでは。</li> </ul> <p>○植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希少種の記録に関して、元から存在している自生種なのか、移植された栽培種なのかわからないため、「在来種・移入種の扱い」の判断が難しい。</li> </ul> <p>○哺乳類・両生類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・哺乳類と両生類の記録が少ない。例えば、前回調査では両生類ではアズマヒキガエルの生息が確認されている。現在も確実に生息しているが、今回の調査では未確認の種。その結果をどう扱うべきか検討する必要がある。</li> </ul> <p>○昆虫類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昆虫類については、偏りが見られるので、以後調査で弱い部分(地表徘徊性甲虫)を補強していくとよい。</li> </ul> <p>○クモ類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・姿見の池で、オオシロカネグモやアダンソンハエトリも確認している。クサグモが最近減少しているようだ。</li> </ul>
<p><b>注目すべき種(国分寺市における指標生物)</b></p> <p>○クモ類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・姿見の池で記録されたトゲグモは珍しい。</li> </ul> <p>○植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国分寺崖線には湧き水が多いので、水生植物に焦点を当てて調査しても良い。 カヤツリグサ、ミクリ、抽水植物(根は水底の土壌中にあり、葉や根の一部または大部分が空気中に伸びている植物)、キクモ、ウキゴケ、シダ類など。</li> </ul>
<p><b>各調査地の環境ポテンシャル、保全管理方針について</b></p> <p>○環境ポテンシャル</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クモ類では、土壌性種の多いサラグモ科がまだいるはず。 今回の調査法の限界(目視中心のルート調査)なので、詳細な調査を行うことを期待したい。</li> </ul> <p>○雑木林の管理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全体的に適切に管理されているが、雑木林の樹木が大木かつ老木が多いので、ナラ枯れの倒木の危険がある。</li> <li>・下草の管理ではササを刈りすぎると、風通しがよくなりナラ枯れを進行させてしまう。</li> <li>・雑木林の保全是、萌芽更新するしかない。予算と時間がかかるため、どこまでやるのかを検討する必要がある。</li> </ul>
<p><b>調査報告書のとりまとめ方について</b></p> <p>○全般</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各調査地の規模感として面積の記載があると理解しやすい。</li> <li>・レッドリストの表記は「北多摩」に該当することを記載する。</li> <li>・外来生物の区分についての説明をもう少し詳細に記載する。</li> <li>・専門員調査の結果か団体等からの文献か区別してのせるべき。</li> <li>・同定のための科学的根拠として標本を残していくとよい。</li> </ul> <p>○植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・希少種の評価については、「自生種」と「栽培種」を分けて評価する必要がある。</li> </ul> <p>○哺乳類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回の調査では全体的に哺乳類の記録は少ないが、武蔵国分寺公園でも記録があるので、その他の周辺の都市公園での生きもの調査のデータを収集できると良い。</li> </ul> <p>○クモ類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リスト作成についてはさまざまな研究者のものがあるが、クモ類の分類では「篩板(しばん):腹部下面に糸を出す器官」を基本に見ていくと良い。</li> </ul>

表Ⅱ－３－２ 調査報告書とその利用方法について

<p><b>希少種の生育生息状況の取り扱い</b></p> <p>○公表について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・盗掘、盗採が行われないよう、情報の公開については慎重に対応すべき。</li> <li>・適切な範囲できちんと公表し、市民に共有した方がよい。</li> <li>・東京都が所持している希少種リストも利用するとよいのではないか。</li> </ul>
<p><b>特定外来種の防除対策等</b></p> <p>○植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オオカワヂシャの対策については、根気よく抜くしかない。</li> <li>・一方的に排除の方向にもっていくのではなく、特に子どもに対しては「命の大切さ」とともに伝えられるとよい。</li> </ul>
<p><b>研究者などへの情報提供の可能性</b></p> <p>○情報提供の推奨</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・関係者に情報を提供してよいが、その目的や意図を明確化してストーリー立てて行う必要がある。</li> <li>・研究者や研究機関との情報共有を行う。</li> </ul>
<p><b>市民へ向けての利用方法</b></p> <p>○概要版の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・概要版の発行は良いことであり、前回調査との比較を入れると市民に対してわかりやすく、アピールしやすいのではないか。</li> </ul>

表Ⅱ－３－３ 次年度以降の調査について（1/2）

<p><b>調査の頻度と回数について</b></p> <p>○全般</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査頻度は可能であれば、毎年の実施が好ましい。</li> <li>・国分寺崖線の特徴となる湧水などの水辺環境は、特に変化の度合いが高いので調査頻度を上げたい。</li> </ul> <p>○植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間では、現状の3季（春・夏・秋）実施で良い。</li> <li>・雑木林は植物の遷移が緩やかなため、調査頻度は3～5年に1回で良い。ただし、ナラ枯れにより急激に遷移が進む可能性もあるので留意する。</li> </ul> <p>○クモ類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・最低でも年4回（冬期に土壤性種調査など）が望ましい。</li> </ul>
<p><b>調査場所について</b></p> <p>○全般</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市の南に偏ってしまっているのもう少し範囲を広くしたほうが良い。</li> <li>・追加地点としては、けやき公園、殿ヶ谷戸庭園、黒鐘公園、伝鎌倉街道、リオン株式会社裏側の崖線沿い中央。</li> <li>・日立中央研究所内の緑地で調査が望まれる。</li> <li>・都市公園にも着目して調査してはどうか。</li> <li>・水辺をもっと重点的に調査すると良い。民地にも湧水環境があるかもしれないため、調べてほしい。</li> </ul> <p>○植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・植物の調査地は雑木林の地点を減らしても構わないので、湧水環境を追加できると良い。</li> </ul>

表Ⅱ－３－３ 次年度以降の調査について (2/2)

調査方法について
<p>○植物</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自生と植栽を分けて調査した方が良い。土地由来のものかDNA鑑定できると良い。</li> <li>・水生植物をもっと重点的に調査しても良い。</li> </ul> <p>○哺乳類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・センサーカメラによる調査を追加したい。</li> </ul> <p>○昆虫類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現状はルート調査中心で目視できる種が主な調査対象なので不十分である。</li> <li>・例えば、ポイントを絞り「地表徘徊性種調査(ベイトトラップ)」、「夜間のライトトラップ」といった方法を実施できると良い。</li> </ul> <p>○クモ類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土壌性クモ類(サラゲモなど中心)に重点を置くために、シフティング(篩がけ法)なども有効である。土壌性種であれば、冬期調査も視野に入るであろう。</li> </ul>
専門員調査について
<p>○調査人数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査員は1人ではなく、1回の調査で複数人で行えると見落としも少なくて良い。</li> </ul>
ボランティアや地元の方、学生、企業との連携の可能性
<p>○大学との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地元の活動団体との協働。例えば、東京経済大学や東京学芸大学といった教育機関の学生たち。</li> <li>・留意点として、大学生は4年間で卒業するので世代交代によって取組の熱心度熱量に変化が生じるので、生物が好きな先生などの中心人物との人脈を築けると良い。</li> <li>・ともすれば「自然環境保全」「生物多様性の保全」ではなく、「自然愛護」に偏りがちなこともあるので、それをうまく誘導できるような施策も必要ではないか。</li> </ul> <p>○企業との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行政と企業に相互利益の関係がないと難しい。</li> </ul> <p>○市民参加型の活動・調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が採集して同定しても良いのでは。精度を高めたいのであれば、専門家が同定チェックすればよい。</li> <li>・市民参加型の外来種駆除活動など。</li> <li>・市民参加型のクモ類調査を企画できると良い。草原性種や、樹林性種、あるいは屋内性種といった特徴あるクモ類を対象とするのはどうか。</li> </ul>

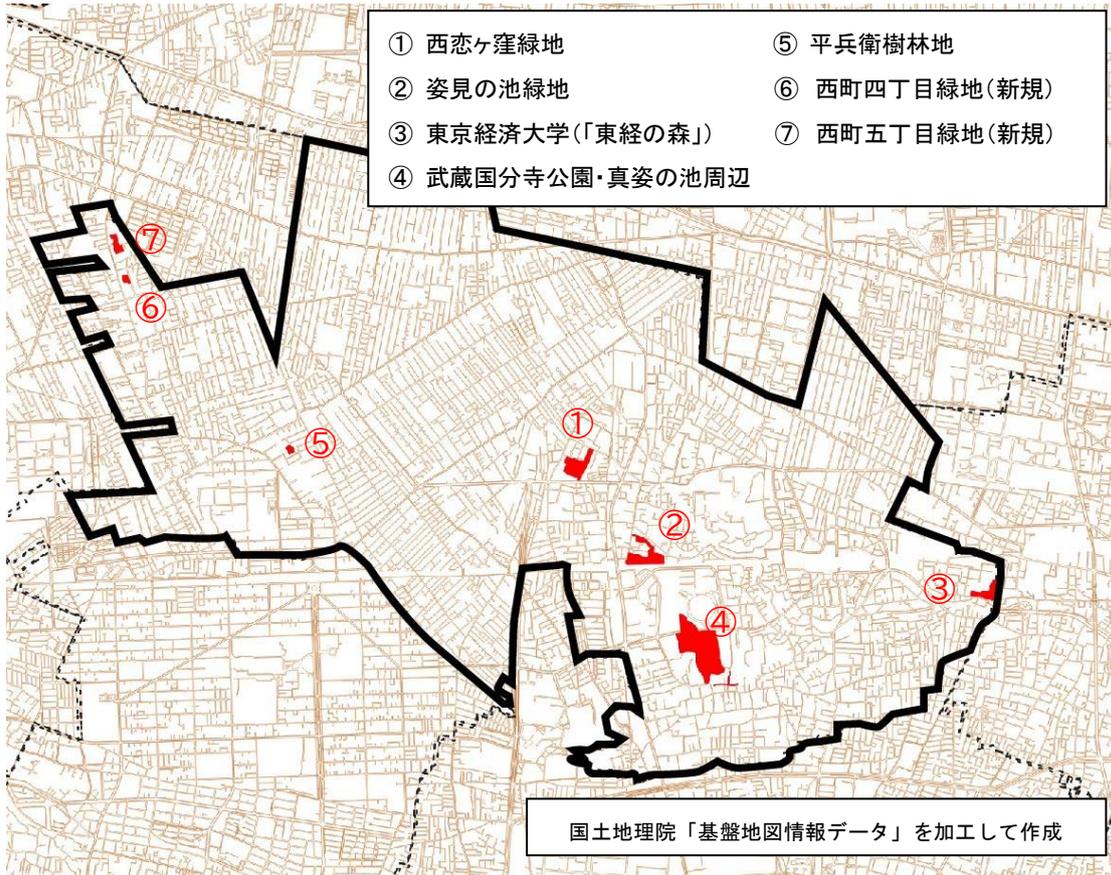
表Ⅱ－３－４ 生物多様性地域戦略の策定に向けた留意事項について

<p><b>生物多様性の保全の取り組みについて</b></p> <p>○評価すべき取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・武蔵国分寺公園内の武蔵池でのかいぼりをした際、地域住民の合意を得て外来種のコイを除去することができた。地域戦略の活動の一環として組み込みたい。</li> </ul> <p>○今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・緑は繋がっているので立川市や小金井市など近隣自治体と連携し、生物多様性などの情報を共有できるとよい。</li> <li>・国分寺を代表する多様な自然環境としての「ハケ」、国分寺崖線を重視したい。</li> <li>・地域レベルで種を植えてもらい緑を増やす。</li> </ul>
<p><b>生物多様性地域の策定に向けて</b></p> <p>○注目すべき点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・野川の源流であるという点を踏まえると、国分寺市独自の視点が盛り込められると思われる。</li> <li>・良質な環境を保全するためには、多様な生物種・生物相が重要であることをアピールする。</li> <li>・生物多様性地域戦略の策定後、その運用が大事となる。</li> <li>・「国分寺ならでは」といった点でいえば、市内に残された屋敷林内も注目すべき。</li> <li>・すべてに取り組むのは難しいので、集中と選択が必要ではないか。</li> </ul> <p>○注目すべき環境</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・知名度のある国分寺崖線の魅力をもっと活用すべきである。</li> </ul>
<p><b>理念について ※地域住民がイメージできる「将来的な理想像」</b></p> <p>○湧き水のまち</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水辺や池の環境(＋隣接する森)</li> </ul>
<p><b>国分寺市の生物多様性の保全とその課題</b></p> <p>○生物多様性の意識の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民が生物多様性に関する意識を持つように、知名度のある国分寺崖線を活用すべき</li> <li>・普及教育のためにイベントを実施できると良い(水田や埋蔵種子実験など)。その際は生物ありきではなく、国分寺市の歴史・文化の視点からも取組を考えると良い。</li> <li>・国分寺の歴史を知ることや学ぶことに繋がるので、まずは魅力についてストーリーをつくり、整理する必要がある。</li> </ul>
<p><b>その他</b></p> <p>○注目すべき文献</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青木純一氏が国立市内で実施した「土壌生物の調査記録(土壌性のクモ類あり)」</li> <li>・新海栄一氏作成中の「国分寺のクモ」(東京蜘蛛談話会)</li> <li>・「八王子市のクモ」(日本私学教育研究所調査資料72:45-56)</li> </ul>

#### 4. 踏査地

市内の自然環境の概況を把握し、動植物調査地を設定するための踏査を、令和5年3月15日及び17日に行った。

踏査は、前回調査（平成27年度）の調査地5か所、西恋ヶ窪緑地、姿見の池緑地、東京経済大学、武蔵国分寺公園及び真姿の池周辺、平兵衛樹林地の他に、西町四丁目緑地と西町五丁目緑地について行った。その結果、西町四丁目緑地のうち1か所は、スギ・ヒノキの人工林であることから除き、計7か所を調査地として選定した。



図Ⅱ-4-1 調査地の位置

<調査地>

①西恋ヶ窪緑地（調査対象面積：約 1.37ha）



- ・所在地：西恋ヶ窪三丁目
- ・概要：通称「エックス山」と呼ばれる市内最大の雑木林である。かつての林の姿を取り戻し、市民が憩える場所とするため、市と環境団体が林内の通路や、林の若返りの樹木更新などの整備を行っている。前回調査（平成27年度）と比べると、区画整理による計画的な樹木更新がなされ、環境に変化が見られた。

②姿見の池緑地（調査対象面積：約 1.5ha）



- ・所在地：西恋ヶ窪一丁目
- ・概要：東京都の「国分寺姿見の池緑地保全地域」に隣接する、湿地、用水路、水辺、林等を含めた池周辺地域が整備され、市が環境団体と協働して維持管理をしている。東京都名湧水 57 選の一つである。「国分寺姿見の池緑地保全地域」を調査地に含む。

③東京経済大学（「東経の森」）（調査対象面積：約 0.85ha）



森の回廊



新次郎池

- ・所在地：南町一丁目
- ・概要：東京経済大学の敷地内にある新次郎池及びその周辺の雑木林が、令和2年に「東経の森」として整備された。新次郎池は、国分寺市の一番東側にある湧水で、東京都名湧水 57 選の一つである。

④武蔵国分寺公園・真姿の池周辺（調査対象面積：約 5.51ha）



野鳥の森



管理区域



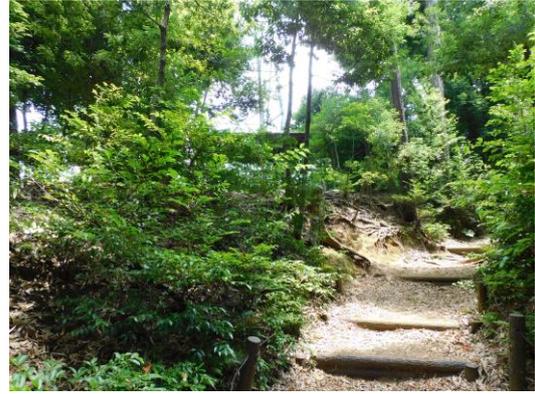
真姿の池湧水群



おたかの道湧水園

- ・所在地：泉町二丁目・西元町一、二丁目・東元町三丁目
- ・概要：都立武蔵国分寺公園と「お鷹の道・真姿の池湧水群」を含む地域である。お鷹の道・真姿の池湧水群は、環境省が選定している全国名水百選の一つであり、東京都名湧水 57 選にも選ばれている。  
※調査は民有地の真姿の池を除く湧水部分で実施。

⑤平兵衛樹林地（調査対象面積：約0.15ha）



- ・所在地：光町一丁目
- ・概要：「ハケ」と呼ばれる国分寺崖線上にある住宅地に囲まれた樹林地である。市立光町もみじ公園に隣接する。

⑥西町四丁目緑地（調査対象面積：0.15ha）



- ・所在地：西町四丁目
- ・概要：国分寺崖線緑地保全地域の一つに指定されているコナラ・クヌギ林である。

⑦西町五丁目緑地（調査対象面積：約0.39ha）



- ・所在地：西町五丁目
- ・概要：国分寺崖線緑地保全地域の一つに指定されているコナラ・クヌギ林と、東京都の保存樹林地であるコナラ・モウソウチク林からなる。

### Ⅲ 専門員調査

#### 1. 評価方法

確認種の中から希少種及び外来種の抽出を行い、市内の動植物相の考察を行った。

##### 1) 希少種

環境省が作成しているレッドリストの「環境省レッドリスト 2020」（以下、「国 RL」という。）と、東京都が作成しているレッドリストの「東京都レッドリスト（本土部）2020 年見直し版」（以下、「都 RL」という。）に記載されているカテゴリーのうち、ランク外を除いた種を「希少種」とし、種の抽出を行った。なお、国分寺市の地域区分は「北多摩」に該当する。

表Ⅲ－１－１に各カテゴリーの概念を示す。

表Ⅲ－１－１ 国及び都レッドリストのカテゴリー概念（1/2）

カテゴリー名称	表示	基本概念
絶滅	EX	当該地域において、過去に生息していたことが確認されており、飼育・栽培下を含めずで絶滅したと考えられるもの
野生絶滅	EW	当該地域において、過去に生息していたことが確認されており、飼育・栽培下では存続しているが、野生ではすでに絶滅したと考えられるもの
絶滅危惧Ⅰ類	CR+EN	現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なもの
絶滅危惧ⅠA類	CR	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの
絶滅危惧ⅠB類	EN	ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
絶滅危惧Ⅱ類	VU	現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、近い将来「絶滅危惧Ⅰ類」のランクに移行することが確実と考えられるもの
準絶滅危惧	NT	現時点での絶滅危険度は小さいが、生息条件の変化によっては「絶滅危惧」として上位ランクに移行する要素を有するもの
情報不足	DD	環境条件の変化によって、容易に絶滅危惧のカテゴリーに移行し得る属性を有しているが、生息状況をはじめとして、ランクを判定するに足る情報が得られていないもの
留意種	*	東京都が定める基準 現時点では準絶滅危惧のレベルではないが、相対的に数が少ない種であり、次の理由（選定理由①～⑥）のいずれかにより容易に個体数が減少することがあり得るため、その動向に留意する必要があるもの <選定理由> ① 生息・生育環境が減少もしくは悪化することで、個体数が減少するおそれがある。 ② 生息地の限定もしくは分断による個体群の縮小あるいは孤立化により、個体数が減少するおそれがある。 ③ 人為的な環境配慮により個体群が維持されているが、人為的な環境配慮が失われた場合、個体数が減少するおそれがある。 ④ 外来種の影響により、個体数が減少するおそれがある。 ⑤ 生活史の一部または全部で特殊な環境条件を必要としている種であり、これら特殊な環境が失われた場合、個体数が減少するおそれがある。 ⑥ かつて悪化していた環境の回復にともない個体群規模が戻ったが、その状況は不安定であり、環境が変化すれば個体数が減少するおそれがある。

表Ⅲ－１－１ 国及び都レッドリストのカテゴリー概念（2/2）

カテゴリー名称	表示	基本概念
ランク外 （都RLのみ）	○	当該地域で生育・生息が確認されているが、上記カテゴリーに該当しないもの
データ無し （都RLのみ）	—	当該地域において生育・生息している(していた)可能性があるが、確実な記録や情報が得られなかったもの
非分布 （都RLのみ）	・	生態的、地史的な理由から、もともと当該地域には分布しないと考えられるもの。但し、鳥類では、確認記録があっても当該地域が主たる生息域でないと判断される場合は、非分布として扱った。

## 2) 外来種

外来種の中でも、特に注意が必要な種として、環境省及び農林水産省が作成した「我が国の生態系等に被害を及ぼすおそれのある外来種リスト」（以下、「生態系被害防止外来種リスト」という。）に記載されている種の抽出を行った。この中には「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」（以下、「外来生物法」という。）で指定された特定外来生物<sup>※1</sup>や条件付特定外来生物<sup>※2</sup>も含まれる。

表Ⅲ－１－２に各カテゴリーの概念を示す。

※1 特定外来生物：外来生物（海外起源の外来種）であり、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から指定される。生きているものに限られ、個体だけでなく、卵、種子、器官なども含まれる。飼育、栽培、保管及び運搬、輸入が原則禁止されている。また、野外へ放つ、植える及びまくこと、譲渡し、引渡しなどをすることが禁止され、許可を受けて飼養等をする場合は個体識別等の措置を講じる義務がある。

※2 条件付特定外来生物：外来生物法に基づき特定外来生物に指定された生物のうち、通常の特特定外来生物の規制の一部を、当分の間、適用除外とする（規制の一部が掛からない）生物の通称である。外来生物法第4条（飼養等：飼養、栽培、保管、運搬の禁止）と第8条（譲渡し等：譲渡し、譲受け、引渡し、引受けの禁止）に関する規制の一部が適用除外となり、一般家庭等での飼養等や少数の相手への無償での譲渡し等については許可無しで行うことができる。ただし、業として飼養等する場合は飼養等基準を遵守する必要がある。一方で、販売・頒布を目的とした飼養等、販売・頒布・購入、輸入、野外への放出等については原則として通常の特特定外来生物と同様の規制がかかる。現時点で「条件付特定外来生物」に指定される生物は、アメリカザリガニとアカミミガメの2種のみである。

表Ⅲ－１－２ 生態系被害防止外来種リストのカテゴリー概念

カテゴリー名称	基本概念
(1) 定着を予防する外来種 (定着予防外来種)	国内に未定着のもの。定着した場合に生態系等への被害のおそれがあるため、導入の予防や水際での監視、野外への逸出・定着の防止、発見した場合の早期防除が必要な外来種。
(i) 侵入予防外来種	国内に未侵入の種。特に導入の予防、水際での監視、バラスト水対策等で国内への侵入を未然に防ぐ必要がある。
(ii) その他の定着予防外来種	侵入の情報はあがるが、定着は確認されていない種。
(2) 総合的に対策が必要な外来種 (総合対策外来種)	国内に定着が確認されているもの。生態系等への被害を及ぼしている又はそのおそれがあるため、国、地方公共団体、国民等各主体がそれぞれの役割において、防除(野外での取り除き、分布拡大の防止等)、遺棄・導入・逸出防止等のための普及啓発など総合的に対策が必要な外来種。
(i) 緊急対策外来種	「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方(※)に基づき、被害の深刻度に関する基準①～④のいずれかに該当することに加え、対策の実効性、実行可能性として⑤に該当する種。特に緊急性が高く、特に、各主体がそれぞれの役割において、積極的に防除を行う必要がある。
(ii) 重点対策外来種	「外来種被害防止行動計画」における対策の優先度の考え方(※)に基づき、被害の深刻度に関する基準として①～④のいずれかに該当する種。甚大な被害が予想されるため、特に、各主体のそれぞれの役割における対策の必要性が高い。
(iii) その他の総合対策外来種	総合対策外来種のうち、緊急対策外来種、重点対策外来種に該当しないもの。
(3) 適切な管理が必要な産業上 重要な外来種 (産業管理外来種)	産業又は公益的役割において重要であり、代替性がないため、利用において逸出等の防止のための適切な管理に重点を置いた対策が必要な外来種。利用にあたっては種ごとに示す利用上の留意事項に沿って適切に管理を行うことを呼びかけるもの。

(※) 緊急対策外来種、重点対策外来種における対策の優先度の考え方：  
 (被害の深刻度に関する基準)

- ① 生態系に係る潜在的な影響・被害が特に甚大
- ② 生物多様性保全上重要な地域に侵入・定着し被害をもたらす可能性が高い
- ③ 絶滅危惧種等の生息・生育に甚大な被害を及ぼす可能性が高い
- ④ 人の生命・身体や農林水産業等社会経済に対し甚大な被害を及ぼす(対策の実効性、実行可能性)
- ⑤ 防除手法が開発されている、又は開発される見込みがある等、一定程度の知見があり、対策の目標を立て得る。

## 2. 植物

### 1) 調査方法

#### (1) 調査時期・期間・時間

- ・各調査地において、春期（4月）、夏期（7、8月）、秋期（10月）に調査を行った。実施日を表Ⅲ－2－1に示した。
- ・時間は午前9時から午後4時までの間とした。

表Ⅲ－2－1 植物調査の実施日

調査期	調査日	調査地	天候
春期	4月5日	西恋ヶ窪緑地、平兵衛樹林地、西町四丁目緑地	曇り
	4月11日	東京経済大学、姿見の池緑地	晴れ
	4月18日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	曇り
	4月28日	姿見の池緑地、西恋ヶ窪緑地、西町五丁目緑地	晴れ
夏期	7月5日	武蔵国分寺公園	曇り
	7月7日	真姿の池周辺	晴れのち曇り
	7月10日	姿見の池緑地	晴れ
	7月12日	東京経済大学	晴れ
	7月14日	西恋ヶ窪緑地	雨のち曇り
	7月19日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	曇りのち晴れ
	8月15日	西町五丁目緑地、西恋ヶ窪緑地	曇りのち雨
	8月16日	武蔵国分寺公園	曇り
秋期	8月22日	東京経済大学、姿見の池緑地	曇りのち晴れ
	10月4日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	雨のち曇り
	10月5日	東京経済大学	晴れ
	10月16日	西恋ヶ窪緑地	晴れ
	10月24日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
	10月25日	姿見の池緑地	曇り

#### (2) 調査手法

- ・調査地を専門員1～2名が踏査し、維管束植物（シダ植物、種子植物）を目視で確認し、記録を行った。対象は、自生種と植栽種とした。
- ・種名が分からない場合は持ち帰り、押し葉標本を作成し後日同定した。希少で標本が採集できない場合は、デジタルカメラで撮影し同定を行った。
- ・希少種、外来種、調査地の植生概況などを記録した。希少種と特定外来生物、地域を特徴づける種<sup>※3</sup>については、生育範囲、株数、位置を記録した。

※3 地域を特徴づける種：武蔵野の自然を代表する以下の8種の草本類を選定した。

ヒトリシズカ、フタリシズカ、ムサシアブミ、ウラシマソウ、シュンラン、サイハイラン、カントウタンポポ、ワレモコウ

## 2) 調査結果

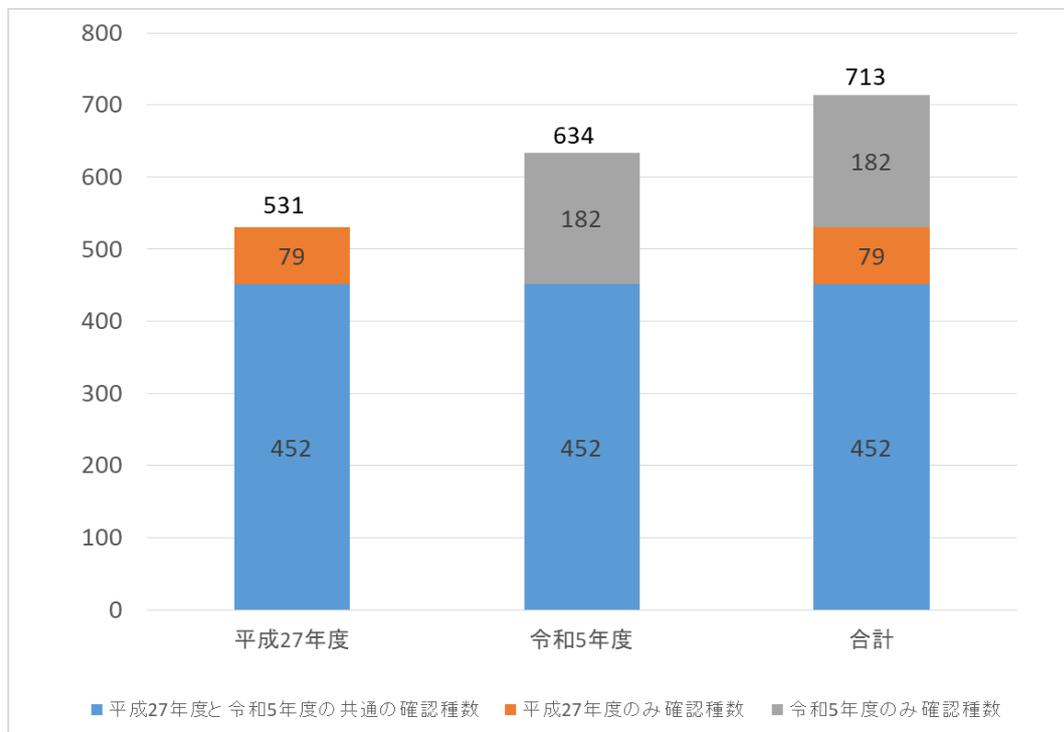
### (1) 確認種の概要

秋期までの調査で 634 種を確認した。亜種<sup>※4</sup>、変種<sup>※5</sup>、品種<sup>※6</sup>と種レベル以下の分類も含む。前回調査の 531 種と比較すると 103 種多かった。これまでの調査の合計は 127 科 713 種となった（図Ⅲ－2－1）。

新たに確認された種は、イネ科、キク科の草本や、植栽種が多かった。

確認種が増加した理由として、前回調査に比べ調査地が 2 地点増えたことや、公園などで新たに植栽された種が増えたことなどが考えられる。

確認種数は、姿見の池緑地が 401 種で最も多く、次いで武蔵国分寺公園・真姿の池周辺 389 種、西恋ヶ窪緑地 281 種、東京経済大学 280 種、西町五丁目緑地 198 種、平兵衛樹林地 119 種、西町四丁目緑地 117 種であった。



図Ⅲ－2－1 確認された植物の推移

※<sup>4</sup> **亜種**：多くの個体については同じ種と区別できるが、わずかな中間形によって連続するような場合に用いられる。はっきりと分布地域が異なるような変種を亜種とすることもある。

※<sup>5</sup> **変種**：基本的には同じ種の他の個体と同じだが、大きさや毛の有無などで区別できる個体をいう。変種は独自の分布域をもっているのが普通である。

※<sup>6</sup> **品種**：基本的には同じで、花の色の違いなどごく一部のみの違いがある個体を品種という。普通は独自の分布域をもたない。

表Ⅲ-2-2 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（1/9）

科名	No.	種名	西恋ヶ窪 緑地	姿見 の池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考
イワヒバ科	1	イヌカタヒバ				●				●	●	国RL:VU、植栽
ハナヤスリ科	2	オオハナワラビ			●			●	●	●	●	
トクサ科	3	スギナ		●	●	●	●		●	●	●	
	4	トクサ		●						●	●	
	5	イヌドクサ								●	●	
	6	オオトクサ		●						●	●	
ゼンマイ科	7	ゼンマイ		●		●				●	●	
カニクサ科	8	カニクサ			●	●			●	●	●	
コバノイシカゲマ科	9	フモトシダ				●				●	●	
	10	ワラビ								●	●	
イノモトソウ科	11	ホウライシダ				●				●	●	
	12	イワガネソウ				●				●	●	
	13	オオバノイノモトソウ		●	●	●				●	●	
	14	イノモトソウ				●				●	●	
チャセンシダ科	15	トラノオシダ				●				●	●	
ヒメシダ科	16	ゲジゲジシダ			●	●				●	●	
	17	イヌケホシダ		●	●	●				●	●	
	18	ミゾシダ			●	●				●	●	
	19	ヒメワラビ			●	●				●	●	
	20	ミドリヒメワラビ		●	●	●				●	●	
メシダ科	21	イヌワラビ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	22	オオシケンシダ属の一種								●	●	
	23	ホソバシケンシダ		●						●	●	
	24	シケンシダ			●	●				●	●	
コウヤワラビ科	25	クサソテツ		●		●				●	●	
オンシダ科	26	リョウメンシダ			●	●				●	●	
	27	ナガバヤブソテツ		●	●	●				●	●	
	28	オニヤブソテツ		●	●	●				●	●	
	29	ヤブソテツ			●	●				●	●	
	30	テリハヤブソテツ			●	●				●	●	
	31	ベニシダ		●	●	●	●		●	●	●	
	32	オオイタチシダ			●	●				●	●	
	33	オクマワラビ			●	●				●	●	
	34	アイアスカイノデ				●				●	●	都RL:VU
	35	イノデ			●	●				●	●	
ウラボシ科	36	クロノキシノブ				●				●	●	
	37	ノキシノブ				●				●	●	
ソテツ科	38	ソテツ						●		●	●	
イチヨウ科	39	イチヨウ			●	●				●	●	
マツ科	40	ヒマラヤスギ			●					●	●	
	41	ドイツトウヒ				●				●	●	
	42	アカマツ			●	●				●	●	
	43	クロマツ				●				●	●	アイグロマツを含む
マキ科	44	イヌマキ			●					●	●	
	45	ラカンマキ				●			●	●	●	
ヒノキ科	46	ヒノキ		●			●			●	●	
	47	サワラ	●	●		●	●			●	●	
	48	ヒムロ				●				●	●	
	49	スギ		●	●	●				●	●	
	50	カイヅカイブキ					●			●	●	
	51	ビャクシン属の一種				●				●	●	
	52	ヒノキ科の一種								●	●	
イチイ科	53	イヌガヤ				●				●	●	
	54	イチイ				●				●	●	都RL:非分布、植栽
	55	キヤラボク				●	●			●	●	
	56	カヤ		●	●	●				●	●	
マツブサ科	57	シキミ				●	●			●	●	
	58	サネカズラ	●	●	●	●		●		●	●	
センリョウ科	59	ヒトリシズカ	●	●	●	●				●	●	
	60	フタリシズカ	●	●	●	●				●	●	
	61	センリョウ			●	●			●	●	●	
ドクダミ科	62	ドクダミ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	63	ハンゲショウ				●				●	●	都RL:データなし、植栽
ウマノスズクサ科	64	ウマノスズクサ				●				●	●	都RL:VU、植栽
	65	フタバアオイ			●					●	●	
モクレン科	66	ユリノキ								●	●	
	67	タイサンボク			●					●	●	
	68	コブシ	●	●	●	●		●		●	●	
	69	シモクレン								●	●	別名:モクレン
	70	ホオノキ		●		●				●	●	
	71	シデコブシ								●	●	国RL:NT、植栽
ロウバイ科	72	ロウバイ								●	●	
クスノキ科	73	クスノキ	●		●	●			●	●	●	
	74	ニッケイ				●				●	●	国RL:NT、植栽
	75	ヤブニッケイ	●	●		●				●	●	
	76	ヤマコウバシ	●	●				●		●	●	
	77	クロモジ			●					●	●	
	78	タブノキ	●	●	●					●	●	
	79	シロダモ	●	●	●				●	●	●	
ショウブ科	80	セキショウ		●	●	●				●	●	
サトイモ科	81	ムサシアブミ	●	●	●	●				●	●	
	82	カントウマムシグサ				●				●	●	ムラサキマムシグサを含む
	83	ウラシマソウ		●		●			●	●	●	
	84	サトイモ				●				●	●	

表Ⅲ-2-2 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（2/9）

科名	No.	種名	西恋ヶ窪 緑地	姿見 の池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考
サトイモ科	85	オランダカイウ				●				●	●	
	86	コンニャク				●				●	●	植栽
	87	カラスビシャク	●	●		●		●	●	●	●	
ヤマノイモ科	88	オオハンゲ	●			●				●	●	
	89	ヤマノイモ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	90	ナガイモ	●			●				●	●	
イヌサフラン科	91	オニドコロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	92	イヌサフラン			●					●	●	
サルトリイバラ科	93	ホウチャクソウ		●	●	●	●			●	●	
	94	サルトリイバラ	●	●		●	●	●	●	●	●	
	95	タチシオデ				●		●		●	●	
ユリ科	96	シオデ	●	●		●	●			●	●	
	97	ヤマユリ	●	●		●	●			●	●	
	98	オニユリ	●		●	●				●	●	
	99	テッポウユリ		●						●	●	
	100	シンテッポウユリ					●			●	●	その他の総合対策外来種
	101	タイワンホトギス				●				●	●	国RL: CR、植栽
	102	ホトギス属の一種		●		●				●	●	
ラン科	103	チューリップ		●						●	●	植栽
	104	シラン				●				●	●	国RL: NT、植栽
	105	ギンラン				●				●	●	都RL: EN
	106	キンラン				●				●	●	国RL: VU、都RL: NT
	107	ササバギンラン				●				●	●	都RL: NT
	108	サイハイラン	●	●	●	●				●	●	
	109	シュラン	●		●	●	●		●	●	●	
	110	マヤラン								●	●	国RL: VU
	111	タシロラン				●				●	●	国RL: NT
	アヤメ科	112	ヒメオウギズイセン	●	●	●	●	●	●	●	●	●
113		ヒメオウギ					●			●	●	
114		ハナショウブ								●	●	
115		ヒメシャガ				●				●	●	国RL: NT、都RL: 非分布 植栽
116		シャガ		●		●			●	●	●	
117		カキツバタ								●	●	国RL: NT、都RL: CR 植栽
118		キシウブ		●		●				●	●	重点対策外来種
119		イチハツ		●						●	●	
ワスレグサ科		120	ノカンゾウ				●				●	●
	121	ヤブカンゾウ	●	●		●	●	●	●	●	●	
ヒガンバナ科	122	ノビル	●	●	●	●		●	●	●	●	
	123	ハナニラ	●	●		●		●	●	●	●	その他の総合対策外来種
	124	スノーフレーク	●	●		●		●		●	●	
	125	ヒガンバナ	●		●	●	●			●	●	
	126	キツネノカミソリ				●				●	●	都RL: VU
	127	スイセン	●	●		●			●	●	●	
	128	ハタケニラ								●	●	
クサスギカズラ科	129	ハラン			●	●				●	●	
	130	ツルボ	●	●			●			●	●	
	131	オオバギボウシ				●				●	●	
	132	コバギボウシ				●				●	●	
	133	ツリガネスイセン		●		●		●		●	●	
	134	ヤブラン	●	●	●	●		●	●	●	●	
	135	ムスカリ	●							●	●	
	136	ノシラン		●	●	●			●	●	●	
	137	ジャノヒゲ	●	●	●	●		●	●	●	●	
	138	ナガバジャノヒゲ		●	●	●	●		●	●	●	
	139	オオバジャノヒゲ		●	●	●				●	●	
	140	オオアマナ	●		●	●				●	●	
	141	ナルコユリ		●				●		●	●	
	142	アマドコロ								●	●	都RL: EN、植栽
	143	キチジョウソウ		●	●	●			●	●	●	
	144	オモト		●	●	●		●		●	●	
	145	イトラン属の一種								●	●	その他の総合対策外来種
ヤシ科	146	シュロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	その他の総合対策外来種
ツユクサ科	147	ツユクサ	●	●	●	●		●	●	●	●	
	148	ヤブミョウガ		●	●	●			●	●	●	
	149	ノハカタカラクサ		●	●	●				●	●	重点対策外来種
	150	ミョウガ		●		●	●			●	●	
ガマ科	151	ガマ		●						●	●	
	152	コガマ		●						●	●	
ミクリ科	153	ミクリ				●				●	●	国RL: NT、都RL: NT 植栽
イグサ科	154	イグサ		●						●	●	
	155	コウガイゼキショウ		●						●	●	
	156	ホソイ				●				●	●	都RL: NT、植栽
	157	スズメノヤリ								●	●	
カヤツリグサ科	158	エナンヒコクサ	●	●		●				●	●	
	159	ヒメカンスゲ		●	●		●		●	●	●	
	160	オニスゲ		●						●	●	
	161	アゼナルコ		●						●	●	
	162	カサスゲ		●						●	●	
	163	マスクサ			●	●			●	●	●	
	164	ヒカゲスゲ	●	●	●	●	●		●	●	●	
	165	ナキリスゲ	●	●	●	●	●			●	●	

表Ⅲ-2-2 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（3/9）

科名	No.	種名	西恣ヶ窪 緑地	姿見 の池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考	
カヤツリグサ科	166	メアオスゲ			●					●	●		
	167	ヒメシラスゲ			●	●		●		●	●		
	168	ミヤマシラスゲ		●						●	●		
	169	ヤブスゲ			●					●	●		
	170	スゲ属の一種									●		
	171	ヤワラスゲ				●				●	●		
	172	コゴメガヤツリ	●							●	●		
	173	メリケンガヤツリ		●						●	●	重点対策外来種	
	174	カヤツリグサ								●	●		
	175	イガガヤツリ		●						●	●		
	176	カンガレイ				●				●	●	都RL:VU、植栽	
	177	フトイ		●						●	●		
	178	メリケンカルカヤ	●			●		●		●	●	その他の総合対策外来種	
	イネ科	179	コバナグサ		●						●	●	
		180	トダシバ								●	●	
		181	カラスムギ								●	●	
		182	コバンソウ						●		●	●	
183		イヌムギ	●	●	●	●		●	●	●	●		
184		キツネガヤ				●				●	●		
185		ジュズダマ	●	●		●				●	●		
186		ギョウギシバ		●						●	●		
187		カモガヤ	●							●	●	産業管理外来種	
188		ノガリヤス	●	●			●	●	●	●	●		
189		メシバ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
190		コメシバ		●	●	●	●	●	●	●	●		
191		アキメシバ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
192		イヌビエ		●						●	●		
193		ヒメイヌビエ	●	●	●	●				●	●		
194		オヒシバ	●	●	●	●				●	●		
195		アオカモジグサ						●	●	●	●		
196		カモジグサ	●		●	●				●	●		
197		カゼクサ	●	●	●	●				●	●		
198		ウシノケグサ属の一種			●					●	●		
199		ニワホコリ				●				●	●		
200		トボシガラ		●						●	●		
201		チガヤ				●				●	●		
202		ケナシチガヤ		●						●	●		
203		サヤヌカグサ				●				●	●		
204		ササガヤ	●	●		●	●	●	●	●	●		
205		オニウシノケグサ	●	●						●	●	産業管理外来種	
206		ホソムギ		●					●	●	●	産業管理外来種	
207		アシボソ	●	●	●		●	●	●	●	●		
208		ヒメアシボソ								●	●		
209		オギ				●				●	●		
210		ススキ	●	●	●	●	●		●	●	●		
211		コネズミガヤ	●	●						●	●		
212		コチヂミザサ		●	●	●	●	●	●	●	●		
213		ケチヂミザサ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
214		ヌカキビ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
215		シマスズメノヒエ		●		●				●	●	その他の総合対策外来種	
216		スズメノヒエ			●	●	●			●	●		
217		チカラシバ		●		●				●	●		
218		モウソウチク				●	●	●	●	●	●	産業管理外来種	
219		マダケ		●	●	●	●	●	●	●	●		
220		アズマネザサ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
221		メダケ		●					●	●	●		
222		ミゾイチゴツナギ	●	●		●				●	●		
223		アオスズメノカタビラ	●	●		●				●	●		
224		スズメノカタビラ	●	●	●	●				●	●		
225		ナガハグサ		●						●	●		
226	オオスズメノカタビラ		●						●	●			
227	ヒエガエリ		●						●	●			
228	ヤダケ		●		●			●	●	●			
229	クマザサ	●	●	●	●				●	●			
230	コクマザサ	●	●						●	●			
231	アズマザサ				●				●	●	都RL:NT、植栽		
232	アズマザサ属の一種								●	●			
233	イヌアワ		●		●				●	●			
234	アキノエノコログサ	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
235	コツブキンエノコロ								●	●			
236	キンエノコロ		●					●	●	●			
237	エノコログサ	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
238	オオエノコロ	●	●	●					●	●			
239	トウチク		●		●				●	●			
240	セイバンモロコシ		●		●				●	●	その他の総合対策外来種		
241	アブラスキ		●					●	●	●			
242	オオアブラスキ		●						●	●			
243	ネズミノオ								●	●			
244	マコモ		●						●	●			
245	コウライシバ								●	●			
ケシ科	246	クサノオウ	●	●		●			●	●			
	247	ジロポウエンゴサク							●	●			
	248	キケマン								●	●	都RL:非分布、植栽	
	249	ムラサキケマン	●	●	●	●				●	●		
	250	シラユキゲシ				●				●	●		

表Ⅲ-2-2 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（4/9）

科名	No.	種名	西恋ヶ窪 緑地	姿見 の池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考
ケシ科	251	タケニグサ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	252	ケナシチャンバギク			●	●				●	●	
	253	ナガミヒナゲシ	●		●	●		●	●	●	●	
アケビ科	254	アケビ	●	●	●	●		●	●	●	●	
	255	ミツバアケビ	●	●	●		●	●	●	●	●	
	256	ゴヨウアケビ		●						●	●	
	257	ムベ							●	●	●	
ツツラフジ科	258	アオツツラフジ	●	●	●		●	●	●	●		
メギ科	259	ホソバヒラギナンテン		●		●				●	●	
	260	ヒラギナンテン	●	●	●	●		●	●	●	●	その他の総合対策外来種
	261	メギ				●				●	●	
	262	ナンテン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
キンボウゲ科	263	ニリンソウ				●				●	●	都RL:NT
	264	シュウメイギク				●				●	●	
	265	ボタンヅル					●			●	●	
	266	コボタンヅル	●			●				●	●	
	267	センニンソウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	268	セリバヒエンソウ	●	●	●	●				●	●	
	269	キクザキリュウキンカ								●	●	
	270	ケキツネノボタン		●	●					●	●	
	271	アキカラマツ	●	●						●	●	
	272	ハス								●	●	
ツゲ科	273	フッキソウ		●		●			●	●		
マンサク科	274	ヒュウガミズキ								●	●	
	275	トサミズキ				●				●	●	国RL:NT、植栽
	276	アカバナトキワマンサク								●	●	別名:ベニバナトキワマンサク
ユズリハ科	277	ユズリハ	●	●	●	●	●	●	●	●		
ユキノシタ科	278	ユキノシタ								●	●	
ベンケイソウ科	279	コモチマンネングサ				●				●	●	
ブドウ科	280	ノブドウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	281	ヤブガラシ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	282	ツタ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	283	エビヅル	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	284	アメリカフウロ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
フウロソウ科	285	ゲンノショウコ	●						●	●		
ミツバウツギ科	286	ゴンズイ	●	●	●	●	●	●	●	●		
キブシ科	287	キブシ		●					●	●		
ミソハギ科	288	ミソハギ		●					●	●		
	289	ザクロ		●					●	●		
アカバナ科	290	ミズタマソウ								●	●	
	291	メマツヨイグサ		●		●				●	●	
	292	ユウゲショウ		●	●			●	●	●	●	
マメ科	293	ネムノキ	●	●	●					●	●	
	294	ヤブマメ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	295	ハナズオウ					●			●	●	
	296	アレチヌスビトハギ		●	●	●		●	●	●	●	その他の総合対策外来種
	297	ツルマメ				●				●	●	
	298	フジカンゾウ	●	●						●	●	
	299	ヌスビトハギ	●	●	●	●			●	●	●	
	300	マルバヤハズソウ								●	●	
	301	ヤハズソウ	●			●				●	●	
	302	ヤマハギ	●	●					●	●	●	
	303	メドハギ	●							●	●	
	304	ネコハギ								●	●	
	305	タイワンハギ		●						●	●	
	306	イヌハギ				●				●	●	国RL:VU、都RL:EN、植栽
	307	イヌエンジュ	●							●	●	
	308	クズ		●	●	●	●		●	●	●	
	309	トキリマメ				●				●	●	
310	エンジュ			●		●			●	●		
311	ムラサキツメクサ		●		●				●	●		
312	シロツメクサ		●		●				●	●		
313	スズメノエンドウ			●	●				●	●		
314	ヤハズエンドウ	●	●	●	●		●	●	●	●		
315	ナンテンハギ		●						●	●		
316	フジ		●	●	●				●	●		
バラ科	317	ヒメキンミズヒキ	●	●					●	●	●	
	318	キンミズヒキ	●	●		●			●	●	●	
	319	アズキナン					●			●	●	
	320	エドヒガン				●				●	●	都RL:非分布、植栽
	321	ヤマザクラ	●	●	●	●			●	●	●	
	322	カスミザクラ								●	●	
	323	オオヤマザクラ								●	●	
	324	サトザクラ				●				●	●	
	325	サクラ属の一種				●		●	●	●	●	
	326	オオシマザクラ				●				●	●	
	327	ソメイヨシノ		●	●	●	●			●	●	
	328	クサボケ	●		●					●	●	
	329	ボケ								●	●	
	330	ビワ		●	●	●	●	●		●	●	産業管理外来種
	331	ダイコンソウ		●						●	●	
	332	ヤマブキ	●	●	●	●		●		●	●	

表Ⅲ-2-2 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（5/9）

科名	No.	種名	西恋ヶ窪 緑地	姿見 の池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考		
バラ科	333	コゴメウツギ								●	●			
	334	イヌザクラ	●		●	●				●	●			
	335	ウワミズザクラ	●		●	●				●	●			
	336	カナメモチ	●			●	●			●	●			
	337	キジムシロ	●	●					●	●	●			
	338	ミツバツチグリ	●	●				●		●	●			
	339	ヘビイチゴ	●		●	●			●	●	●			
	340	ヤブヘビイチゴ	●	●	●	●				●	●			
	341	カマツカ	●	●					●	●	●			
	342	アズ									●	●		
	343	ニワウメ				●					●	●		
	344	ウメ		●		●					●	●		
	345	ユスラウメ				●					●	●		
	346	カリン		●		●					●	●		
	347	タチバナモドキ										●	●	その他の総合対策外来種
	348	シャリンバイ		●	●	●			●		●	●		
	349	シロヤマブキ				●					●	●	●	国RL:EN、植栽
	350	ノイバラ	●	●	●	●	●	●	●		●	●		
	351	フユイチゴ				●					●	●		
	352	クサイチゴ		●		●			●		●	●		
	353	ニガイチゴ				●	●				●	●		
	354	ナワシロイチゴ	●	●	●	●	●	●			●	●		
	355	カジイチゴ	●					●			●	●		
	356	ワレモコウ	●			●					●	●		
	357	ナナカマド										●	●	
	358	コデマリ				●					●	●		
	359	ユキヤナギ		●		●					●	●		
	グミ科	360	ツルグミ		●					●	●	●		
		361	ナツグミ		●			●		●	●	●		
		362	トウグミ		●	●					●	●		
		363	ナワシログミ	●	●		●				●	●		
	クロウメモドキ科	364	ナツメ				●				●	●		
	ニレ科	365	アキニレ				●				●	●		
		366	ケヤキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	アサ科	367	ムクノキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
368		エノキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
クワ科	369	カナムグラ		●	●	●				●	●			
	370	ヒメコウゾ	●	●	●	●				●	●			
クワ科	371	クワクサ	●	●	●	●				●	●			
	372	イチジク		●						●	●			
	373	イヌビワ	●			●				●	●			
	374	ホソバインビワ				●				●	●			
	375	マダワ		●						●	●			
	376	ヤマグワ	●	●	●	●	●		●	●	●			
	377	ヤブマオ	●		●	●		●		●	●			
イラクサ科	378	アオカラムシ	●	●		●			●	●	●			
	379	カラムシ		●						●	●			
	380	メヤブマオ	●							●	●			
	381	トキホコリ									●	●	●	国RL:VU、都RL:CR
	382	アオミズ									●	●		
	383	アマチャヅル		●	●	●					●	●		
ウリ科	384	カラスウリ	●	●	●	●			●	●	●			
	385	キカラスウリ		●	●	●			●	●	●			
	386	スズメウリ		●					●	●	●			
	387	クリ	●	●						●	●			
ブナ科	388	スダジイ									●	●		
	389	マテバシイ									●	●		
	390	クヌギ	●	●	●	●				●	●			
	391	アラカシ		●	●	●		●		●	●			
	392	シラカシ	●	●	●	●				●	●			
	393	コナラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
	394	オニグルミ	●	●	●	●				●	●			
	クルミ科	395	ハンノキ				●				●	●	●	都RL:VU、植栽
		396	クマシデ		●						●	●		
		397	アカシデ		●	●			●		●	●		
398		イヌシデ	●	●		●	●			●	●			
399		ツルウメモドキ		●		●	●	●		●	●			
ニシキギ科	400	ニシキギ	●	●	●	●				●	●			
	401	マサキ	●	●	●	●				●	●			
	402	ツリバナ	●	●						●	●			
	403	マユミ	●	●	●	●		●	●	●	●			
	404	イモカタバミ	●	●				●		●	●			
	405	ハナカタバミ		●						●	●			
カタバミ科	406	カタバミ	●	●	●	●	●		●	●	●			
	407	ウスアカカタバミ	●	●		●				●	●			
	408	アカカタバミ			●	●				●	●			
	409	ムラサキカタバミ			●	●		●		●	●			
	410	オツタチカタバミ	●	●	●	●		●	●	●	●			
	411	サンカクカタバミ		●						●	●			
	412	エノキグサ	●	●	●	●			●	●	●			
トウダイグサ科	413	タカトウダイ	●							●	●			
	414	コニシキソウ			●		●			●	●			
	415	オオニシキソウ		●						●	●			
	416	アカメガシフ	●	●	●	●		●	●	●	●			
	417	ヤマアイ				●				●	●			
	418	シラキ					●			●	●			
	419	ナンキンハゼ	●						●	●	●	●	その他の総合対策外来種	

表Ⅲ-2-2 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（6/9）

科名	No.	種名	西恋ヶ窪 緑地	姿見の 池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考
オトギリソウ科	420	ビオウヤナギ				●				●	●	
	421	キンシバイ				●				●	●	
スミレ科	422	タチツボスミレ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	423	アオイスミレ	●			●			●	●	●	
	424	コスミレ				●			●	●	●	
	425	マルバスマシ							●	●	●	別名:ケマルバスマシ
	426	アメリカスミレサイシン	●	●		●		●		●	●	
	427	ツボスミレ				●				●	●	
	428	ノジスミレ	●							●	●	
ヤナギ科	429	イイギリ	●	●	●	●	●			●	●	
	430	シダレヤナギ		●						●	●	
	431	タチヤナギ		●						●	●	
アブラナ科	432	セイヨウアブラナ		●						●	●	
	433	ナズナ	●	●	●					●	●	
	434	ミチタネツケバナ	●							●	●	
	435	タネツケバナ		●		●				●	●	
	436	マメグンバイナズナ								●	●	
	437	オオバタネツケバナ				●				●	●	
	438	オランダガラシ		●						●	●	重点対策外来種
	439	ショカツサイ		●	●	●		●		●	●	
	440	イヌガラシ								●	●	
ウルシ科	441	ヌルデ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	442	ツタウルシ				●				●	●	
	443	ハゼノキ			●					●	●	
ムクロジ科	444	オオモミジ			●	●				●	●	
	445	トウカエデ		●		●				●	●	
	446	ミツデカエデ						●		●	●	
	447	イロハモミジ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	448	オニタヤ						●		●	●	
	449	トチノキ								●	●	
	450	ムクロジ								●	●	
ニガキ科	451	ニワウルシ		●						●	●	重点対策外来種
センダン科	452	センダン	●	●	●	●	●	●		●	●	
ミカン科	453	ミカン属の一種		●	●	●				●	●	
	454	ユズ				●				●	●	
	455	ガラスザンショウ								●	●	
	456	ザンショウ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	457	イヌザンショウ				●				●	●	
コミカンソウ科	458	コミカンソウ			●			●		●	●	
	459	ナガエコミカンソウ	●		●	●				●	●	
アオイ科	460	カラスノコマ	●		●		●			●	●	
	461	アオギリ						●		●	●	
	462	フヨウ			●					●	●	その他の総合対策外来種
	463	ムクゲ		●						●	●	
	464	ゼニアオイ								●	●	
タデ科	465	イタドリ		●	●	●				●	●	
	466	ミスヒキ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	467	オオイヌタデ								●	●	
	468	イヌタデ	●	●	●	●		●		●	●	
	469	ヤノネグサ		●						●	●	
	470	ハナタデ	●	●		●	●			●	●	
タデ科	471	アキノウナギツカミ		●						●	●	
	472	ミゾソバ		●						●	●	
	473	ミチヤナギ				●				●	●	
	474	ヒメスイバ		●						●	●	その他の総合対策外来種
	475	アレチギシギシ		●		●				●	●	
	476	ナガバギシギシ	●	●	●					●	●	その他の総合対策外来種
	477	ギシギシ				●				●	●	
	478	エゾノギシギシ								●	●	その他の総合対策外来種
ナデシコ科	479	オランダミミナグサ	●	●		●		●		●	●	
	480	ハマツメクサ		●						●	●	
	481	ノミノフスマ								●	●	
	482	ウシハコベ	●	●		●		●		●	●	
	483	コハコベ	●	●	●	●				●	●	
	484	ミドリハコベ	●	●	●	●				●	●	
	485	イヌコハコベ	●							●	●	
ヒユ科	486	イノコヅチ	●		●	●		●		●	●	別名:ヒカゲイノコヅチ
	487	ヒナタイノコヅチ	●	●	●	●	●			●	●	
	488	シロザ	●							●	●	
	489	ゴウシュウアリタソウ								●	●	
ヤマゴボウ科	490	ヨウシュヤマゴボウ	●	●	●	●	●	●		●	●	
オンシロバナ科	491	オンシロバナ		●	●	●				●	●	
ミズキ科	492	ミズキ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	493	ハナミズキ					●			●	●	
	494	ヤマボウシ				●				●	●	
	495	クマノミズキ			●					●	●	
	496	サンシュユ				●				●	●	
アジサイ科	497	ウツギ		●	●					●	●	
	498	アジサイ	●	●	●	●				●	●	
	499	ガクアジサイ	●	●	●	●				●	●	
	500	ガクウツギ	●	●	●					●	●	
	501	ヤマアジサイ		●						●	●	
モッコク科	502	サカキ				●	●	●		●	●	
	503	ヒサカキ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	504	モッコク				●	●			●	●	

表Ⅲ-2-2 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（7/9）

科名	No.	種名	西恣ヶ窪 緑地	姿見 の池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考
カキノキ科	505	カキノキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	506	マメガキ			●	●			●	●	●	
サクラソウ科	507	マンリョウ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	508	ヤブコウジ				●	●			●	●	
	509	ヌマトランノオ				●				●	●	都RL:VU、植栽
	510	コナスビ	●	●				●	●	●	●	
ツバキ科	511	ヤブツバキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	512	オトメツバキ			●	●			●	●	●	
	513	サザンカ		●	●	●	●	●	●	●	●	
	514	チャノキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	515	ヒメシヤラ				●	●	●	●	●	●	
ハイノキ科	516	サフツギ	●	●	●	●			●	●	●	
エゴノキ科	517	エゴノキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	518	ハクウンボク				●	●			●	●	
マタタビ科	519	キウイフルーツ		●		●		●	●	●	●	産業管理外来種
リョウブ科	520	リョウブ	●							●	●	
ツツジ科	521	ドウダンツツジ				●				●	●	
	522	アセビ		●	●	●				●	●	
	523	サツキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	524	ヤマツツジ	●	●	●	●				●	●	
	525	ユキグニミツバツツジ			●	●				●	●	
	526	コバノミツバツツジ			●	●				●	●	
	527	ツツジ属の一種(アザレア)		●		●				●	●	栽培品種
	528	セイヨウシヤクナゲ		●		●				●	●	
	529	キリシマツツジ								●	●	
	530	ヒラドツツジ	●	●	●	●		●	●	●	●	栽培品種:オオムラサキツツジ
	531	ナツハゼ			●	●				●	●	
アオキ科	532	ヒメアオキ		●		●				●	●	
	533	アオキ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	534	フイリアオキ	●	●	●	●				●	●	
アカネ科	535	キクムグラ				●				●	●	都RL:データなし
	536	ヤエムグラ	●		●	●			●	●	●	
	537	ハンカグサ			●	●				●	●	
	538	ヨツバムグラ			●	●				●	●	
	539	クチナン			●	●	●	●	●	●	●	
	540	ヘクソカズラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	541	アカネ				●				●	●	
	542	ハクチョウゲ				●				●	●	国RL:EN、植栽
キョウチクトウ科	543	ガガイモ	●		●	●		●	●	●	●	
	544	テイカカズラ	●		●	●	●			●	●	
	545	ツルニチニチソウ	●		●	●	●			●	●	重点対策外来種
	546	カモメツルの一種				●				●	●	
ムラサキ科	547	ハナイバナ	●		●	●	●	●	●	●	●	
	548	キュウリグサ	●	●	●	●		●	●	●	●	
ヒルガオ科	549	コヒルガオ		●		●				●	●	
	550	アイノコヒルガオ	●		●	●				●	●	
	551	アオイゴケ属の一種				●				●	●	
	552	マルバルコウ	●	●		●				●	●	重点対策外来種
	553	アサガオ	●							●	●	重点対策外来種
	554	マルバアサガオ								●	●	
ナス科	555	ホオズキ		●		●			●	●	●	
	556	クコ		●		●				●	●	
	557	ウルナスピ		●	●	●				●	●	
	558	アメリカイヌホオズキ	●	●	●	●				●	●	
	559	ヒヨドリジョウゴ	●	●	●	●		●	●	●	●	
	560	イヌホオズキ		●		●				●	●	
	561	タマサンゴ	●							●	●	
	562	ジャガイモ		●				●		●	●	
モクセイ科	563	ヒトツバタゴ									●	国RL:VU、植栽
	564	シナレンギョウ	●	●						●	●	
	565	チオウセンレンギョウ								●	●	
	566	セイヨウトネリコ						●	●	●	●	
	567	ヤマトアオダモ	●	●						●	●	
	568	ネズミモチ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	569	トウネズミモチ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	重点対策外来種
	570	オオバイボタ								●	●	
	571	イボタノキ	●	●	●	●				●	●	
	572	キンモクセイ		●	●	●				●	●	
	573	ギンモクセイ	●			●				●	●	
	574	ヒイラギ		●		●	●	●	●	●	●	
	575	ヒイラギモクセイ		●		●				●	●	
オオバコ科	576	オオバコ	●	●		●				●	●	
	577	ヘラオオバコ			●	●			●	●	●	
	578	ツボミオオバコ								●	●	
	579	オオカワヂシャ		●						●	●	緊急対策外来種 (特定外来生物)
	580	タチイヌノフグリ	●		●	●			●	●	●	
	581	オオイヌノフグリ	●		●	●				●	●	
	582	カワヂシャ				●				●	●	国RL:NT、都RL:VU
シソ科	583	キランソウ	●	●	●	●	●			●	●	
	584	コムラサキ				●				●	●	都RL:DD、植栽
	585	ムラサキシキブ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	586	オオムラサキシキブ		●			●			●	●	
	587	ヤブムラサキ	●							●	●	
	588	ボタンクサギ				●			●	●	●	
	589	クサギ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	

表Ⅲ-2-2 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（8/9）

科名	No.	種名	西恣ヶ窪 緑地	姿見 の池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考
シソ科	590	トウバナ							●	●		
	591	ナギナタクウジュ	●							●		
	592	カキドオシ	●	●	●	●				●	●	
	593	ヤマハッカ		●						●	●	
	594	ホトケノザ	●							●	●	
	595	ヒメオドリコソウ	●	●	●			●		●	●	
	596	メハジキ				●				●		都RL:VU、植栽
	597	シロネ				●				●	●	都RL:VU、植栽
	598	ヒメシロネ				●				●	●	都RL:VU、植栽
	599	イヌコウジュ	●	●	●		●	●		●	●	
	600	シソ									●	
	601	エゴマ		●	●							
	602	ハナトラノオ									●	別名:カクトラノオ
	603	ガラニチカセージ		●						●		
	604	アキノタムラソウ	●	●						●	●	
	605	イヌゴマ		●		●				●	●	
サギゴケ科	606	サギゴケ		●						●		
	607	トキワハゼ				●				●	●	
ハエドクソウ科	608	ハエドクソウ	●	●	●		●	●		●	●	
	609	ナガバハエドクソウ		●		●		●		●		
キリ科	610	キリ			●					●	●	
ハマウツボ科	611	ナンバンギセル				●				●		植栽
キツネノマゴ科	612	キツネノマゴ	●	●	●			●		●	●	
タマツヅラ科	613	ヤナギハナガサ				●				●		その他の総合対策外来種
モチノキ科	614	イヌツゲ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	615	モチノキ		●	●					●	●	
	616	タラヨウ				●				●		
	617	ソヨゴ				●				●		
	618	クロガネモチ	●		●	●	●	●		●	●	
	619	ウメモドキ		●		●				●	●	
キキョウ科	620	ツリガネニンジン	●	●						●	●	
	621	ホタルブクロ	●	●						●	●	
	622	キキョウ									●	国RL:VU、都RL:DD 植栽
キク科	623	マルバフジバカマ					●			●		その他の総合対策外来種
	624	ブタクサ	●	●	●	●				●		
	625	オオブタクサ	●			●				●	●	重点対策外来種
	626	ヨモギ	●	●	●	●			●	●	●	
	627	シロヨメナ	●							●	●	
	628	ノコンギク		●						●		
	629	シラヤマギク	●	●				●		●	●	
	630	シオン属の一種				●				●		
	631	カントウヨメナ		●	●					●		
	632	アメリカセンダングサ		●			●			●	●	その他の総合対策外来種
	633	アイノコセンダングサ	●			●				●		
	634	コシロノセンダングサ	●	●						●		
	635	コセンダングサ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	636	ヤブタバコ		●						●	●	
	637	リュウノウギク					●			●		
	638	タイアザミ		●						●	●	別名:トネアザミ
	639	アメリカオニアザミ	●			●				●	●	その他の総合対策外来種
	640	アザミ属の一種	●	●		●				●		
	641	セイヨウフジバカマ		●						●		
	642	キバナコスモス		●						●		
	643	ベニバナポロギク	●	●	●					●	●	
	644	ヤクシソウ	●					●	●	●	●	
	645	アメリカタカサブロウ								●	●	
	646	ダンドロギク	●		●	●	●	●		●	●	その他の総合対策外来種
	647	ヒメジョオン	●	●	●	●	●	●		●	●	その他の総合対策外来種
	648	ヒメムカシヨモギ	●	●	●	●	●	●		●	●	
	649	ハルジオン	●	●	●	●	●	●		●	●	
	650	オオアレチノギク	●	●	●	●	●	●		●	●	
	651	フジバカマ				●				●		国RL:NT、都RL:CR 植栽
	652	ヒヨドリバナ		●						●	●	
	653	ツツブキ	●	●	●	●	●			●	●	
	654	ハキダメギク	●	●	●	●			●	●	●	
	655	ウラジロチチヨグサ		●	●					●	●	
	656	チチヨグサモドキ	●		●					●	●	
	657	ヒマワリ属の一種								●		
	658	キクイモ		●		●				●		
	659	キツネアザミ	●			●			●	●		
	660	ブタナ	●							●		
	661	オグルマ				●				●	●	都RL:CR、植栽
	662	ニガナ		●						●	●	
	663	オオジシバリ	●							●		
	664	イワニガナ					●			●		
	665	アキノノゲシ	●	●		●		●		●	●	
	666	ヤブタビラコ			●	●				●	●	
	667	フキ	●	●	●	●		●		●	●	
	668	コウゾリナ	●							●		
	669	ハハコグサ							●	●		
	670	ノボロギク	●							●	●	
	671	コメナモミ					●			●		
	672	セイタカアワダチソウ	●	●	●	●	●	●		●	●	重点対策外来種
	673	オニノゲシ	●	●	●				●	●	●	
	674	ノゲシ	●	●	●			●		●	●	

表Ⅲ－２－２ 国分寺市内で確認した植物（令和5年度）（9/9）

科名	No.	種名	西恋ヶ窪 緑地	姿見 の池	東京 経済 大学	武蔵 国分寺 公園・真姿 の池周辺	平兵衛 樹林地	西町 四丁目 樹林地	西町 五丁目 樹林地	令和 5年 度	平成 27年 度	備考
キク科	675	シロバナタンポポ	●							●	●	
	676	セイヨウタンポポ	●	●	●	●		●	●	●	●	重点対策外来種
	677	アイノコセイヨウタンポポ			●	●				●	●	重点対策外来種
	678	カントウタンポポ	●	●		●				●	●	
	679	サワオグルマ										都RL:EX、植栽
ガマズミ科	680	オニタビラコ	●	●	●	●			●	●	●	
	681	ニワトコ	●	●					●	●	●	
	682	ガマズミ	●	●	●	●			●	●	●	
	683	ハクサンボク			●					●	●	
	684	サンゴジュ		●		●	●			●	●	
スイカズラ科	685	ガマズミ属の一種			●					●	●	
	686	ハナソノツクバネウツギ		●		●				●	●	
	687	ウグイスカグラ	●	●		●			●	●	●	
	688	ヤマウグイスカグラ				●				●	●	
	689	スイカズラ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ウコギ科	690	オトコエシ									●	
	691	ハコネウツギ			●					●	●	
	692	ニシキウツギ			●					●	●	
	693	ウド	●	●		●			●	●	●	
	694	タラノキ	●	●	●	●	●		●	●	●	
トベラ科	695	メダラ	●		●	●				●	●	
	696	カクレミノ		●	●	●			●	●	●	
	697	オカウコギ		●		●				●	●	
	698	ヤマウコギ	●	●						●	●	
	699	ヤツデ		●	●	●	●	●	●	●	●	
	700	カナリーキツタ			●		●			●	●	
	701	キツタ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	702	ノチドメ									●	
	703	チドメグサ									●	
	704	ヒメチドメ				●				●	●	
セリ科	705	ハリギリ				●				●	●	
	706	トベラ			●					●	●	
	707	ノダケ		●						●	●	
	708	アシタバ	●	●	●	●	●			●	●	
	709	ミツバ	●	●	●	●				●	●	
	710	セリ		●	●	●				●	●	
	711	ヤブニンジン			●	●				●	●	
	712	ウマノミツバ			●					●	●	
713	オヤブジラミ	●	●		●				●	●		
127		713							634	531		

※植物は季節による生育状況の変化は少ないと考えられるため、一覧表には調査期（春期・夏期・秋季）を分けずに示した。

(2) 希少種 ※盗掘や盗採がされないよう、確認場所が特定されないように記載しています。

国 RL の掲載種は 3 種 (植栽含め 13 種)、都 RL の掲載種は 9 種 (植栽含め 26 種) であった。確認した希少種の一覧を表Ⅲ-2-3 に示す。

なお、非分布種・園芸品として流通している種・花壇に植えられている種のうち、植栽されたと思われる種については「○」、自生と思われる種については「●」と表記した。

国 RL に指定されているイヌカタヒバ、タイワンホトトギス、トサミズキ、シロヤマブキ、ハクチョウゲはいずれも自然分布は関東以南のため、植栽された種と考えられ、希少性は低いと思われる。

自生のうち、キンラン、ギンラン、ササバギンラン、キツネノカミソリの多くは緑地の管理者によって保全され、個体数も比較的多かった。ギンランとササバギンランの花期は調査日より早いので、今回確認されなかった調査地でも見つかる可能性がある。アイアスカイノデとニリンソウは、前回調査に引き続き確認された。

今回初めて記録されたタシロラン、キクムグラ、カワヂシャの 3 種は、個体数はそれほど多くない。タシロランは地上茎が現れる期間が短く、生育状況の正確な把握が難しいが、合わせて 10 本ほどを確認することができた。キクムグラは北多摩で「データなし」だが、本土部としては絶滅危惧 I B 類 (EN) となっている。カワヂシャは、後述する外来種であるオオカワヂシャと近接して生育しており、交雑が懸念される。

表Ⅲ-2-3 国分寺市内で確認した希少種 (植物)

科名	種名	自生	植栽	国RL	都RL (北多摩)
イワヒバ科	イヌカタヒバ		○	VU	
オシダ科	アイアスカイノデ	●			VU
ドクダミ科	ハンゲショウ		○		データなし
ウマノスズクサ科	ウマノスズクサ		○		VU
ユリ科	タイワンホトトギス		○	CR	
ラン科	シラン		○	NT	
	ギンラン	●	○		EN
	キンラン	●		VU	NT
	ササバギンラン	●			NT
	タシロラン	●		NT	
アヤメ科	ヒメジャガ		○	NT	非分布
ワスレグサ科	ノカンゾウ	●	○		NT
ヒガンバナ科	キツネノカミソリ	●			VU
ミクリ科	ミクリ		○	NT	NT
イグサ科	ホソイ		○		NT
カヤツリグサ科	カンガレイ		○		VU
イネ科	アズマザサ		○		NT
キンボウゲ科	ニリンソウ	●			NT
マンサク科	トサミズキ		○	NT	
マメ科	イヌハギ		○	VU	EN
バラ科	エドヒガン		○		非分布
	シロヤマブキ		○	EN	
カバノキ科	ハンノキ		○		VU
サクラソウ科	ヌマトラノオ		○		VU
アカネ科	キクムグラ	●			データなし
	ハクチョウゲ		○	EN	
オオバコ科	カワヂシャ	●		NT	VU
シソ科	コムラサキ		○		DD
	メハジキ		○		VU
	シロネ		○		VU
	ヒメシロネ		○		VU
キク科	フジバカマ		○	CR	CR
	オグルマ		○		CR
23	33	10	25	3(13)	9(26)

●:自生 ○:植栽

※()は植栽種も含めた数

※植栽種は希少性の評価の対象ではないため、市内の生物多様性の評価としては自生種のみを取り扱う。



ニリンソウ(都 RL:NT)



アイアスカイノデ(都 RL:VU)



キンラン(国 RL:VU、都 RL:NT)



ギンラン(都 RL:EN)



タシロラン(国 RL:NT)



カワヂシャ(国 RL:NT、都 RL:VU)



ノカンゾウ(都 RL:NT)



キツネノカミソリ(都 RL:VU)

(3) 外来種

確認された生態系被害防止外来種リスト掲載種は 39 種であった。一覧を表Ⅲ－２－４に示す。

そのうち、緊急対策外来種として 1 種、オオカワヂシャを確認した。オオカワヂシャは、希少種カワヂシャと交雑し、雑種ホナガカワヂシャを形成する。すでに水路に沿ってオオカワヂシャの分布を広げているところもあり、その対策が急がれる。

その他、重点対策外来種は 13 種、その他の総合対策外来種は 19 種、産業対策外来種は 6 種確認された。

全調査地で重点対策外来種のトウネズミモチと、国内由来のその他の総合的対策外来種であるシュロが確認された。

表Ⅲ－２－４ 国分寺市内で確認した生態系被害防止外来種（植物）

生態系被害防止外来種リストカテゴリ	種名	西恋ヶ窪緑地	姿見の池	東京経済大学	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	平兵衛樹林地	西町四丁目緑地	西町五丁目緑地	備考
緊急対策外来種	オオカワヂシャ		●						
	オランダガラシ		●						
重点対策外来種	ニワウルシ		●						
	トウネズミモチ	●	●	●	●	●	●	●	
	ツルニチニチソウ	●		●		●			
	マルバルコウ	●	●		●				外来ノアサガオ類として記載
	アサガオ	●							
	オオフタクサ	●			●				
	セイタカアワダチソウ	●	●	●	●	●		●	
	セイヨウタンポポ	●	●	●	●		●	●	外来性タンポポ種群として記載
	アイノコセイヨウタンポポ			●					
	キシウブ		●		●				
	ノハカタカラクサ		●	●					
	メリケンガヤツリ		●						
	総合対策外来種	シンテツボウユリ					●		
ヒメスイバ			●						
ナガバギンギン		●	●	●					
ヒイラギナンテン		●	●	●	●			●	
ナンキンハゼ		●						●	
ヤナギハナガサ					●				
アメリカオニアザミ		●	●		●				
ヒメジョオン		●	●	●	●		●	●	
ダンドボロギク		●		●	●	●		●	
ハナニラ		●	●		●		●		
ヒメオウギズイセン		●	●	●	●		●	●	
メリケンカルカヤ		●			●		●		
セイバンモロコシ			●		●				
シマスズメノヒエ			●		●				
アレチヌスビトハギ			●	●	●			●	
フヨウ				●					
マルバフジバカマ							●		
アメリカセンダングサ			●			●			
シュロ		●	●	●	●	●	●	●	国内由来
産業対策外来種		キウイフルーツ		●		●			●
	ビワ		●	●	●	●	●		
	カモガヤ	●							
	オニウシノケグサ	●	●						
	ホソムギ		●					●	
	モウソウチク					●		●	
	39	19	26	15	21	9	9	13	



オオカワヂシャ(緊急対策外来種)  
7月10日 姿見の池緑地



トウネズミモチ(重点対策外来種)  
4月5日 西恋ヶ窪緑地



ツルニチチソウ(重点対策外来種)  
4月11日 東京経済大学



キショウブ(重点対策外来種)  
4月28日 姿見の池緑地



ノハカタカラクサ(重点対策外来種)  
7月12日 東京経済大学



メリケンガヤツリ(重点対策外来種)  
7月12日 姿見の池緑地



シュロ(国内由来の外来種)  
7月14日 西恋ヶ窪緑地



キウイフルーツ(産業対策外来種)  
4月28日 西町五丁目緑地

#### (4) 各調査地の概況

##### ①西恋ヶ窪緑地

281種を確認した（平成27年度：248種）。

平坦地に形成された、クヌギとコナラを主体とする雑木林である。高木としてはクリやイヌシデ、ヤマザクラなどの落葉樹が、亜高木から低木としてはネズミモチ、イボタノキ、カマツカ、ガマズミなどが生育する。林床では、低茎のアズマネザサと混生してヌスビトハギやフジカンゾウ、キンミズヒキ、ヤマユリなど多様な草本が生育している。シダ類は少なく、イヌワラビの1種のみである。

雑木林に特徴的な種として、ヒトリシズカやフタリシズカ、サイハイラン、シュンランなどが確認された。サイハイランとヤクシソウは本調査地のみでの確認であった。また、明るい草地を好むワレモコウとタカトウダイも本調査地のみで確認された。

主な外来種では、つる性草本のツルニチニチソウが南側の入口で広範囲に生育し、少し離れた林内にも入り込んでいた。また、調査地の南東部でトウネズミモチが開花、結実していた。樹林の外縁に近く、皆伐後間もない第3期区と第5期区では、荒地を好むヨウシュヤマゴボウやセイタカアワダチソウ、ヒメジョオンといった外来草本が目立った。



図Ⅲ-2-2 西恋ヶ窪緑地 エリアの呼称(※国分寺市ホームページ参照)

## ②姿見の池緑地

401 種を確認した（平成 27 年度：298 種）。

段丘上の雑木林と、姿見の池周辺の湿地帯、平坦な樹林からなる緑地である。

雑木林の西側はクヌギとコナラの広葉樹林で、ゴンズイ、マユミ、エゴノキなども生育する明るい森である。林床はアズマネザサが優占するが、低茎に抑えられた区域では、早春にはヒトリシズカやフタリシズカ、夏期にはヒヨドリバナやホタルブクロ、ナルコユリといった雑木林に特徴的な草本が生育していた。雑木林の東側は、高木にヒノキやサワラ、低木にチャノキが植栽された比較的暗いエリアで、林床植生は多くないが、アキノタムラソウやウラシマソウ、ムサシアブミなどが生育していた。

姿見の池及び隣接する湿地は造成地である。湿地にはミソハギ、オニスゲ、ガマといった湿性植物が生育している。湿地の奥にも樹林がある。

水路沿いでは、緊急対策外来種のオオカワヂシャのほか、重点対策外来種のキシノウブ、ノハカタカラクサ、オランダガラシ、メリケンガヤツリが散見された。オオカワヂシャは、種子による下流への影響が懸念されるため、種子をこぼさないようビニール袋に入れるなどしながら抜き取り駆除をする必要がある。

東京都環境局の保全地域の指定状況によれば、北側の平坦な樹林はウメの樹園であったとされる。地域を特徴づける種としてカントウタンポポが確認された。

### ③東京経済大学（「東経の森」）

280 種を確認した（平成 27 年度：232 種）。

大径木<sup>\*7</sup>が残る斜面林で、湧水を水源とする新次郎池を有する。大径木はコナラ、クヌギ、エノキ、ケヤキが多く、その他高木ではミズキ、クマノミズキ、ムクノキなどがある。林縁ではハウチャクソウ、ヤブニンジン、ヤブミョウガなどが目立ち、水路沿いではオクマワラビやベニシダ、ミゾシダなどのシダ類が多く生育していた。林内はアズマネザサが優占し、特に「どんぐりの森」、「みどりのトンネル」では1mほどの高さとなっていた。また「どんぐりの森」、「みどりのトンネル」の一部と「さえずりの森」では、外来種のノハカタカラクサやカナリーキヅタがマット状に地表を覆っていた。

雑木林に特徴的な種として、林内でフタリシズカとサイハイランを確認し、水路沿いではムサシアブミを1株確認した。

本調査地は2020年に整備され、池周辺の植物には移植されたものも多い。フタバアオイは本調査地のみでの記録だが、植栽である。また「さえずりの森」の園路沿いのガマズミやサクラ類なども、自生のように見えるが植栽とのことである。



図Ⅲ-2-3 東京経済大学の調査地呼称

<sup>\*7</sup> 大径木：幹の直径が70cm以上の樹木

#### ④武蔵国分寺公園・真姿の池周辺

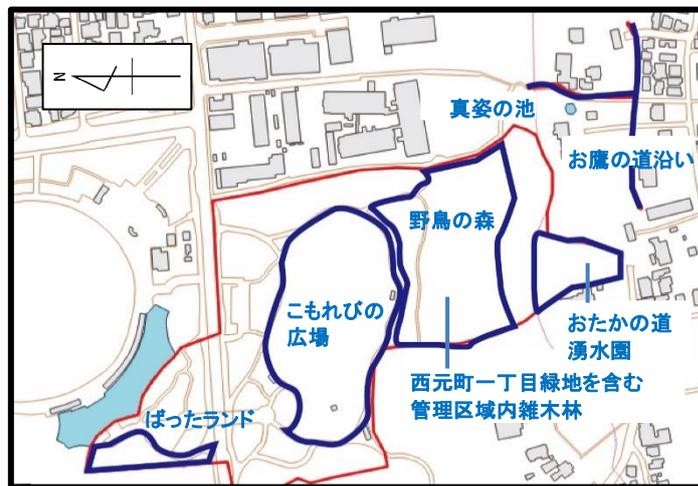
389種を確認した（平成27年度：347種）。

調査範囲は、武蔵国分寺公園では「であい広場」にある『ばったランド』、公園南側に広がる「野鳥の森」、武蔵国分寺公園に隣接する西元町一丁目緑地を含む管理区域内の雑木林とした。武蔵国分寺公園外では、お鷹の道沿いと、おたかの道湧水園を範囲とした。前回調査では、民有地にある真姿の池と国分寺崖線の上にある武蔵国分寺公園「こもれび広場」が調査範囲に含まれていたが、今回は調査範囲には含めなかった。

野鳥の森は平坦地で、景観は雑木林だが、樹木や一部の草本は植栽由来である。林床は、日当たりの良い西側ではカントウタンポポやヤマユリ、外来種のセリバヒエンソウなどが生育していた。日陰となる中央部から東側では、アズマネザサとヤブミョウガが多く、外来種のオオブタクサやボタンクサギが優占するエリアもあった。

野鳥の森内の管理区域は、地形や植生から4つのエリアに大別され、①シラカシとヒサカキの常緑樹林、②クヌギとコナラの広葉樹林、③ムクノキとモウソウチクからなる斜面林、④西元町一丁目緑地の平坦な樹林である。このうち②ではシュンランなどが出現していた。③では湿った林内に生育するムサシアブミやウラシマソウが見られ、特にムサシアブミは斜面下部に多く100株以上の確認となった。

お鷹の道沿いでは多様なシダ類が確認された。イワガネソウとフモトシダはこの場所のみでの記録である。おたかの道湧水園では、池の周辺は上記③の植生が地続きとなり、ムサシアブミが多く確認された。



図Ⅲ-2-4 武蔵国分寺公園・真姿の池周辺

※国土地理院「基盤地図情報データ」を加工して作成

#### ⑤平兵衛樹林地

119 種を確認した（平成 27 年度：107 種）。

シラカシ、ヒノキ、サワラからなる樹林である。隣地よりモウソウチクが侵入している。下層はヒサカキとムラサキシキブが多く、サカキ、チャノキ、イヌツゲも見られる。土壌が固結、流出し、木本類の根が露出しているためか、林床植生は少ない。疎らに生育するアズマネザサのほか、クズやオニドコロなどのつる性植物や、ヒメカンスゲなどが確認された。

雑木林に特徴的な種としては、シュンランが確認された。

#### ⑥西町四丁目緑地

117 種を確認した。（平成 27 年度：調査範囲外）

元々はコナラとクヌギの雑木林であるが、ナラ枯れ被害に伴う伐採によるものかコナラは若齢木のみであった。クヌギが多く、ケヤキとエノキの大木も見られる。アオキとヤブツバキが自然樹形で生育していることが特徴的である。春期はタチツボスミレが開花し、ミツバツチグリ、ナルコユリといった雑木林の種も確認されたが、数は多くない。夏期はやや薄暗い環境となり、アズマネザサやハエドクソウなどが目立った。

人為的な影響も考えられ、植栽からの逸出として、ツリガネズイセンやジャガイモ、その他の総合対策外来種であるハナニラなどが確認された。道路に面した日当たりの良いエリアでは、コバンソウやアカメガシワの実生など、外来種が生育していた。

#### ⑦西町五丁目緑地

198 種を確認した。（平成 27 年度：調査範囲外）

コナラ林とモウソウチク林からなる樹林である。コナラ林では、下層はヒサカキとムラサキシキブ、エゴノキ、イヌツゲが多く、所々にガマズミやウグイスカグラなども見られた。

樹林地の中心からモウソウチク林に至るまでの間には、イタヤカエデの亜種オニイタヤの大木が生育していた。オニイタヤの記録はこの場所のみである。モウソウチク林内に植物は少ないが、隣接する畑との林縁にクサイチゴや雑木林の種であるウラシマソウなどが生育していた。

主な外来種では、緑地入口の開けた空間で先駆種のアカメガシワが高密度に生育していた。トウネズミモチの実生も緑地全体で複数確認された。また、植栽から逸出したキウイフルーツも、隣接する「西町しばざくら公園」近くで生育していた。

### 3. 鳥類

#### 1) 調査方法

##### (1) 調査時期・期間・時間

- ・各調査地において、鳥類調査では一般的に適期とされる春期・夏期・秋期・冬期の4回の調査を行う。1期あたり計3日程度の調査を行った。実施日の一覧は表Ⅲ-3-1に示す。
- ・調査時間は、鳥類の活動が活発な早朝として午前7時から実施し、おおむね午前中には終了した。
- ・各調査地で、1時間程度の踏査を行ったが、調査地の面積や鳥類の出現情報などに応じて、時間を調整した。
- ・この他に、他の分類群の専門調査員調査時や環境団体参加の拠点調査時の記録も含め、集計した。

表Ⅲ-3-1 鳥類調査の実施日

調査期	調査日	調査地	天候
春期	4月27日	姿見の池緑地、東京経済大学	晴れ
	4月28日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	5月1日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ
夏期	6月12日	姿見の池緑地、東京経済大学	晴れ
	6月13日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺 西恋ヶ窪緑地	晴れ
	6月22日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	曇り時々晴れ
秋期	10月11日	姿見の池緑地、東京経済大学	曇り
	10月16日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	10月18日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ
冬期	1月10日	姿見の池緑地、東京経済大学 武蔵国分寺公園・真姿の池周辺、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	1月13日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ

##### (2) 調査手法

- ・調査地を専門員1名が踏査し、目視や鳴き声により確認した種について、おおよその個体数を記録するとともに、希少種については、おおよその位置も記録した。特徴的な行動（繁殖行動や採食行動など）が見られた場合には、それも記録した。
- ・落ちていた羽などは参考記録として扱った。

##### (3) 道具

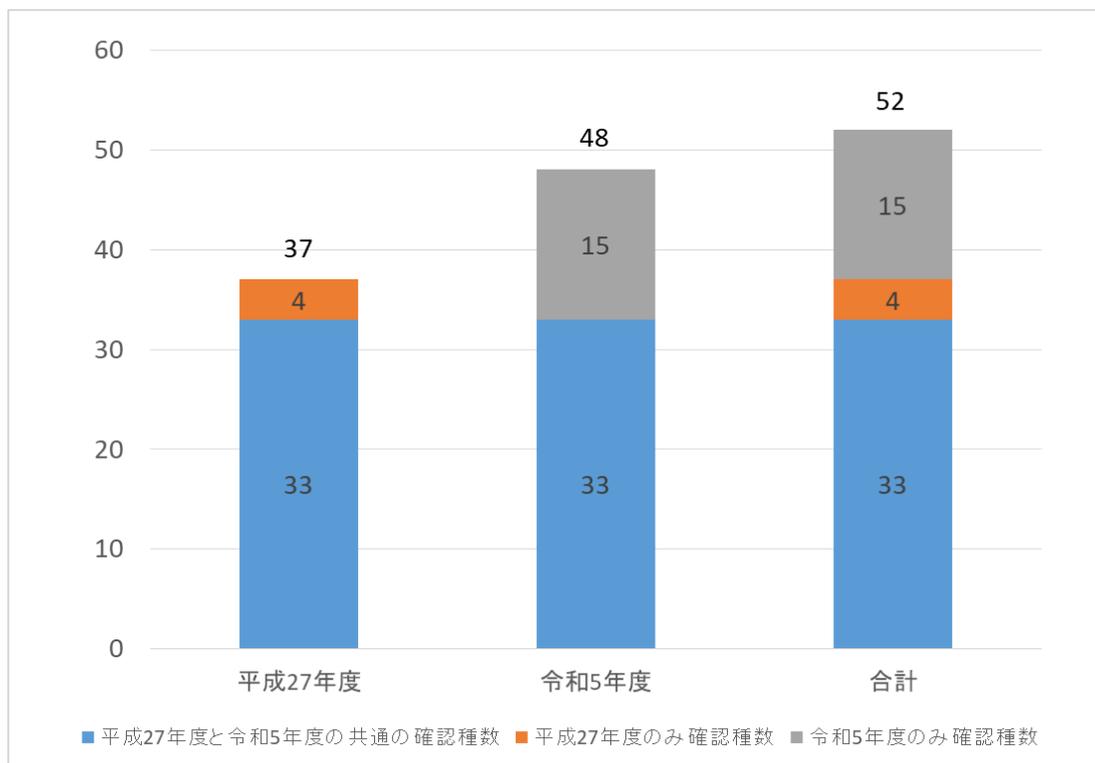
- ・調査時には、8倍の双眼鏡を用いるほか、記録用に焦点距離600mm相当のデジタルカメラにて記録を取るようにした。

## 2) 調査の結果

### (1) 確認種の概要

13目27科48種の鳥類を確認し、前回調査の37種と比較すると11種多かった(種レベルまで同定できなかったものも含んでいる)。渡りの時期に一時的に立ち寄るエゾビタキやオオルリなどを確認できたためである。なお、これまでの調査の合計は13目27科52種となった。これを図Ⅲ-3-1、表Ⅲ-3-2に示す。

確認種としては、キジバト、ハシブトガラス、オナガ、ヒヨドリ、スズメなど、いわゆる「都市鳥」と呼ばれる種が多かったが、アオゲラやヤマガラ、エナガなどの樹林性の種も目立つ。水辺の鳥としては、コガモやカルガモなどのカモ類や、アオサギやコサギなどのサギ類、カイツブリ、カワセミなどが確認されたが、個体数はいずれも少なかった。



図Ⅲ-3-1 確認された鳥類の推移



(2) 希少種 ※確認場所が特定されないように記載しています。

希少種としては、鳥類では15種を確認した。(国RL:2種、都RL:15種)。

国RL掲載種では、絶滅危惧Ⅱ類のサシバが上空を5羽で飛翔していた。準絶滅危惧のオオタカは秋期に確認された。

都RL掲載種では、絶滅危惧ⅠA類が1種(サシバ)、絶滅危惧Ⅱ類が7種(カイツブリ、カッコウ、ツミ、オオタカ、フクロウ、モズ、コサメビタキ)、準絶滅危惧種が5種(アオバト、コサギ、カワセミ、オナガ、オオルリ)、情報不足種が1種(クイナ)、非分布(ツツドリ)を確認した。



カイツブリ (都RL:VU)



ツミ (都RL:VU)



サシバ (国RL:VU、都RL:CR)



フクロウ (都RL:VU)



モズ (都RL:VU)



オオルリ (都RL:NT)

### (3) 外来種

外来種としては、ドバト、ホンセイインコ（亜種ワカケホンセイインコ）、ガビチョウの3種を確認した。これらすべての種は、平成27年度の調査でも確認されていた。

そのうち、外来生物法で定める特定外来生物としては、ガビチョウが平兵衛樹林地と西町五丁目緑地を除く5か所で確認された。ガビチョウは在来鳥類や捕食する昆虫類への影響が懸念される。

生態系被害防止外来種リストで、総合的に対策が必要な外来種の中の「その他の総合対策外来種」であるホンセイインコが6か所（姿見の池緑地、東京経済大学、武蔵国分寺・真姿の池周辺、平兵衛樹林地、西町四丁目緑地、西町五丁目緑地）で確認された。



ガビチョウ(特定外来生物)  
4月27日 東京経済大学



ホンセイインコ(亜種ワカケホンセイインコ)  
(その他の総合対策外来種)  
5月1日 西町四丁目緑地

### (4) 各調査地の概況

#### ①西恋ヶ窪緑地

18種を確認した（平成27年度：21種）。

雑木林では、ハシボソガラスが営巣していた他、エナガの巣材集め、コゲラの餌運び行動、シジュウカラの幼鳥への給餌行動なども確認された。開けた草地は、ムクドリの子鳥連れが採食に利用していた。

前回調査では、猛禽類が確認されたが、今回の調査では確認されなかった。



ハシボソガラスの幼鳥(左)  
6月13日 西恋ヶ窪緑地

## ②姿見の池緑地

30種を確認した（平成27年度：26種）。

東側の雑木林ではエナガの巣立ち雛、当地で育ったと考えられるシジュウカラの幼鳥も確認された。

姿見の池では、アオサギやカルガモ等の水鳥も確認された。



エナガの雛

4月27日 姿見の池緑地

## ③東京経済大学

28種を確認した（平成27年度：16種）。

東側にある水路沿いのササヤブでは、ウグイスの幼鳥連れが確認され、東経の森で繁殖したと考えられる。一方で、同様の環境を好む特定外来種のガビチョウもササヤブに定着していた。

樹林性の種が多く、繁殖期にはヒヨドリやエナガ、シジュウカラの幼鳥が確認され、秋の渡りの時期にはキビタキやヒタキ類等も飛来した。

調査範囲の東経の森以外にも、シジュウカラが1号館の配線ボックスを営巣場所として利用していた。



ヒヨドリの幼鳥

6月23日 東京経済大学

## ④武蔵国分寺公園・真姿の池周辺

36種を確認した（平成27年度：28種）。今回の調査では最も確認種数が多かった。

武蔵国分寺公園の「武蔵の池」では、カルガモの親子が人工浮島で確認された。そのほかにも、マガモやコガモ等の水鳥が確認され、草地ではツグミやハクセキレイ等が見られた。



カルガモの親子

6月13日 武蔵国分寺公園

⑤平兵衛樹林地

15種を確認した（平成27年度：15種）。今回の調査では最も確認種数が少なかった。

夏期にアオゲラの幼鳥2羽を含む3羽が周辺の緑地と行き来していた。



アオゲラ

6月23日 平兵衛樹林地

⑥西町四丁目緑地

20種を確認した（平成27年度：調査範囲外）。

調査面積は狭いが、メジロやシロハラなどの樹林性の種や、開けた環境を好むジョウビタキが確認された。



ジョウビタキ

1月13日 西町四丁目緑地

⑦西町五丁目緑地

17種を確認した（平成27年度：調査範囲外）。

夏期にシジュウカラやヒヨドリ、ハシブトガラスの幼鳥が確認された。猛禽類に襲われたと思われるドバトの死体が竹林内で見つかった。



猛禽類に襲われたと考えられる

ドバトの羽

1月13日 西町五丁目緑地

#### 4. 哺乳類・は虫類・両生類

##### 1) 調査方法

##### (1) 調査時期・期間・時間

- ・哺乳類及びは虫類・両生類の調査では、春から秋期（哺乳類のみ冬期含む）までの各地点での植物、鳥類、昆虫類・クモ類、水生生物などの専門員調査に併せて行った。
- ・調査時間は、哺乳類は他の分類群の調査時間内に併せて実施したが、は虫類や両生類については活動が活発となる日中に実施した。
- ・各調査地で、1～数時間程度の踏査を行った。
- ・この他に、環境団体等参加による観察会時の記録も含めた。

表Ⅲ－４－１ 哺乳類・は虫類・両生類調査の実施日

調査期	調査日	調査地	天候
春期	4月5日	西恋ヶ窪緑地、平兵衛樹林地、西町四丁目緑地	曇り
	4月11日	東京経済大学、姿見の池緑地	晴れ
	4月17日	平兵衛樹林地、西町四丁目緑地、西町五丁目緑地	晴れ一時雨のち晴れ
	4月18日	東京経済大学、西恋ヶ窪緑地、武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	曇り
	4月27日	姿見の池緑地、東京経済大学	晴れ
	4月28日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺、西恋ヶ窪緑地、姿見の池緑地、西町五丁目緑地	晴れ
	5月1日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ
	5月25日	西恋ヶ窪緑地	曇り
	5月27日	姿見の池緑地	曇り
夏期	6月12日	姿見の池緑地、東京経済大学	晴れ
	6月13日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	6月22日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	曇り時々晴れ
	7月5日	武蔵国分寺公園	曇り
	7月7日	真姿の池周辺	晴れのち曇り
	7月10日	姿見の池緑地	晴れ
	7月12日	東京経済大学	晴れ
	7月14日	西恋ヶ窪緑地	雨のち曇り
	7月19日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	曇りのち晴れ
	7月25日	姿見の池緑地	晴れ
	7月27日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
	8月15日	西町四・五丁目緑地、西恋ヶ窪緑地	曇り
	8月16日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	曇り
8月22日	東京経済大学、姿見の池緑地	曇りのち晴れ	
秋期	10月4日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	雨のち曇り

	10月5日	東京経済大学、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	10月11日	東京経済大学、姿見の池緑地	曇り
	10月16日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	10月17日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ
	10月18日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ
	10月24日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
	10月25日	姿見の池緑地	曇り
	10月23日	西恋ヶ窪緑地	晴れ
	10月29日	姿見の池緑地	曇り一時雨
冬期	1月10日	姿見の池緑地、東京経済大学、武蔵国分寺公園・真姿の池周辺、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	1月13日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ

## (2) 調査手法

- ・調査地内を専門員1名が調査し、目視や鳴き声、足跡・糞・食痕などのフィールドサインにより確認した種について、おおよその個体数を記録するとともに、希少種については、おおよその位置も記録した。
- ・特徴的な行動（繁殖行動や採食行動など）が見られた場合には、それも記録した。
- ・年齢が分かる場合には、成体・幼体の区別も行った。

## (3) 道具

- ・他の分類群の調査時に使用するものを用いた。鳥類調査時に併せて、8倍の双眼鏡を用いているほか、記録用に焦点距離600mm相当のデジタルカメラにて記録を取るようにした。また、水生生物調査時に併せて、タモ網なども利用した。

## 2) 調査結果

### (1) 確認種の概要

哺乳類は3目3科3種を確認した（平成27年度：1種）。これを表Ⅲ-4-2に示す。

哺乳類はアズマモグラのモグラ塚、ハクビシンと思われる中型哺乳類の糞のほか、8月の夕刻に確認したアブラコウモリを記録として入れた。

は虫類は2目3科3種確認した（平成27年度：8種）。これを表Ⅲ-4-3に示す。

両生類は確認できなかった（平成27年度：1種）。

潜在的には、調査地域内に夜行性である哺乳類のほかニホンヤモリやアズマヒキガエルなども存在すると思われる。

記録の少なさは、昆虫類その他の分類群調査と同時に昼間調査を行ったため、限られた調査日程・時間内という調査精度の限界が考えられる。

表Ⅲ－４－２ 国分寺市内で確認した哺乳類の一覧（令和５年度）

目名	科名	No.	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和５年度	平成27年度	備考			
				春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期						
モグラ	モグラ	1	アズマモグラ				●	●	●	●	●	●	●	●										●	●					
コウモリ	コウモリ	2	アブラコウモリ											●										●						
ネコ	ジャコウネコ	3	ハクビシン						●		●	●												●		黄、重点対策外来種				
3	3		3	0	0	0	1	1	2	1	2	2	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	1	
				0			2			2			2			0			0											

表Ⅲ－４－３ 国分寺市内で確認したは虫類の一覧（令和５年度）

目名	科名	No.	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和５年度	平成27年度	備考
				春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期			
カメ	インガメ	1	クサガメ																						●		
	ヌマガメ	2	ミシシippアカミミガメ				●																		●	●	緊急対策外来種 (条件付特定外来生物)
	スッポン	3	ニホンスッポン																						●		国RL: DD 都RL: CR+EN
トカゲ	ヤモリ	4	ニホンヤモリ																						●	●	都RL: ランク外
	トカゲ	5	ヒガシニホントカゲ										●												●	●	都RL: VU
	カナヘビ	6	ニホンカナヘビ										●												●	●	都RL: VU
	ナミヘビ	7	アオダイショウ																						●	●	都RL: NT
		8	ヒバカリ																						●	●	都RL: VU
2	7		8																					3	8		

(2) 希少種 ※確認場所が特定されないように記載しています。

希少種としては、都 RL 掲載種を 2 種確認した。いずれもは虫類である。

ニホンカナヘビ（都 RL : VU）、ヒガシニホントカゲ（都 RL : VU）を確認した。



ヒガシニホントカゲ(都 RL: VU)



ニホンカナヘビ(都 RL: VU)

### (3) 外来種

外来種としては、アカミミガメ（亜種ミシシippアカミミガメ）を姿見の池において確認した。これらの個体は、飼育個体が放棄されたものと考えられる。

本種は令和5（2023）年6月1日より外来生物法で「条件付特定外来生物」に指定されている。

### (4) 各調査地の概況

#### ①西恋ヶ窪緑地

哺乳類は確認できなかった（平成27年度：1種）。は虫類1種を確認した（平成27年度：2種）。

#### ②姿見の池緑地

哺乳類2種（平成27年度：1種）、は虫類2種を確認した（平成27年度：7種）。

哺乳類では姿見の池緑地内の林床でアズマモグラのモグラ塚を確認した。

は虫類ではアカミミガメ（亜種ミシシippアカミミガメ）は池で繁殖していると考えられる。

#### ③東京経済大学

哺乳類2種（平成27年度：1種）、は虫類2種を確認した（平成27年度：2種）。

哺乳類では林床にあるモグラ塚によってアズマモグラを確認できた。また、新次郎池周辺の木道上で、ハクビシンのものと思われる中型哺乳類の糞を確認した。ハクビシンは、アライグマと並んで、国分寺市内において近年その姿がよく確認されている。

#### ④武蔵国分寺公園・真姿の池周辺

哺乳類2種（平成27年度：1種）、は虫類1種を確認した（平成27年度：4種）。

哺乳類ではアズマモグラのモグラ塚を確認した。8月の夕刻に、「こもればい広場」上空を飛翔するアブラコウモリを確認している。



アズマモグラ モグラ塚  
4月28日 武蔵国分寺公園・真姿の池周辺

#### ⑤平兵衛樹林地

哺乳類は確認できなかった（平成27年度：0種）。は虫類1種を確認した（平成27年度：0種）

⑥西町四丁目緑地（平成 27 年度：調査範囲外）  
哺乳類、は虫類、両生類は確認できなかった。

⑦西町五丁目緑地（平成 27 年度：調査範囲外）  
哺乳類、は虫類、両生類は確認できなかった。

## 5. 昆虫類・クモ類

### 1) 調査方法

#### (1) 調査時期・期間・時間

- ・昆虫類調査に適期とされる春期から秋期に調査日を設定し、各調査地計3回の調査を行った。1期あたり計4日程度の調査を行った。
- ・調査時間は、各調査地およそ3時間程度とした。
- ・調査時間帯は午前9時からの実施を基本としたが、1日に2か所調査を実施する場合や、水生生物調査と同日に実施する場合は午後に実施した。
- ・この他に、他の分類群の専門員調査時や環境団体参加による拠点調査時の記録も含めた。

表Ⅲ－5－1 昆虫類・クモ類調査の実施日

調査期	調査日	調査地	天候
春期	4月17日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ一時雨のち晴れ
	4月18日	東京経済大学、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	4月27日	姿見の池緑地	晴れ
	4月28日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
夏期	7月11日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ
	7月12日	東京経済大学、西恋ヶ窪緑地	晴れ
	7月25日	姿見の池緑地	晴れ
	7月27日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
	8月15日	西町四・五丁目緑地、西恋ヶ窪緑地	曇り
	8月16日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	曇り
秋期	10月5日	東京経済大学、西恋ヶ窪緑地	曇り
	10月17日	平兵衛樹林地、西町四・五丁目緑地	晴れ
	10月24日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
	10月25日	姿見の池緑地	曇り

#### (2) 調査手法

- ・調査地内を専門員1名が踏査し、目視による確認と、捕虫網による捕獲での掬い捕り法を用いている。採集個体は同定作業後、基本的には元の生息場所に戻した。ただし現地での同定が困難なものについては一部採集し、同定用サンプルとした。

#### (3) 道具

- ・調査時には、径35cm枠の捕虫網を使用し、8倍の双眼鏡を用いているほか、記録用にデジタルカメラにて記録を撮るようにした。
- ・その場において同定の困難な種、微小な種等については、必要最小数を採集した。大型

種については殺虫・防腐用に酢酸エチルを用いた容器に収容した。微小種やクモ類については70%エタノール入りスクリー管瓶に収容した。

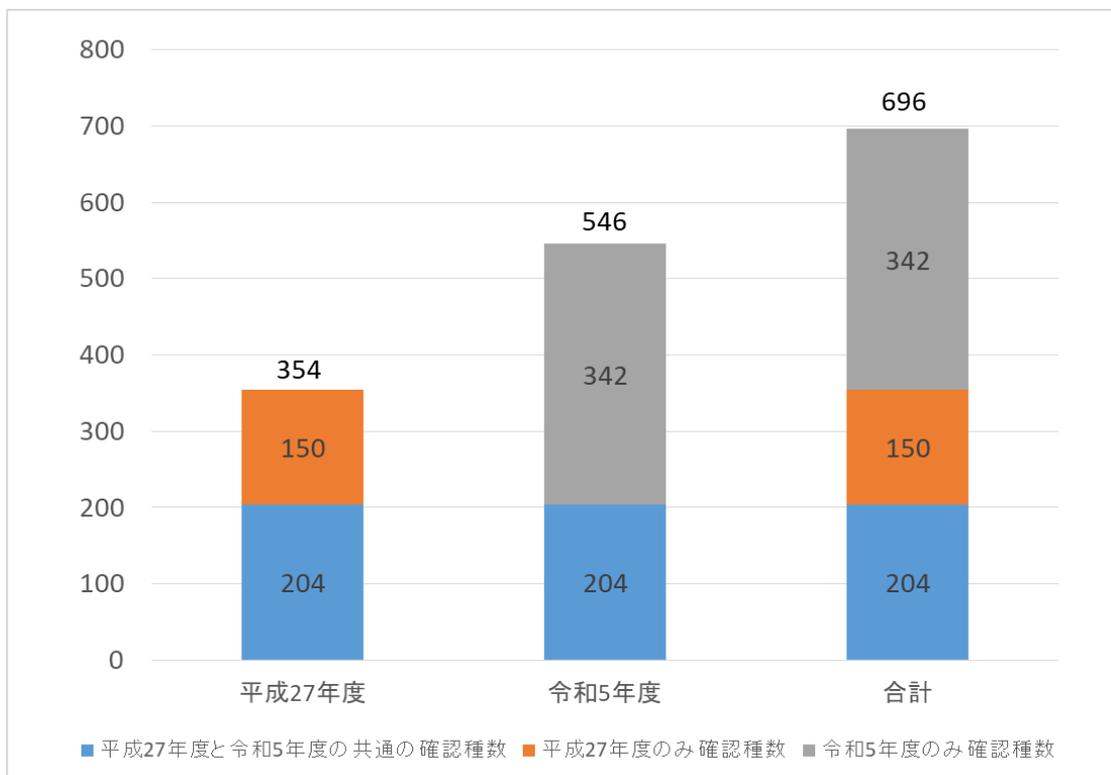
## 2) 調査結果

### (1) 確認種の概要

昆虫類は17目158科546種（平成27年度：17目132科354種。種レベルまで同定できなかったものも含む。）を確認した。前回調査からの累積種数は696種となった。種の一覧を表Ⅲ-5-2に示す。

※昆虫の確認種数については、後述する水生生物調査で確認された水生昆虫を含む。

また、同時に行ったクモ類の調査では16科64種（平成27年度：60種。種名まで同定できなかったものも含んでいる）を確認した。これを表Ⅲ-5-3に示す。



図Ⅲ-5-1 確認された昆虫類の推移

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（1/10）

目名	科名	No.	種名	西恋ヶ窪緑地		姿見の池緑地		東京経済大学		武蔵国分寺公園・真姿の池周辺		平兵衛樹林地		西町四丁目緑地		西町五丁目緑地		令和5年度	平成27年度	備考				
				春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期				秋期	春期	夏期	秋期
カゲロウ	カゲロウ	1	カゲロウ科の一種			●	●											●		幼虫(水生)				
トンボ	アオイトトンボ	2	アオアオイトトンボ																					
		3	オツネイトトンボ属の一種																					
		4	ハグロトンボ				●		●													都RL:ランク外		
	イトトンボ	5	ホソミイトトンボ			●	●				●								●					
		6	アジアイトトンボ					●																
	ヤンマ	7	イトトンボ科の一種					●														幼虫(水生)		
		8	ギンヤンマ					●																
		9	クロスジギンヤンマ					●																
	サナエトンボ	10	ヤブヤンマ属の一種					●														幼虫(水生)		
		11	コオニヤンマ					●																
		12	ヤマサナエ								●											都RL: VU		
	オニヤンマ	トンボ	13	サナエトンボ科の一種					●													幼虫(水生)		
			14	オニヤンマ					●		●	●	●											
			15	アキアカネ					●		●													
			16	コンシメトンボ									●											
			17	マユタテアカネ																			都RL: NT	
			18	コシアキトンボ				●	●				●											
			19	ショウジョウトンボ									●											
			20	ウスバキトンボ																				
			21	シオカラトンボ						●	●													
			22	オシオカラトンボ						●	●													
	ゴキブリ	ゴキブリ	23	クロゴキブリ	●	●				●	●	●												
24			ヤマトゴキブリ								●													
カマキリ	カマキリ	25	モリチャバネゴキブリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
		26	ハラビロカマキリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●			
		27	コカマキリ																					
シロアリ	ミゾガシラシロアリ	28	オオカマキリ						●															
		29	ヤマトシロアリ					●																
ハサミムシ	マルムネハサミムシ	30	ハマベハサミムシ					●																
		31	アキハサミムシ								●													
		32	ヒゲジロハサミムシ																					
カワゲラ	ハッター	33	オナシカワゲラ科の一種				●			●	●	●									幼虫(水生)			
		34	ハネナシコロギス																					
		キリギリス	35	ヤブキリ								●												
			36	クサキリ																				
			37	クビキリギリス					●	●				●										
			38	ホシササキリ										●										
			39	ササキリ																				
			ツユムシ	40	ツユムシ																			
				41	セスジツユムシ					●														
		42		クダマキモドキ属の一種																				
		コオロギ	コオロギ	43	エンマコオロギ								●	●										
				44	モリオカメコオロギ					●					●									
				45	ハラオカメコオロギ																			
				46	ツツレサセコオロギ									●	●									
				47	クマスズムシ																			
				48	コオロギ科の一種																			
		マツムシ	マツムシ	49	アオマツムシ	●	●			●	●	●	●											
				50	ヤマトヒバリ								●	●										
				51	キンヒバリ					●	●													
				52	クサヒバリ																			
				53	ウスグモスズ																			
				54	ヤチスズ																			
55	マダラスズ			●	●			●	●															
56	シバズ			●	●																			
カネタタキ	カネタタキ	57	カネタタキ	●	●			●	●	●														
アリツカコオロギ	アリツカコオロギ科の一種	58	アリツカコオロギ科の一種																					
ノミハッター	ノミハッター	59	ノミハッター																					
ヒシハッター	ヒシハッター	60	トゲヒシハッター				●																	
		61	ハラヒシハッター																					
オンブハッター	ハッター	62	オンブハッター	●	●			●	●	●	●													
		63	ツチイナゴ																					
		64	コバネイナゴ																					
		65	ショウリョウハッター																					
		66	ショウリョウハッターモドキ																					
		67	ヒナハッター																					
		68	トノサマハッター																					
		69	クルマハッターモドキ																					
		70	イボハッター																					
		ナナフシ	ナナフシ	71	ナナフシモドキ					●														
72	トビナナフシ																							
73	エダナナフシ																							

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（2/10）

目名	科名	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地		西町四丁目緑地			西町五丁目緑地		令和5年度	平成27年度	備考		
			春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	秋	春	夏	秋	春	秋					
チャタテムシ	ケチャタテ	74	ヨツモンホソチャタテ																							
	ホソチャタテ	75	ホソチャタテ	●																			●			
		76	ホソチャタテ科の一種																				●			
	チャタテ	77	クロミヤクチャタテ															●							●	
		78	チャタテ科の一種																						●	
	ウロコチャタテ	79	ウロコチャタテ科の一種	●											●										●	
コチャタテ	80	コチャタテ科の一種																							●	
カメムシ	コガシラウンカ	81	アカフコガシラウンカ																				●		●	
	ハネナガウンカ	82	アカハネナガウンカ																						●	
	アオバハゴロモ	83	アオバハゴロモ	●			●	●		●	●	●	●	●		●	●						●		●	
	ハゴロモ	84	ベッコウハゴロモ				●			●														●		●
		85	アミガサハゴロモ	●			●			●															●	●
		86	アミガサハゴロモ近似種				●											●							●	●
		87	ハゴロモ科の一種				●										●								●	●
	マルウンカ	88	クサビウンカ亜科の一種	●											●										●	
	グンバイウンカ	89	ミドリグンバイウンカ																							●
		90	ヒラタグンバイウンカ												●											●
	セミ	91	クマゼミ																							●
		92	アブラゼミ	●			●											●							●	●
		93	ツクツクボウシ	●																						●
		94	ミンミンゼミ	●			●			●																●
		95	ニイニゼミ	●			●			●						●										●
		96	ヒグラシ	●											●											●
	アワフキムシ	97	ホシアワフキ																						●	
	コガシラアワフキムシ	98	コガシラアワフキ																						●	
ヨコバイ	99	ツマグロオオヨコバイ	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
	100	オオヨコバイ	●			●	●		●																●	
	101	フチミヤクヨコバイ																							●	
	102	クワキヨコバイ																							●	
	103	クロヒラタヨコバイ				●																			●	
	104	ヒトツメヨコバイ																							●	
	105	クロスジホソサジヨコバイ							●																●	
	106	クワキヨコバイ類の一種																							●	
	107	オビヒメヨコバイ類の一種																							●	
	108	ヒメヨコバイ類の一種																							●	
キジラミ	109	ヤツデキジラミ							●															●		
アブラムシ	110	キョウチクトウアブラムシ	●			●																			●	
	111	エゴノネアブラムシ																							●	
	112	クリオアブラムシ																							●	
	113	イバラヒゲナガアブラムシ	●			●																			●	
	114	セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ																							●	
	115	キスゲフクレアブラムシ																							●	
	116	ケヤキトスジワタムシ	●																						●	
	117	タケノアブラムシ		●																					●	
	118	ミカンクロアブラムシ	●																						●	
	119	ミツバツギフクレアブラムシ																							●	
	120	ケクダアブラムシ亜科の一種	●																						●	
	121	アブラムシ科の一種	●																						●	
カタカイガラムシ	122	ミカンヒメワタカイガラムシ	●																					●		
123	ヒモワタカイガラムシ																							●		
ワタフキカイガラムシ	124	オオワラジカイガラムシ	●			●			●															●		
サシガメ	125	ヨコヅナサシガメ				●																			●	
	126	アカサシガメ				●																			●	
	127	アカシマサシガメ							●																●	
	128	オオトビサシガメ																							●	
	129	シマサシガメ																							●	
	130	ヤニサシガメ																							●	
グンバイムシ	131	エグリグンバイ				●			●																●	
	132	アワダチソウグンバイ																							●	
	133	ヤブガラシグンバイ																							●	
	134	ヘクソカズラグンバイ																							●	
	135	ナンシグンバイ																							●	
	136	ツツジグンバイ	●																						●	
	137	トサカグンバイ																							●	
カスミカメムシ	138	ケバキベリナガカスミカメ	●			●			●																●	
	139	キアシクロホソカスミカメ				●																			●	
	140	クスギトビカスミカメ	●			●																			●	
	141	ウスモンミドリカスミカメ																							●	
	142	イネホソミドリカスミカメ	●																						●	
	143	カスミカメシ科の一種		●						●															●	

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（3/10）

目名	科名	種名	西恋ヶ窪緑地		姿見の池緑地			東京経済大学		武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地		西町四丁目緑地		西町五丁目緑地		令和5年度	平成27年度	備考	
			春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春				夏
カメムシ	マキバサシガメ	144	ミナミマキバサシガメ	●				●			●								●	●		
	オオホシカメムシ	145	オオホシカメムシ				●				●								●	●		
	ホソヘリカメムシ	146	クモヘリカメムシ	●			●				●				●				●	●	●	●
		147	ホソヘリカメムシ					●				●							●	●	●	●
	ヘリカメムシ	148	ニセヒメクモヘリカメムシ																	●	●	
		149	ホオズキカメムシ													●				●	●	
		150	ホソヘリカメムシ	●							●		●							●	●	
		151	ハリカメムシ								●		●							●	●	
		152	ホシハラビロヘリカメムシ								●	●	●		●					●	●	
		153	ミナミトゲヘリカメムシ		●															●	●	
		154	キハラヘリカメムシ																	●	●	
	ヒメヘリカメムシ	155	スカシヒメヘリカメムシ													●				●	●	
		156	ケブカヒメヘリカメムシ																	●	●	
	イトカメムシ	157	イトカメムシ	●			●				●			●					●	●	●	●
	ナガカメムシ	158	セズジナガカメムシ													●				●	●	
		159	ヒョウタンナガカメムシ	●																●	●	
		160	ヒメオオメナガカメムシ							●										●	●	
		161	サビヒョウタンナガカメムシ																		●	●
		162	オオモンシロナガカメムシ																		●	●
		163	チャイロナガカメムシ								●										●	●
		164	ヒゲナガカメムシ	●					●						●	●	●			●	●	
		165	スコトヒョウタンナガカメムシ					●												●	●	
		166	シロヘリナガカメムシ													●				●	●	
		167	ヨツボシヒョウタンナガカメムシ								●									●	●	
168		オオメナガカメムシ																	●	●		
169		ムラサキナガカメムシ																●		●	●	
170	コバネヒョウタンナガカメムシ								●									●	●			
171	ヒメジュウジナガカメムシ																	●	●			
172	ヒョウタンナガカメムシ類の一種								●									●	●			
メダカナガカメムシ	173	メダカナガカメムシ							●										●	●		
ツノカメムシ	174	セアカツノカメムシ	●		●														●	●		
	175	ヒメハサミツノカメムシ									●								●	●		
	176	ハサミツノカメムシ	●																●	●		
	177	ヒメツノカメムシ	●			●													●	●		
	178	エサキモンキツノカメムシ	●			●			●										●	●		
ツチカメムシ	179	ミツボシツチカメムシ		●															●	●		
180	ヒメツチカメムシ																	●	●			
181	ツチカメムシ																	●	●			
ノコギリカメムシ	182	ノコギリカメムシ																	●	●		
カメムシ	183	ウズラカメムシ																	●	●		
	184	ウシカメムシ	●																●	●		
	185	ブチヒゲカメムシ																	●	●		
	186	キマダラカメムシ	●			●			●		●			●					●	●		
	187	ナガメ																	●	●		
	188	ムラサキシラホシカメムシ							●										●	●		
	189	ツヤアオカメムシ					●				●								●	●		
	190	エビイロカメムシ									●								●	●		
	191	クサギカメムシ	●	●		●					●								●	●	●	
	192	ヨツボシカメムシ																	●	●		
	193	チャバネアオカメムシ		●		●	●	●	●		●			●					●	●	●	
	194	カメムシ科の一種									●								●	●		
	195	マルカメムシ				●	●				●	●	●						●	●	●	
	196	アサジギンカメムシ					●				●	●	●						●	●	●	
クヌギカメムシ	197	ヘラクヌギカメムシ	●															●	●			
198	クヌギカメムシ	●			●													●	●			
アメンボ	199	オオアメンボ																	●	●		
	200	アメンボ				●	●	●	●										●	●		
	201	ヤスマツアメンボ				●	●	●	●										●	●		
	202	ヒメアメンボ				●	●	●	●										●	●		
	203	シマアメンボ				●	●	●	●	●	●								●	●		
マツモムシ	204	マツモムシ				●												●	●			
アザミウマ	—	205	アザミウマ目の一種																●	●		
アミメカゲロウ	ヘビトンボ	206	ヤマトクロスジヘビトンボ								●								●	●	都NT 幼虫(水生)	
	センブリ	207	ネグロセンブリ								●								●	●	都VU 幼虫(水生)	
	ラクダムシ	208	ラクダムシ				●												●	●		
	クサカゲロウ	209	シロスジクサカゲロウ								●									●	●	
		210	スズキクサカゲロウ								●									●	●	
		211	カオマダラクサカゲロウ	●																●	●	
		212	アミメカゲロウ					●												●	●	
		213	ヤマトクサカゲロウ								●				●					●	●	
		214	クサカゲロウ科の一種				●			●									●	●		
	ヒメカゲロウ	215	ヤマトヒメカゲロウ				●				●								●	●		
	ウスバカゲロウ	216	カスリウスバカゲロウ																●	●		
		217	ウスバカゲロウ	●	●		●		●		●	●	●	●	●				●	●	●	●

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（4/10）

目名	科名	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和5年度	平成27年度	備考		
			春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋					
トビケラ	ニンギョウトビケラ	218 ニンギョウトビケラ科の一種			●	●	●																	●		幼虫(水生)		
		219 コカツツトビケラ属の一種											●	●	●										●		幼虫(水生)	
		220 グマガトビケラ類の一種											●													●		幼虫(水生)
チョウ	ヒゲナガガ	221 クロハネシロヒゲナガ											●												●			
		222 ネグロミノガ											●													●		
	ミノガ	223 チャミノガ											●													●	●	
		224 シハミノガ											●													●		
		225 マダラマルハヒロスコガ											●	●												●	●	
		226 シロテンクロマイコガ													●											●		
	227 キベリハイヒゲナガキバガ																								●			
	ハマキガ	228 アトキハマキ																								●		
		229 ミダレカクモンハマキ																								●		
		230 ビロードハマキ																								●		
		231 ヘリオビヒメハマキ				●																				●	●	
		232 サンカクモンヒメハマキ																								●		
		233 チャハマキ	●																							●		
		234 ハマキガ科の一種	●											●												●		
		235 セミヤドリガ																								●		
	イラガ	236 アカイラガ		●																						●	●	
		237 ヒメクワイラガ		●																						●	●	
	マダラガ	238 タケノホソクロバ									●															●		
		239 シロシタホタルガ					●																			●	●	
		240 ホタルガ					●																			●	●	
		241 ミノウスバ	●			●														●						●	●	
	セセリチョウ	242 ダイミヨウセセリ								●			●										●			●	●	都RL: ランク外
		243 キマダラセセリ				●																				●	●	
		244 イチモンジセセリ									●									●		●				●	●	
	アゲハチョウ	245 クロアゲハ					●						●									●			●	●		
		246 ナガサキアゲハ	●																							●		
		247 ジャコウアゲハ	●																							●		
		248 ナミアゲハ				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
249 カラスアゲハ																									●			
250 アオスジアゲハ		●			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
シロチョウ	251 キタキチョウ			●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	252 ツマキチョウ								●			●													●	●		
	253 モンシロチョウ					●																●			●	●		
シジミチョウ	254 ウラギンシジミ												●												●			
	255 ムラサキシジミ					●							●												●	●		
	256 ムラサキツバメ												●												●	●		
	257 ミズイロオナガシジミ					●																			●	●		
	258 アカシジミ																								●	●	都RL: ランク外	
	259 ウラナミアカシジミ																								●	●	都RL: ランク外	
	260 ベニシジミ												●								●		●	●	●	●		
	261 ウラナミシジミ												●												●			
	262 ヤマトシジミ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	263 ルリシジミ																								●			
264 ツバメシジミ																								●				
タテハチョウ	265 テングチョウ												●												●	●		
	266 ツマゲロヒョウモン	●	●			●				●	●	●	●						●		●				●	●		
	267 コミスジ	●				●							●												●	●	都RL: VU	
	268 ホシミスジ																								●			
	269 キタテハ												●												●			
	270 ヒオドシチョウ																								●		都RL: NT	
	271 ルリタテハ					●																			●	●		
	272 アカタテハ					●																			●			
	273 コムラサキ					●																			●	●		
	274 ゴマダラチョウ																								●			
	275 アカボシゴマダラ									●	●	●					●			●					●	●	重点対策外来種 (特定外来生物)	
	276 ヒカゲチョウ	●	●			●	●	●									●								●	●	都RL: ランク外	
	277 クロヒカゲ																								●		都RL: ランク外	
	278 サトキマダラヒカゲ	●				●				●			●												●	●		
279 ヒメジャノメ									●	●	●													●	●			
280 クロコマチョウ									●															●				
281 ヒメウラナミジャノメ																								●	●	都RL: ランク外		
282 ジャノメチョウ亜科の一種												●												●				
トリバガ	283	ブドウトリバ																						●	●			

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（5/10）

目名	科名	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和5年度	平成27年度	備考		
			春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋					
チョウ	ツトガ	284 シロモンノメイガ																							●			
		285 モモノゴマダラノメイガ																									●	
		286 モンキクロナメイガ																									●	
		287 マメノメイガ			●						●																●	
		288 ヨスジノメイガ								●																	●	
		289 マエアカスカシノメイガ																									●	
		290 シバツトガ															●										●	
		291 コガタシロモンノメイガ																									●	
		292 キムジノメイガ																									●	
		293 シロオビノメイガ				●						●											●				●	
		294 ノメイガ亜科の一種			●																						●	
		295 ツトガ科の一種			●																						●	
		メイガ	296 キベリトガリメイガ																									●
			297 メイガ科の一種										●		●													●
		カギバガ	298 アカウラカギバ																									●
			299 ヤマトカギバ				●																					●
		シャクガ	300 マユミトガリバ			●																						●
			301 オカモトゲエダシャク			●																						●
			302 ヨモギエダシャク																									●
			303 コヨツメアオシャク										●															●
			304 ヒロオビトンボエダシャク																									●
			305 ウスミドリナミシャク																									●
			306 チャハネフユエダシャク																									●
			307 シロジマエダシャク																									●
			308 ナミガタエダシャク																									●
309 モンキキナミシャク				●																						●		
310 チャノウンモンエダシャク																										●		
311 ヒロバフユエダシャク				●																						●		
312 アトジロエダシャク																										●		
313 シロトゲエダシャク																										●		
314 マエキオエダシャク																										●		
315 ニセオレクギエダシャク																										●		
316 フタナミトビヒメシャク																										●		
317 ウスキクロテンヒメシャク																										●		
318 マエキヒメシャク																										●		
319 ナミスジヒメシャク																										●		
320 コベニスジヒメシャク																										●		
321 ニトベエダシャク				●																						●		
322 ウスバフユシャク類の一種																										●		
323 ベニスジヒメシャク類の一種																										●		
324 エダシャク亜科の一種																										●		
325 シャクガ科の一種																									●			
カイコガ	326 クワコ			●																						●		
ヤマムユガ	327 オオミズアオ																									●		
スズメガ	328 ウンモンズズメ																									●		
	329 サザナミスズメ																									●		
シャチホコガ	330 ホシホウジャク																									●		
	331 クチバスズメ																									●		
	332 シモフリスズメ																									●		
333 ホソバシャチホコ																									●			
334 ツマキシャチホコ																									●			
335 オオアオシャチホコ																									●			
ヒトリガ	336 ヒトリガ科の一種																									●		
ドクガ	337 キアシドクガ																									●		
	338 マイマイガ																									●		
	339 ヒメシロモンドクガ																									●		
	340 ドクガ科の一種																									●		
ヤガ	341 オオシマカラスヨトウ																									●		
	342 マダラツマキリヨトウ																									●		
	343 コシロシタバ																									●		
	344 エゾギクキンウワバ																									●		
	345 オオタバコガ																									●		
	346 ナミテンアツバ																									●		
	347 アオアツバ																									●		
	348 ヒメネジロコヤガ																									●		
	349 ウンモンクチバ																									●		
	350 オオウンモンクチバ																									●		
	351 マダラキヨトウ																									●		
	352 ヒメエグリバ																									●		
	353 アカバキリガ																									●		
	354 シロヘリキリガ																									●		
	355 チャイロキリガ																									●		
	356 スモモキリガ																									●		
	357 アウトウ																									●		
	358 トビイロトラガ																									●		

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（6/10）

目名	科名	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和5年度	平成27年度	備考
			春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋			
チョウ	ヤガ	359 ナシケンモン	●																				●			
		360 キバラモクメキリガ							●														●			
		361 フトガリアオイガ									●														●	
		362 キシタアツバ類の一種																								●
		363 アツバ亜科の一種																								●
		364 ヨトウガ亜科の一種																								●
		365 キリガ亜科の一種																								●
		366 タバコガ亜科の一種																								●
ハエ	ガガンボ	367 ヤガ科の一種	●			●																			●	
		368 ベッコウガガンボ																								●
		369 ホリカワクシヒゲガガンボ																								●
		370 キイロホソガガンボ																								●
		371 マダラガガンボ																								●
		372 ガガンボ亜科の一種																								●
		373 ガガンボ科の一種																								●
	ヒメガガンボ	374 ヒメガガンボ科の一種																							●	
	ユスリカ	375 ユスリカ科の一種																							●	
	カ	376 ヒトスジシマカ																							●	
		377 シマカ類の一種																							●	
		378 カ科の一種																							●	
	ブユ	379 アシマダラブユ属の一種																							●	
	ホソカ	380 ホソカ科の一種																							●	
	ケバエ	381 ハグロケバエ																							●	
		382 ケバエ科の一種																							●	
	タマハエ	383 エノキトガリタマハエ																							●	
		384 エゴタマハエ																							●	
		385 アオキミタマハエ																							●	
		386 イヌツゲタマハエ																							●	
	ミズアブ	387 アメリカミズアブ																							●	
		388 ネグロミズアブ																							●	
	アブ	389 アブ属の一種																							●	
	ムシヒキアブ	390 アオメアブ																							●	
		391 チャイロムシヒキ																							●	
		392 ウスグロムシヒキ																							●	
		393 アメイロソムシヒキ																							●	
		394 ナミマガリケムシヒキ																							●	
		395 ナガトミヒメムシヒキ																							●	
		396 シオヤアブ																							●	
	ツリアブ	397 コウヤツリアブ																							●	
		398 クロバナツリアブ																							●	
	アシナガバエ	399 ウデゲヒメホソアシナガバエ																							●	
		400 アシナガキンバエ類の一種																							●	
	ハナアブ	401 ツマグロコシボソハナアブ																							●	
		402 マダラコシボソハナアブ																							●	
		403 クロヒラタアブ																							●	
		404 フタスジヒラタアブ																							●	
		405 ヘリヒラタアブ																							●	
		406 ホソヒラタアブ																							●	
		407 ハナアブ																							●	
		408 フタホシヒラタアブ																							●	
		409 ナミホシヒラタアブ																							●	
		410 スズキフタモンハナアブ																							●	
		411 アンフトハナアブ																							●	
		412 タカサゴハラフトハナアブ																							●	
		413 ミナミヒメヒラタアブ																							●	
414 オオフトホシヒラタアブ																								●		
415 マドヒラタアブ																								●		
416 コシボソハナアブ類の一種																								●		
417 ハイジマハナアブ類の一種																								●		
418 ヒメヒラタアブ類の一種																								●		
419 ツヤヒラタアブ類の一種																							●			
420 ヒラタアブ亜科の一種																							●			
421 ハナアブ科の一種																							●			
メバエ	422 ムネグロメバエ																							●		
	ショウジョウバエ	423 キイロショウジョウバエ																						●		
		424 マダラメイトイ亜属の一種																						●		
		425 ショウジョウバエ科の一種																						●		
ベッコウバエ	426 ベッコウバエ																						●			
	ミギワバエ	427 ミナミカマバエ																						●		
428 ミギワバエ科の一種																							●			
シマバエ	429 ヒラヤマシマバエ																						●			
トゲアシモグリバエ	430 カトウトゲアシモグリバエ																						●			
ヒロクチバエ	431 キマダラヒロクチバエ																						●			

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（7/10）

目名	科名	No.	種名	西恋ヶ窪緑地		姿見の池緑地		東京経済大学		武蔵国分寺公園・真姿の池周辺		平兵衛樹林地		西町四丁目緑地		西町五丁目緑地		令和5年度	平成27年度	備考	
				春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期				秋期
ハエ	ミバエ	432	ミツボシハマダラミバエ																		
		433	ムラクモハマダラミバエ	●															●		
		434	ミスジミバエ	●								●							●	●	
		435	ハマダラミバエ亜科の一種						●										●		
		436	クロオビハナバエ																	●	
	クロハエ	437	ホホアカクロハエ																	●	
		438	トウキョウキンバエ							●										●	
		439	ヒロスキンバエ																	●	
		440	ツマガロキンバエ	●									●							●	
		441	キンバエ類の一種										●							●	
		442	クロハエ科の一種							●	●	●	●							●	
	イエバエ	443	イエバエ																	●	
		444	イエバエ科の一種																	●	
	ニクバエ	445	ニクバエ科の一種	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
446		ヨコスジオオハリバエ																	●		
ヤドリバエ	447	セスジハリバエ類の一種																	●		
	448	ヤドリバエ科の一種	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
コウチュウ	オサムシ	449	マルガタゴミムシ																●		
		450	ゴミムシ	●															●		
		451	メダカチビカワゴミムシ										●						●		
		452	アオオサムシ																	●	
		453	ヨリモナゴミムシ																	●	
		454	ゴモクムシ亜科の一種																	●	
	ハンミョウ	455	トウキョウヒメハンミョウ																	●	
		456	ハンミョウ科の一種																	●	
	エンマムシ	457	ヒメツヤエンマムシ																	●	
		458	コエンマムシ																	●	
	シテムシ	459	オオヒラタシテムシ																	●	
		460	アリガタハネカクシ亜科の一種																	●	
	ハネカクシ	461	ハネカクシ科の一種																	●	
		462	コクワガタ	●																●	
	クワガタムシ	463	ノギリクワガタ	●																●	
		464	ヒラタクワガタ																	●	都RL:NT
		465	センチコガネ																	●	
	コガネムシ	466	カブトムシ																	●	
		467	アオドウガネ																	●	
		468	ヒラタアオコガネ																	●	
		469	ヒメコガネ																	●	
		470	ヒゲトハナムグリ																	●	都RL:ランク外
		471	セマダラコガネ																	●	
		472	アシナガコガネ																	●	
		473	ピロウドコガネ																	●	
		474	ヒメピロウドコガネ	●																●	
		475	コフキコガネ																	●	
		476	コブマルエンマコガネ																	●	
		477	コアオハナムグリ																	●	
		478	マメコガネ																	●	
		479	シロテンハナムグリ	●																●	
	480	カナブン	●																●		
	481	クロカナブン																	●		
	タムシ	482	ハナムグリ類の一種																	●	
		483	ヒシモンナガタムシ																	●	
		484	ヒメアサギナガタムシ																	●	
485		アサギナガタムシ	●																●		
486		アオグロナガタムシ																	●		
487		ヤマトタムシ																	●	都RL:NT	
488		ムネアカチビナカボソタムシ																	●		
489		クスノチビタムシ																	●		
490		コウソチビタムシ																	●		
491		ナミガタチビタムシ																	●		
コメツキムシ	492	ソーンダースチビタムシ																	●		
	493	ヤノナミガタチビタムシ																	●		
	494	サビキコリ	●																●		
	495	クシコメツキ																	●		
	496	アカヒゲヒラタコメツキ																	●		
	497	コハナコメツキ																	●		
	498	コメツキムシ科の一種	●																●		
	499	ナガコメツキダマシ																	●		
	500	セボシジョウカイ																	●		
	501	ムネクリイロポタル																	●		
502	ヒメマルカツオブシムシ																	●			
503	ツマキアオジョウカイモドキ	●																●			

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（8/10）

目名	科名	No.	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺		平兵衛樹林地			西町四丁目緑地		西町五丁目緑地		令和5年度	平成27年度	備考		
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	春	夏	春	夏	春	夏						
コウチュウ	テントウムシ	504	ハラグロオオテントウ				●							●								●				
		505	ムーアシロホシテントウ	●											●									●		
		506	シロジュウシホシテントウ							●														●		
		507	ヒメアカホシテントウ																						●	
		508	アカホシテントウ		●							●	●												●	
		509	ナナホシテントウ	●			●				●	●		●											●	
		510	トホシテントウ												●	●									●	
		511	オオニジュウヤホシテントウ																						●	
		512	ルイヨウマダラテントウ																						●	
		513	ナミテントウ	●	●	●		●	●			●	●						●	●					●	●
		514	フタホシテントウ																						●	●
		515	キイロテントウ			●			●		●	●	●							●	●			●	●	●
		516	ダンダラテントウ							●		●													●	●
		517	ヨツボシテントウ																						●	●
		518	ヒメカメノコテントウ													●	●								●	●
		519	クビアカヒメテントウ					●															●		●	●
		520	ベタリアテントウ																						●	●
		521	クロヒメテントウ																						●	●
		522	クロスジヒメテントウ																						●	●
		523	シロホシテントウ		●							●													●	●
		524	モンクヂビルテントウ		●							●				●									●	●
		525	シロホシテントウ類の一種																						●	●
		526	ヒメテントウ類の一種		●					●															●	●
			テントウムシダマシ	527	ヨツボシテントウダマシ											●	●								●	●
			オオキノコムシ	528	ヒメオビオオキノコ																				●	●
		529		ミヤマオビオオキノコ													●								●	●
			オオクスイムシ	530	ムナビロオオクスイ																				●	●
			ケシクスイ	531	キボシクオニケシクスイ																				●	●
		532		アカマダラケシクスイ																					●	●
		533		ヨツボシケシクスイ		●																			●	●
		534		テオケシクスイ亜科の一種		●																			●	●
		535		ケシクスイ科の一種			●																			●
	アリモドキ	536	ホソクビアリモドキ							●													●	●		
537		アリモドキ科の一種																					●	●		
	カミキリモドキ	538	アオカミキリモドキ																				●	●		
	アカハネムシ	539	アカハネムシ	●																			●	●		
	ハナノミダマシ	540	クロフナガタハナノミ属の一種	●																			●	●		
	ゴミムシダマシ	541	ハムシダマシ																				●	●		
542		ヒゲブトハムシダマシ																					●	●		
543		ナミクチキムシ	●						●														●	●		
544		トビイロクチキムシ																					●	●		
545		ミツノゴミムシダマシ																					●	●		
546		エグリゴミムシダマシ																					●	●		
547		キマワリ		●																			●	●		
548		セズジナガキマワリ		●																			●	●		
549		サトユミアシゴミムシダマシ		●																			●	●		
550		ナガキマワリ亜科の一種																					●	●		
	カミキリムシ	551	ゴマダラカミキリ																				●	●		
552		アカアシオオアカカミキリ																					●	●		
553		フタオビミドリトラカミキリ																					●	●		
554		キンケトラカミキリ									●												●	●		
555		ニジマテビカミキリ																					●	●		
556		ナガゴマフカミキリ		●																			●	●		
557		ノギリカミキリ																					●	●		
558		キボシカミキリ																					●	●		
559		アトジロサビカミキリ																					●	●		
	ハムシ	560	アカガネサルハムシ																				●	●		
561		ハンノキハムシ																					●	●		
562		ヘリグロテントウノミハムシ																					●	●		
563		ウリハムシ	●																				●	●		
564		クロウリハムシ		●																			●	●		
565		アオハネサルハムシ																					●	●		
566		ヤナギハムシ																					●	●		
567		サクラサルハムシ																					●	●		
568		バラリリツツハムシ																					●	●		
569		クロボシツツハムシ	●																				●	●		
570		マダラアラゲサルハムシ																					●	●		
571		クワハムシ																					●	●		
572		ヤツボシハムシ	●																				●	●		
573		クログハムシ																					●	●		
574		ヨツモンカメノコハムシ																					●	●		
575		キバラリクビボシハムシ																					●	●		
576		ヤマモハムシ																					●	●		
577		キイロビナガハムシ																					●	●		

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（9/10）

目名	科名	No.	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和5年度	平成27年度	備考	
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋				
コウチュウ	ハムシ	578	ルリマルノミハムシ	●						●													●	●				
		579	コマルノミハムシ																								●	
		580	ブタクサハムシ									●			●												●	
		581	ヤナギリハムシ																								●	
		582	サンゴジュハムシ		●			●																	●	●	●	
		583	エノキハムシ												●												●	
		584	ドウガネサルハムシ		●										●	●											●	
		585	イチモンジカメノコハムシ									●													●	●	●	
		586	クズクビボソハムシ																							●	●	
		587	カミナリハムシ類の一種		●																						●	
	588	カサハラハムシ属の一種																							●	●	●	
	589	サルハムシ亜科の一種																								●		
	590	ノミハムシ亜科の一種																								●		
	591	エゴヒゲナガゾウムシ		●				●						●											●	●	●	
	592	カオジロヒゲナガゾウムシ																								●	●	
	オトシブミ	593	ヒメクロオトシブミ		●				●																	●	●	
		594	オトシブミ																								●	
		595	マルムネチョッキリ		●																						●	
		596	ミヤマクビチョッキリ																								●	
		597	エゴツルクビオトシブミ		●				●																	●	●	
		598	カシリオトシブミ																								●	
		599	ハイロチョッキリ		●																						●	
		600	アシナガオトシブミ																								●	
		ゾウムシ	601	コナラシギゾウムシ																							●	●
	602		エゴシギゾウムシ																								●	
	603		コフキゾウムシ																								●	
	604		マツアナキゾウムシ																								●	
	605		コカシクチフトゾウムシ																								●	
	606		オジロアシナガゾウムシ																								●	
	607		ヒレルクチフトゾウムシ																								●	
	608		スグリゾウムシ		●	●																					●	
	609		サビヒョウタンゾウムシ																								●	
	610		ヒゲボソゾウムシ類の一種																								●	
	611		ヒメゾウムシ類の一種																								●	
	612		ゾウムシ科の一種																								●	
	ナガキクイムシ	613	カシノナガキクイムシ																							●		
	オサゾウムシ	614	トホシオサゾウムシ																							●		
	ー	615	小型コウチュウ類の一種																							●		
	ハチ	ミフシハバチ	616	チュウレンジハチ																							●	
			617	ルリチュウレンジ																							●	
		ハバチ	618	ハグロハバチ																								●
			619	セグロカブラハバチ																								●
			620	ニホンカブラハバチ																								●
			621	イヌフグリハバチ																								●
			622	カブラハバチ																								●
			623	キイロハバチ																								●
			624	チャイロハバチ																								●
			625	ハバチ科の一種		●																						●
		ヒラタハバチ	626	ヒラタハバチ科の一種																							●	
		ヒメバチ	627	ホウネンタワラチビアメバチ																								●
628			シロフオナガバチ																								●	
629			フタズジヒメバチ類の一種																								●	
630			コンボウアメバチ亜科の一種																								●	
631			ヒメバチ亜科の一種																								●	
632			ヒメバチ科の一種		●																						●	
タマバチ		633	クスギハケタマバチ																							●		
アリバチ		634	アリバチ科の一種																							●		
クモバチ		635	ナミメクモバチ																							●		
		636	オオモンクロクモバチ																							●		
637		クモバチ科の一種																								●		
ツチバチ		638	ヒメハラナガツチバチ																								●	
		639	オオハラナガツチバチ																								●	
		640	キンケハラナガツチバチ																								●	
		641	キオビツチバチ																								●	
アリ		642	オオハリアリ																								●	
		643	ヒメアリ																								●	
		644	アシナガアリ																								●	
		645	クロナガアリ																								●	
		646	トビロシワアリ		●	●																					●	
		647	ハリフトシリアゲアリ		●																						●	
		648	テラニシリアゲアリ																								●	
		649	キイロシリアゲアリ																								●	
	650	ムネボソアリ																								●		
	651	アミアリ		●																						●		

表Ⅲ－５－２ 国分寺市内で確認した昆虫類の一覧（令和５年度）（10/10）

目名	科名	No.	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和5年度	平成27年度	備考		
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋					
ハチ	アリ	652	クロヤマアリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				
		653	サムライアリ																								●		
		654	トビロケアリ	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
		655	ヒラアシクサアリ						●					●						●	●		●				●		
		656	アメイロアリ					●		●		●		●	●								●	●				●	
		657	サクラアリ									●																●	
		658	クロオオアリ					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	
		659	ムネアカオオアリ																										●
		660	ヨツボシオオアリ																										●
		661	ホソウメマツオオアリ																										●
		662	ウメマツオオアリ							●				●															●
		663	ケアリ属の一種																										●
		スズメバチ	664	エントツドロバチ																			●						●
	665		スズメバチ		●			●			●																		●
	666		ナミカバドロボチ		●																								●
	667		ムナグロチビドロバチ																										●
	668		セグロアシナガバチ																				●						●
	669		キアシナガバチ						●																				●
	670		コアシナガバチ							●																			●
	671		コガタスズメバチ		●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	672		オオスズメバチ	●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
	673		キイロスズメバチ																				●						●
	674	クロスズメバチ																				●	●					●	
	675	トックリバチ属の一種																								●		●	
	676	ハムシドロバチ属の一種																										●	
	677	ドロバチ亜科の一種																										●	
	セナガアナバチ	678	サトセナガアナバチ																				●					●	
	アナバチ	679	サトジガバチ									●																	●
		680	ミカドジガバチ																										●
	ギングテバチ	681	ナミツチスガリ																									●	
	コハナバチ	682	コハナバチ科の一種									●																	●
	ハキリバチ	683	ヤトガリハナバチ									●																	●
		684	オオハキリバチ		●																								●
		685	ヒメハキリバチ																										●
		686	ハキリバチ科の一種																								●		●
	ミツバチ	687	キムネクマバチ																										●
		688	ダイヨウキマダラハナバチ																										●
		689	ナンモンキマダラハナバチ																										●
		690	シロスジヒゲナガハナバチ																										●
		691	トラマルハナバチ																										●
		692	コマルハナバチ																										●
		693	セイウミツバチ																										●
		694	キマダラハナバチ類の一種																										●
		695	ヒゲナガハナバチ類の一種																										●
		696	小型ハナバチ類の一種																										●
	18	179	696																									546	
																												354	

表Ⅲ－５－３ 国分寺市内で確認したクモ類の一覧（令和５年度）（1/2）

目名	科名	No.	種名	西武ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺			平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和5年度	平成27年度	備考						
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋									
クモ	シグモ	1	シグモ																							●							
	トタテグモ	2	キノウエトタテグモ										●														●	●		国RL:NT、都RLNT			
	ヒメグモ	3	シロカネイソウウグモ											●														●					
		4	オナガグモ											●															●				
		5	シモフリミジグモ																										●				
		6	ヒメグモ	●				●						●			●					●							●	●			
		7	オオヒメグモ							●					●							●							●	●			
		8	ハンゲツオスナキグモ			●																							●				
		9	コアカクロミジグモ						●																				●				
		10	ミジグモ亜科の一種							●																			●				
		コガネグモ	11	ハツリグモ																										●			
			12	ビジョオニグモ	●											●														●			
	13		マルツメオニグモ																										●				
	14		カラオニグモ																									●					
	15		オニグモ											●															●				
	16		ナガコガネグモ	●	●																								●	●			
	17		コガタコガネグモ																										●	●			
	18		ギンメツキゴミグモ	●	●			●	●	●					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●		
	19		ゴミグモ	●				●																					●	●			
	20		マルゴミグモ																										●	●			
	21	トゲグモ																										●					
	アシナガグモ	22	シロスジショウジョウグモ												●													●					
		23	ワキグロサツマノミダマン													●													●	●			
		24	コゲチャオニグモ	●																									●	●			
		25	ヤマシロオニグモ																										●	●			
		26	サツマノミダマン	●	●																								●	●			
		27	ジョロウグモ	●				●	●						●	●		●	●									●	●	●			
		28	アオオニグモ属の一種																										●				
		29	オオシロカネグモ																										●	●			
	アシナガグモ	30	メガネドヨウグモ																										●				
		31	ヤサガタアシナガグモ																										●	●			
		32	アシナガグモ																										●	●			
	サラグモ	33	ウロコアシナガグモ																									●	●				
		34	サラグモ科の一種																										●				
	チリグモ	35	ヒラタグモ																										●				
	ウズグモ	36	マネキグモ																										●	●			
		37	カタハリウズグモ																										●	●			
		38	ウズグモ科の一種																										●				
	タナグモ	39	クサグモ																										●				
		40	コクサグモ	●																									●	●			
		41	シモフリヤチグモ																										●				
		42	クサグモ類の一種																										●				
	ハグモ	43	ネコハグモ	●																									●	●			
		44	ハグモ科の一種																										●				
	ササグモ	45	ササグモ																										●	●			
	キンダグモ	46	イオウイロハシリグモ																										●	●			
	コモリグモ	47	ウツキコモリグモ																										●	●			
		48	キクツキコモリグモ																										●				
		49	カイゾクコモリグモ属の一種																										●				
		50	ハリゲコモリグモ類の一種																										●	●			
		51	コモリグモ科の一種																										●	●			
	カニグモ	52	キハダカニグモ	●																									●	●			
		53	ハナグモ																										●	●			
		54	ワカバグモ	●																									●	●			
		55	アズチグモ																										●	●			
		56	セマルトラフカニグモ																										●	●			
		57	ヤミロカニグモ																										●	●			
		58	カニグモ属の一種																										●	●			
		59	フクログモ科の一種	●																									●	●			
	フクログモ	60	クロチャケムリグモ																										●	●			
		61	ワシグモ科の一種	●																									●				
	エビグモ	62	アサヒエビグモ																										●	●			
		63	シャコグモ																										●	●			
		64	エビグモ科の一種																										●	●			

表Ⅲ－５－３ 国分寺市内で確認したクモ類の一覧（令和５年度）（2/2）

目名	科名	No.	種名	西恋ヶ窪緑地			姿見の池緑地			東京経済大学			武蔵国分寺公園・真姿の池周辺		平兵衛樹林地			西町四丁目緑地			西町五丁目緑地			令和5年度	平成27年度	備考			
				春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏	秋	春	夏				秋		
クモ	ハエトリグモ	65	シラホシコゲチャハエトリ																							●			
		66	ネコハエトリ	●			●			●	●	●															●	●	
		67	マミジロハエトリ				●	●		●			●	●	●													●	●
		68	ウデブトハエトリ																									●	
		69	ヨダンハエトリ																									●	
		70	ヤハズハエトリ											●	●	●												●	
		71	シラヒゲハエトリ												●		●											●	●
		72	ヤガタアリグモ																									●	
		73	ヤサアリグモ																								●	●	
		74	アリグモ				●	●					●	●	●		●											●	●
		75	イナズマハエトリ																									●	
		76	チャイロアサヒハエトリ																									●	
		77	メガネアサヒハエトリ												●	●												●	
		78	メスジロハエトリ								●				●													●	●
		79	デーニツツハエトリ				●	●			●				●	●								●				●	●
		80	ミスジハエトリ																									●	
		81	アオオビハエトリ								●				●													●	●
82	ヤハズハエトリ属の一種																									●			
83	コゲチャハエトリグモ属の一種																									●			
1	18		83																						64	60			

(2) 希少種 ※確認場所が特定されないように記載しています。

希少種としては、昆虫類では令和5(2023)年度は7種(平成27年度:10種)、クモ類では令和5(2023)年度は2種確認した(平成27年度:1種)。

昆虫類では、ヤマサナエ(都RL:VU)、ヤマトクロスジヘビトンボ(都RL:NT)、ネグロセンブリ(都RL:VU)、コシロシタバ(国RL:NT 都RL:NT)、ヤマトタムシ(都RL:NT)、アカアシオオアオカミキリ(都RL:NT)、ヤナギハムシ(都RL:EN)を確認した。

クモ類ではトゲグモ(都RL:DD)、キシノウエトタテグモ(国RL:NT、都RL:NT)を確認した。



ヤマサナエ(都RL:VU)



ネグロセンブリ(都RL:VU)



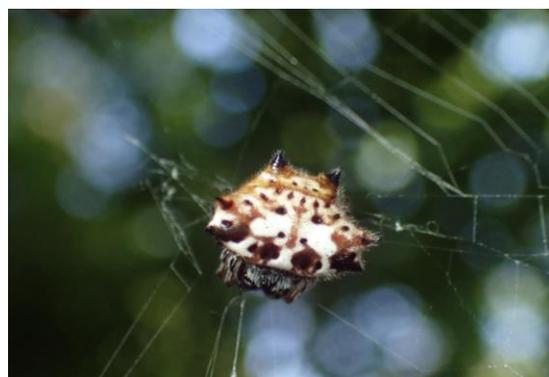
コシロシタバ(国RL:NT 都RL:NT)



アカアシオオアオカミキリ(都RL:NT)



ヤナギハムシ(都RL:EN)



トゲグモ(都RL:DD)

### (3) 外来種

外来種については、昆虫類では令和5（2023）年度はアオマツムシ、アミガサハゴロモ近似種、ヨコヅナサシガメ、セイタカアワダチソウヒゲナガアブラムシ、キマダラカメムシ、アカボシゴマダラ、アメリカミズアブ、ベダリアテントウ、モンクチビルテントウ、クズクビボソハムシ、セイヨウミツバチの11種を確認した（平成27年度：7種）。

このうち、アカボシゴマダラは生態系被害防止外来種リストの掲載種「特定外来生物」に指定されている。

クモ類では外来種は確認されなかった。



キマダラカメムシ  
(外来種)  
7月11日 西町五丁目緑地



アカボシゴマダラ  
(特定外来生物)  
7月11日 西町四丁目緑地

#### (4) 各調査地の概況

##### ①西恋ヶ窪緑地

昆虫類 183 種（平成 27 年度：156 種）、クモ類 19 種を確認した（平成 27 年度：17 種）。

昆虫類では、春期調査ではミノウスバの幼虫が目立った。林内ではヒカゲチョウ、サトキマダラヒカゲといった雑木林の昆虫を確認した。

そのほか、クヌギの樹液に来ていたノコギリクワガタや、樹木の隙間に潜むサトユミアシゴミムシダマシといったコウチュウ類が見られた。

その他の昆虫類としては、ヒグラシも確認した。

クモ類ではコゲチャオニグモなど里山的な樹林に生息する種を確認している。

##### ②姿見の池緑地

昆虫類 209 種（平成 27 年度：138 種）を確認した、クモ類 26 種（平成 27 年度：26 種）を確認した。

姿見の池は、南側が樹林に接しており枝葉が一部水面を覆うが、比較的開けた水域である。

昆虫類は、水路沿いでは春期調査時にキンヒバリを確認した。水域周辺の植生を好む種で、オギやアシなどの繁茂する水路沿いに生息している。南側の樹林では、7月の環境団体参加の観察会の際にミズイロオナガシジミを確認した。クヌギ・コナラ等の落葉樹を主とした林内に生息する昆虫類である。

また、池畔の樹幹でラクダムシを確認した。

クモ類では、コガタコガネグモやアシナガグモ等を確認した。

##### ③東京経済大学

昆虫類 164 種（平成 27 年度：134 種）、クモ類 27 種（平成 27 年度：21 種）を確認した。

昆虫類ではハグロトンボ、オニヤンマを確認した。これらはともに、成熟するまでのあいだ近隣の緑地や樹林地で過ごす種である。春期調査ではヒゲブトハナムグリ、マツアナアキゾウムシを確認している。

クモ類では、新次郎池周辺で流水上に張られたオオシロカネグモの網が目立っていた。



マツアナアキゾウムシ  
4月18日 東京経済大学

#### ④武蔵国分寺公園・真姿の池周辺

昆虫類 227 種（平成 27 年度：146 種）、クモ類 34 種（平成 27 年度：31 種）を確認した。

泉地区では武蔵の池周辺でショウジョウトンボを確認した。ばったランドではショウリョウバッタモドキを確認した。林縁ではヤマトヒバリが聞かれ、またクワ類につくキボシカミキリを確認した。そのほかコナラでは、揺らんを作るオトシブミやミヤマイクビチョッキリや、エゴノキにつくエゴツルクビオトシブミなどを確認した。

クモ類では、ビジョオニグモ、オニグモといった大型の網を張る種が見られた。



ショウリョウバッタモドキ 7月27日  
武蔵国分寺公園・真姿の池周辺



キボシカミキリ 7月27日  
武蔵国分寺公園・真姿の池周辺

#### ⑤平兵衛樹林地

昆虫類 94 種（平成 27 年度：76 種）、クモ類 11 種（平成 27 年度：28 種）を確認した。

小規模なサワラ・ヒノキを主とした樹林であり、バッタ類ではトノサマバッタの幼虫を、その他にオオフタホシヒラタアブを確認している。

シラカシの樹液にはシロテンハナムグリが多く飛来しており、樹下にノコギリクワガタの死骸が見られた。



オオフタホシヒラタアブ  
4月17日 平兵衛樹林地

#### ⑥西町四丁目緑地（平成 27 年度調査範囲外）

昆虫類 97 種、クモ類 12 種を確認した。

クモ類では、マルゴミグモを確認している。

⑦西町五丁目緑地（平成 27 年度調査範囲外）

昆虫類 122 種、クモ類 18 種を確認した。コナラを中心とした雑木林で成り立つ緑地であり、北側には草地も見られる。

クモ類ではカラオニグモを確認した。



カラオニグモ  
4月 17 日 西町五丁目緑地

## 6. 水生生物

### 1) 調査方法

#### (1) 調査時期・期間・時間

- ・水生生物調査に適期とされる春から秋期まで調査を実施した。昆虫・クモ類調査の実施日の午後、おおむね半日程度の調査を行った。
- ・調査時間は、各調査地とも午後1時頃から実施し、およそ3時間程度とした。
- ・調査地点について、真姿の池自体では行わず、武蔵国分寺公園閉鎖区域の湧水と、それを水源とする「おたかの道湧水園」、お鷹の道・真姿の池湧水群、元町用水の一部を対象とした。
- ・姿見の池では、池と恋ヶ窪用水の細流を対象とした。

表Ⅲ－6－1 水生生物調査の実施日

調査期	調査日	調査地	天候
春期	4月27日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
	4月28日	姿見の池緑地	曇り
夏期	7月25日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
	7月27日	姿見の池緑地	晴れ
秋期	10月24日	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺	晴れ
	10月25日	姿見の池緑地	曇り

#### (2) 調査手法

- ・調査地内の水域（池、湧水、用水）を対象とし、専門員1名がタモ網を用いた追い出し法で採集した。採集個体は同定作業後、基本的に元の生息場所に戻した。ただし現地での同定が困難なものについては一部採集し、同定用サンプルとした。

#### (3) 道具

- ・調査時には、タモ網を使用した。また記録用にデジタルカメラにて記録を取るようにした。
- ・その場において同定の困難な種、微小な種等については必要最小な数を採集するため、微小種については70%エタノール入りスクリーン管瓶に収容した。

## 2) 調査結果

### (1) 確認種の概要

以下、水生昆虫類、魚類、その他の水生生物類の3項目として記述する。

水生昆虫類としては7目18科24種(平成27年度:19種)を確認した。今回初記録としてヤマサナエ(都RL:VU)の確認があった。丘陵地の水域に生息する種である。ネグロセンブリ(都RL:VU)の幼虫は緩やかな流れを中心に生息している種である。

魚類では3目4科7種(平成27年度:7種)を確認した。前回調査に確認したジュズカケハゼ類を今回も確認している。そのほか今回初記録のカワムツの確認があった。もともと東海地方以南に生息するコイ科の魚類で、近年関東圏で増えている種である。

その他の水生生物類では6目12科14種(平成27年度:12種)を確認した。スジエビ、ヌカエビとも都RLでは要注目種となっている。

外来種としては、条件付特定外来生物に指定されたアメリカザリガニと、北米原産のフロリダミズヨコエビを確認した。これは近年多摩川水系での確認例が増えている種である。

春期のお鷹の道・元町用水調査については、用水路周辺で遊ぶ子どもの利用者が多かったため、配慮して未踏査とした。

確認種の一覧を表Ⅲ-6-2~4に示す。

表Ⅲ-6-2 国分寺市内で確認した水生生物(昆虫類)の一覧(令和5年度)

目名	科名	No.	種名	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺									令和5年度	平成27年度	備考	
				姿見の池緑地			お鷹の道・真姿の池湧水群・元町用水			閉鎖区域・おたかの道湧水園						
				春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期				
カゲロウ	コカゲロウ	1	コカゲロウ科の一種	●	●	●							●	●		
トンボ	カワトンボ	2	ハグロトンボ				●						●		都RL:ランク外	
	イトトンボ	3	イトトンボ科の一種			●							●			
	ヤンマ	4	ヤンマ科の一種			●							●			
	サナエトンボ	5	コオニヤンマ			●								●		
		6	ヤマサナエ				●							●		都RL:VU
	7	サナエトンボ科の一種			●								●			
	8	オニヤンマ			●				●	●	●		●	●		
9	シオカラトンボ												●			
カワゲラ	オナシカワゲラ	10	オナシカワゲラ科の一種		●				●	●	●	●	●	●		
カメムシ	アメンボ	11	アメンボ		●	●							●	●		
		12	ヤスマツアメンボ	●	●								●	●		
		13	ヒメアメンボ	●										●	●	
		14	シミアメンボ	●		●		●			●	●		●	●	
	15	マツモムシ	●										●			
アミメカゲロウ	ヘビトンボ	16	ヤマトクロスジヘビトンボ				●						●	●	都RL:NT	
	センブリ	17	ネグロセンブリ				●						●	●	都RL:VU	
トビケラ	ナガレトビケラ	18	ムナグロナガレトビケラ											●		
	ニンギョウトビケラ	19	ニンギョウトビケラ科の一種	●	●	●							●	●		
	カクツツトビケラ	20	カクツツトビケラ属の一種				●	●	●				●	●		
	エグリトビケラ	21	エグリトビケラ科の一種											●		
	ケトビケラ	22	グマガトビケラ類の一種				●						●			
	-	23	トビケラ目の一種												●	
ハエ	ガガンボ	24	マダラガガンボ								●		●			
		25	ガガンボ科の一種			●							●	●		
	ユスリカ	26	ユスリカ科の一種	●		●		●		●	●		●	●		
	ブユ	27	アシマダラブユ属の一種	●										●		
		28	ブユ科の一種												●	
	ホソカ	29	ホソカ科の一種	●							●		●			
	-	30	ナガレアブ科の一種												●	
7	23	30										24	19			

表Ⅲ－6－3 国分寺市内で確認した水生生物（魚類）の一覧（令和5年度）

目名	科名	No.	種名	姿見の池緑地		武蔵国分寺公園・真姿の池周辺									令和5年度	平成27年度	備考
						お鷹の道・真姿の池 湧水群・元町用水			閉鎖区域・おたかの道湧水園								
				春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期					
コイ	コイ	1	コイ	●									●	●			
		2	カワムツ			●								●	●		
		3	アブラハヤ					●						●	●	都RL:NT	
		4	モツゴ		●	●								●	●		
	ドジョウ	5	ドジョウ					●						●	●	国RL:NT、都RL:DD	
		6	カラドジョウ											●	●	その他の総合対策外来種	
ダツ	メダカ	7	メダカ類の一種	●	●	●							●	●			
スズキ	ハゼ	8	ジュズカケハゼ類の一種		●	●							●	●			
3	4		8										7	7			

※カラドジョウについて：平成27年度調査では「カラドジョウ属」としたが、改めて当時の写真資料を確認しカラドジョウと同定した。その結果、カラドジョウが生態系被害防止外来種リストの「その他の総合対策外来種」に指定されているため、平成27年度調査の水生生物（魚類）の上記外来種の確認種数を0→1に訂正した。

表Ⅲ－6－4 国分寺市内で確認した水生生物（その他生物類）の一覧（令和5年度）

目名	科名	No.	種名	姿見の池緑地		東京経済大学	武蔵国分寺公園・真姿の池周辺									令和5年度	平成27年度	備考	
							お鷹の道・真姿の池 湧水群・元町用水			閉鎖区域・おたかの道湧水園									
				春期	夏期	秋期	秋期	春期	夏期	秋期	春期	夏期	秋期						
ウズムシ	サンカクアタマウズムシ	1	ナミウズムシ										●	●	●	●	●		
ナガミミズ	イトミミズ	2	イトミミズ類の一種			●										●	●		
		3	ツリミミズ科の一種														●		
		4	フトミミズ科の一種															●	
		5	ナガミミズ目の一種												●		●	●	
	ニナ	タニシ	6	ヒメタニシ	●	●											●		
カワニナ		7	チリメンカワニナ			●				●						●			
		8	カワニナ		●	●				●	●	●	●	●	●	●	●	●	
ワラジムシ	ミズムシ	9	ミズムシ						●			●	●	●	●	●	●		
ヨコエビ	マミズヨコエビ	10	フロリダマミズヨコエビ			●										●		その他の総合対策外来種	
	—	11	ヨコエビ亜目の一種	●	●				●							●	●		
エビ	テナガエビ	12	スジエビ						●							●		都RL:留意種	
	ヌマエビ	13	ヌカエビ						●							●	●	都RL:留意種	
		14	カワリヌマエビ属の一種	●	●	●					●			●	●	●	●		
	アメリカザリガニ	15	アメリカザリガニ	●	●	●					●	●				●	●	緊急対策外来種（条件付特定外来生物）	
	サワガニ	16	サワガニ						●							●	●	都RL:留意種	
6	14		16										14	12					

## (2) 希少種

希少種については、都 RL 掲載種のうち5種を確認した。

昆虫類ではヤマサナエ (都 RL : VU)、ヤマトクロスジヘビトンボ (都 RL : NT)、ネグロセンブリ (都 RL : VU) の3種を確認した。

魚類ではドジョウ (国 RL : NT、都 RL : DD) のほか、アブラハヤ (都 RL : NT) の2種を確認した。

また甲殻類のスジエビ、ヌカエビ、サワガニについてはいずれも都 RL においては留意種とされている。

### ※メダカについての扱い

これまでメダカと呼ばれていた種は複数種に分けられ、関東圏在来の種はミナミメダカ (国 RL : VU、都 RL : CR+EN) とされている。ただし、放流などにより同定が困難であることから、ここではメダカとして扱った。



ヤマサナエ(都 RL:VU)



ネグロセンブリ(都 RL:VU)



アブラハヤ(都 RL:NT)



サワガニ(都 RL:留意種)

### (3) 外来種

外来種についてはアメリカザリガニを姿見の池、お鷹の道湧水群及び元町用水の両地点で確認した。本種は令和5（2023）年6月1日より、「条件付特定外来生物」に指定されている。

このほかカワリヌマエビ属の一種を確認しているが、これについては前回調査当時、国内由来のミナミヌマエビとして記録していたものである。カワリヌマエビ属は、現状東アジア（中国、台湾等）に広く分布している複数種を包含したグループ（ミナミヌマエビも含まれる）であり、属以下の種同定は難しい。飼育していたものが逸出して増加したものと考えられ、在来種ヌカエビと競合し広く定着している。



アメリカザリガニ  
(条件付特定外来生物)  
4月27日 姿見の池緑地



カワリヌマエビ属  
4月27日 姿見の池緑地

### (4) 各調査地の概況

#### ①姿見の池緑地

昆虫類 18 種、魚類 7 種、その他の水生生物類 9 種を確認した。

池には沈水性の水生植物類はほとんどなく、水面が広がっている。タモ網を用いた採集法で、池ではモツゴの若魚、ジュズカケハゼ類を確認した。また、人為的に移入されたコイ（ニシキゴイ）が目立った。

他の生物としてヌカエビとカワリヌマエビ属の一種を確認したが、これらは再造成された時に入り込んだ可能性が高い。特にカワリヌマエビ属の一種は 23 年ほど前から関東圏で見られるようになったとされ、小河川では在来種だったヌカエビの衰退と相対して増加傾向にある。

そのほかアメリカザリガニ（条件付特定外来生物）を確認した。姿見の池ではトンボ類の幼虫（いわゆるヤゴ）が少な



ジュズカケハゼ類  
7月27日 姿見の池緑地

かったが、アメリカザリガニとコイ（ニシキゴイ）の捕食圧の影響を受けている可能性が高い。

### ②武蔵国分寺・真姿の池周辺／お鷹の道・真姿の池湧水群／元町用水

昆虫類 6 種、魚類 2 種、その他の水生生物類 6 種を確認した。

野川水域の源流の一つである。砂礫の多い底質で、清らかな流れではシマアメンボのほか水生昆虫ではコカゲロウ類、ニンギョウトビケラ類やコカクツツトビケラ類といった種を確認した。元町用水ではハグロトンボを確認した。周辺水域に定着しており、安定的に生息していると思われる。

### ③武蔵国分寺公園・真姿の池周辺／おたかの道湧水園

昆虫類 10 種、魚類 2 種、その他の水生生物類 7 種を確認した。

武蔵国分寺跡資料館敷地内に併設されたおたかの道湧水園の池は、閉鎖区内にある国分寺崖線の湧水を源泉としている。池から流れ出る細流は元町用水へと合流する。

おたかの道湧水園の池は、前回調査以降に改修作業が行われたようで、底泥の状態はヘドロ臭もなく良好であり、魚類では野川で増加傾向のあるカワムツが見られた。

閉鎖区内の湧水部分ではオニヤンマを確認した。これらは樹林内の流水環境を好む種であり、湧水に依っているものと考えられる。ただし、湧水域の細流ではカルガモが採餌行動をとっており、その捕食圧が憂慮される。